THE FIRST MAGAZIN OF WOMAN'S MOVEMENT
IN JAPAN.

婦人問題研究專門雜誌

二週年紀念、婦人職業號

SHIN SHIN FUJIN

新眞婦人

四月號

〔第廿四號〕

婦人の職業問題に就て思ふ數々　西川文子
職業と結婚と　八重子
職業としての美容術　小口みち
明治以後婦人職業史の一節　西川光次郎
現代女詩人の叫　高安月郊
破鏡婦人の福音　辯護士　大久保[illegible]造
叫ばれぬ悲鳴　日向きむ
私の思想と解釋との斷片　中尾清太郎
遊女の小供　堀江東花
新眞婦人より何を學びしか　投書九篇

大正四年四月一日發行（毎月一回一日發行）大正二年四月二十六日（第三種郵便物認可）大正四年三月二十八日印刷納本

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

看護婦見習生募集

年齢十八歳以上
學力尋常小學卒業以上
品行方正ニシテ傳染病ヲ有セザル女子ニ限ル

院長診察　月、水、木、金、午前
林、峰間、兩副長ハ目下當院に在勤
東京麴町區三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二番
東洋内科醫院
院長　醫學士高田畊安

相州茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
電話ちがさき二番
南湖院
河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

嬉しきホ子ームーンにも樂しきスウ井ートホームにも均しく

喜谷實母散 主治能効

▲子宮病 ▲血の道
▲白帶 赤帶 ●こしけ
▲下腹痛み ▲足腰冷込
▲氣ふさぎ ▲産前産後
▲逆上頭痛 ▲難産流産
▲月經不順 ▲經期腹痛

改正定價表

品名	數量	代價	送料
本法實母散	壹貼	金拾錢	二錢
同	參貼	金參拾錢	二錢
同	五貼	金四拾五錢	二錢
同	七貼	金六拾錢	四錢
同	拾四貼	金壹圓貳拾錢	六錢
同	廿一貼	金壹圓六拾錢	八錢
同	參拾貼	金貳圓合錢	八錢

實母散によりて得たる婦人の健康が第一なり

本舗 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門

金子薫園先生著

女子新書翰

洋裝美本全一冊
定價金三拾五錢
郵送料金六　錢

女子の書翰文は女子の心の姿なり、心の聲なり。彼の新奇に走るもの、舊套を襲ふもの、何れも自己のまことの心境の自己にあるを知らず、今にして之を救はずんば、紛亂きはまりなかるべし。世上幾多の女子書簡文書を見るに、未だ一も之に意を致すこと深く切なるものなし。著者曩に『新書簡文』の著あり、版を重ぬること二十三、好評江湖に喧し。今回更に筆を新にして女子の書簡文を著し、新時代の各人各樣の箇性を發揮せる文例を示すこと頗る豐富、文語體あり口語體あり、其の事其の場合に應じて書き方を異にす。一讀直ちに自己の心境に觸れ、書簡の天地自由に開け行くを覺えむ。尚、別に**練習法**を添へて何人にも自由に書き得らるゝやう實地の指導に努めたり。本書出でて女子の書簡文は完成せられたりと謂ふべきなり。

發賣元

東京神田錦町一丁目
振替東京四九九一番

株式會社 明治書院

長電話本局二四三八番

婦人職業號

四月號目次

口絵　あこがれ　花美草
婦人の職業問題に就て思ふ數々　西川文子…（二）
職業と結婚と　八重子…（四）
職業としての美容術　美容術研究會主任　小口みち…（九）
女醫になりたい人の爲めに　至誠病院長　吉岡彌生…（一一）
看護婦會の起源と歴史　鈴木まさ子…（一五）
速成裁縫教授　戸板裁縫女學校長　戸板せき子…（一七）
東京電燈の女事務員　武田庶務課長…（一九）
電話交換手の話　東京中央電話交換局長　喜多孝治…（二〇）
白木屋の女店員　高野復一…（二三）
三越の女店員…（二五）
ミシンの稽古をするには　矢野元子…（二六）
婦人の職業に就て　伊藤朝子…（二七）
墓地の邊より　平澤稲子…（二八）
明治大正婦人職業史の一節　西川光次郎…（二九）
戰亂裡の婦人…（三二）
戰亂裡の人情美…（三三）
現代女詩人の叫　高安月郊…（三四）
破鏡婦人の福音　辯護士　大久保端造…（三六）
瀬戸内海春の印象　立石蔦枝…（三九）
叫ばれぬ悲鳴　日向きむ…（四〇）
瀬沼夏葉女史を悼む　文子…（四四）
私の思想と解釋との斷片　中尾淸太郎…（四五）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二週年紀念

都のFさんえ……豐田曉潮…(四九)
新眞婦人短歌……(五二)
ひな十句……(五三)
ラヂウム療法の話……ドクトル 渡邊鼎……(五三)
遊女の小供……堀江東花…(五四)
姑と嫁……玉露女…(五五)
生花について(二)……尾崎恒子…(五八)
御守殿門(大學赤門の由來)……島田筑波…(六〇)
春來たる……一記者……(六四)
冬から春へ……みなつくし…(六四)
新眞婦人より何を學びしか…(六五)
六個の教訓……S子……(六五)
妹に讀ませました……弓家七郎……(六五)
自覺させて頂きました……芝某女……(六六)
修養の爲め……闞けさ子……(六七)
結婚と健康診斷……けい女……(六八)
實は男子問題なることを……一青年……(六八)
それがドレ丈け娘の爲めに……高木とせ……(六八)
遠慮なく異性と交際しし……近藤なほ子……(六八)
反感を以て讀みつゝ……N女……(六九)
恐れ氣のない雜誌……百合子……(六九)
三月蛙聲會の記……あさ子……(六九)
編輯餘錄……(七〇)

四月一日發行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一家の經濟は臺所に始まり一國の富強は國民經濟力の發展に竢つ!!

■恐ろしきはサイエンスノ力
■偉なる哉、發明の効益
■木の飯櫃で飯が焚ける器械
■女中を要せずして炊事が出來る器械
■たつた十八分で二升の米が飯になる器械

山崎式蒸汽炊事器=は

女子大學其他都下各女學校御用

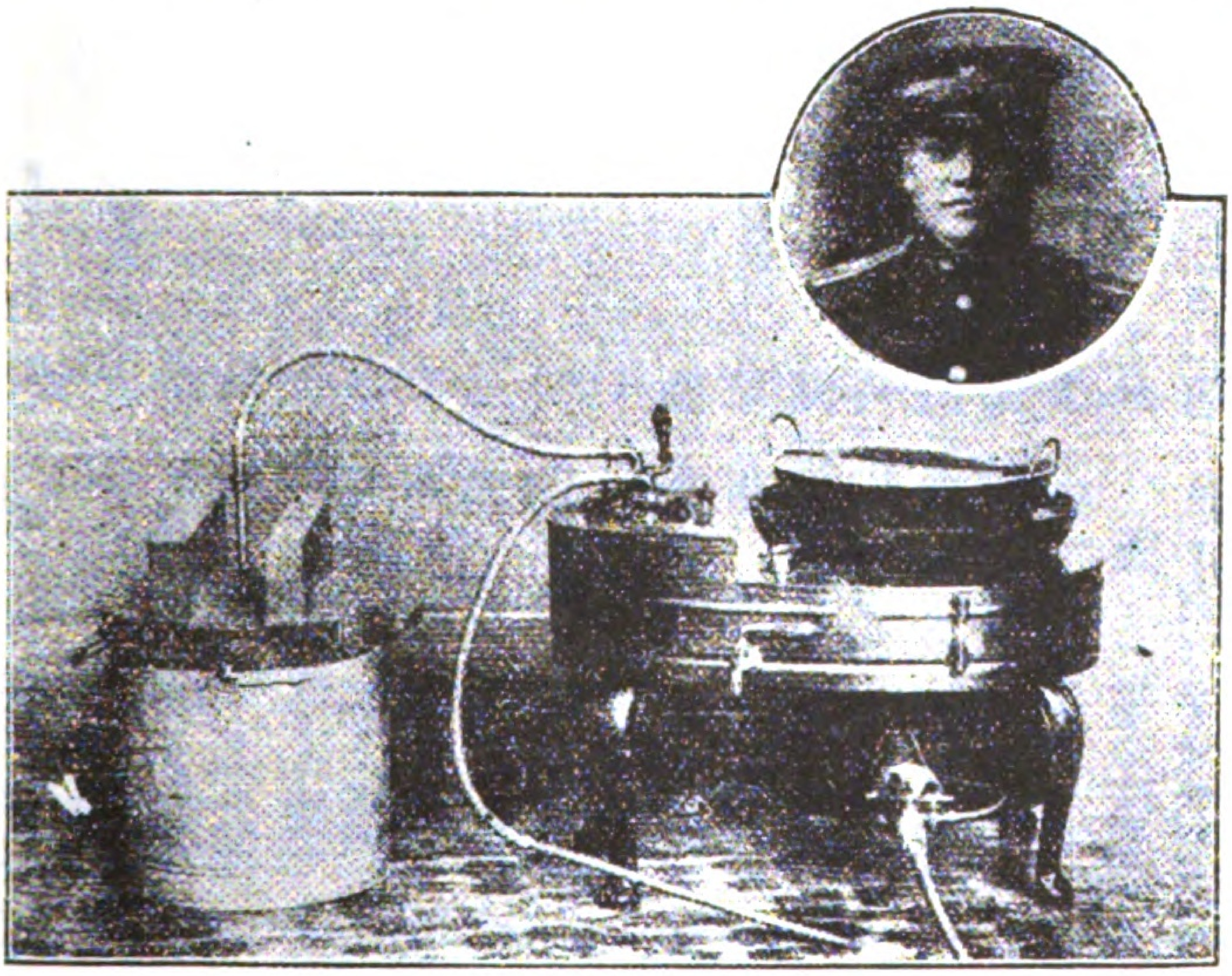
一個の火力で 然かも同時に

■飯が焚け
■汁が煮え
■お茶も煮え
■酒燗も出來る

各地に取次店を募集す詳細は直接照會あれ。定價表は御申越次第送呈す

臺所に革命を來せる發明品

■既に東京市に於ける經濟家の臺所には
■鍋釜竈七輪の類悉く姿を歿して
■山崎式蒸汽炊事器唯一個光り輝やけり
■白耳義の詩人メエテルリンク曰く
■舊きものは凡て皆亡ぶと



東京市赤坂區溜池 演伎座筋向ふ

蒸汽商會

電話新橋二二八九

實驗十年

北島正太郎氏著述。大好評。

最新實驗 蜜蜂の飼ひ方

全一册

中判洋裝一九〇頁
挿圖澤山振假名付
正價金五十五錢
內地送料不要

目次

第一章總論。第二章養蜂ノ利益。第三章一ヶ年ノ收支計算。副業。專門。第四章養蜂ノ現況。第五章形態、頭部、胸部、腹部。第六章發育ト食物。第七章社會組織。女王、働蜂、雄蜂。第八章種類。日本在來種、伊太利亞種。サイプリアン種、ガウカシアン種、ガアニヲラン種。結論。第九章生理。消化器、循環器呼吸器、生殖器。第十章心理。蜜蜂の性質、蜜蜂の智力、蜜蜂の感情。第十一章養蜂設備、養蜂場、同位置巢箱、分離器。蜜刀、燻煙器、隔王器、王籠、雄蜂、驅除器、制限器、製蠟器。第十二章巢窠、巢脾、巢房。第十三章蜜蜂の繁殖、繁殖環、巢礎。第十四章分封、分封の意義。自然の分封、人爲分封、同方法、分封豫防法。第十五章女王養成。養成の必要、女王養成器具、養成方法、女王の輸送。女王誘入法。第十六章種蜂及女王購入。第十七章蜂群の改良人爲淘汰、女王交換。女王と雄蜂。第十八章管理、掃除、盜蜂、螫毒、蜂群ノ合同、日覆、越冬、給食。第十九章養蜂。植物。第廿章弊害及疾病。第廿一章蜂蜜ト蜂蠟。第廿二章養蜂家曆

養蜂を試むるもの多くして成功するもの少きは何ぞ一卷の書をも繙くことなく一片の秘をも聽くことなくして業を始むるが故なるべし養蜂書は多けれども實際役に立つもの少きは何ぞ兎角不完全なる直譯物に非すんば亂暴なる編輯物にして首尾撞着前後矛盾甚しきが故なるべし著者茲に於てか本書を發表す。蓋し現今の斯界にとりて絶好の清涼劑たるを失はず。

好評嘖々

水口幾壽君著　實驗 **蔬菜促成栽培全書**　大判上製全一册　特價一圓　送料入錢

月岡貞太郎君著　廢材利用 **經木工業の栞**　大判洋裝全一册　正價六十錢　送料不要

松澤淳水君著　**養鷄十二ヶ月**　中判洋裝全一册　正價三十錢　送料不要

原田東一郎君著　和洋四季 **草花培養法**　大判上製全一册　正價九十錢　送料不要

東京京橋南傳馬町　**有隣堂書店**　振替東京六九六番

資本金　五百萬圓

丁酉（ていいう）銀行

本店　京橋區宗十郎町

支店　日本橋區呉服町

同　深川區富吉町

美味くて
身體の爲になる

文明的好飲料

御家庭向として頗る輕便
御來客用として頗る高尚

龍印

コーヒーミルク
ココアミルク
ウス茶ミルク

定價
壹罐 貳拾五錢也
貳罐 美術箱入 五拾錢也
參罐 美術箱入 七拾五錢也

新眞婦人代理部

發賣元 伊藤商店
神田區紺屋町十九

日清生命保險株式會社

社長 中野武營

專務取締役 池田龍一

東京丸の内

戸板裁縫學校

▲校長 戸板せき子

▲沿革 本校は明治三十五年二月の創立にして、爾來十有四年、其間卒業生を出すこと實に二千四百有餘人なり……明治四十五年三月規則を改正し、大正二年二月更らに學級を増設して夜學を開始し、更らに規模を擴張して教員養成所を設く、而して同年五月二十六日文部大臣の認定を受くるに至れり、其年八月二日組織を改めて財團法人とす

▲修業年限其他 豫科修業期限は三ヶ月以上一ヶ年以下とし其力に應じて之を定む本科修業期限は七ヶ月とし之れを前期三ヶ月後期四ヶ月とし、學期は毎年一月に始め七月に終り四月に始め十月に終り七月に始め一月に終り、十月に始め四月に終る

高等科修業學期限は本科と同じ

中等教員養成科は修業期限を二ヶ年とし入學期日を毎年四月十月の二期とす（高等女學校五ヶ年の課程を二年に短縮したるものにて卒業の後は中等教員檢定試驗を受くるの特權を有す）外に尙ほ研究科あり

文部大臣認定 財團法人

私立 戸板裁縫學校

東京市芝區三田四國町二の十六號

電話芝四四八九番

（性格及過去現在未來）

豫言鑑識

福來博士外諸氏立會の上豫言靈能實驗の結果百發百中の好結果を得たる岡田喜憲君は四方より豫言鑑識の依賴申越さる旨多く素より營利的ならざれば鑑定料金は不問に付し來りしに依賴者より以外なる金品の寄贈を受け雙方心苦しき感有之旁々今回料金を一定して出來得る限り鑑識の需に應ずる事となれり尙岡田氏の豫言靈能實驗の概略及豫言方法等を蒐めたる小冊子「**運命と豫言**」御一報次第御望の方へ進呈す

△直接鑑識は毎日午前九時より夜九時迄（**鑑定料金壹圓**）

△地方遠隔の方は寫眞御送附次第鑑識の上直に回答す

△寫眞なき方は氏名年齡のみ御通知あれば可なり

（絕對的秘密嚴守都合により氏名年齡を語るに及ばず）

催眠術治療及催眠術教授御申込次第規定進呈

赤坂區福吉町一番地心理學協會

豫言者　岡田喜憲

（電話新橋二二五五番）

四月中の三越

四月一日より

新柄陳列會

寄切見切反物賣出し

四月五日より

洋傘陳列會

五月人形陳列

兒童博覽會

開會中の處引續き五月五日迄開會

東京駿河町　振替貯金口座東京三百番

三越呉服店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あこがれ

敬實畫

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝二週年紀念號

三階　二階　階下

大陳列場

御婚禮道具一式調製

商品目錄送呈

第一向島工場

向島隅田村一三六九番
電話本所五百二十六番

清

東京市京橋區金六町角

鷲塚高等簞笥店

電話京橋五百七十一番
三千四百五十五番
振替東京一九三七〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝二週年紀念號

太平生命保險株式會社

東京市麹町區内幸町一丁目三番地
電話新橋長二一〇〇、二一〇一番
振替貯金口座東京一八、九〇〇番

社長 中村靜嘉
專務取締役 楠秀太郎
取締役 村井貞之助
取締役 内野五郎三
取締役 前川善平
取締役 倉知誠夫
取締役 左右田棟一
取締役 舟木錬太郎
監査役 潮田方藏
監査役 左右田信二郎
監査役 中田敬義

近刊豫告

安井哲子著……四六判
久かた町より

五來素川譯……縮刷
小説 未だ見ぬ親

德富健次郎著
小説 寄生木
（縮刷）
定價壹圓
郵税八錢

森林太郎譯
イプセン ノラ
（脚本）
定價壹圓卅錢
郵税八錢

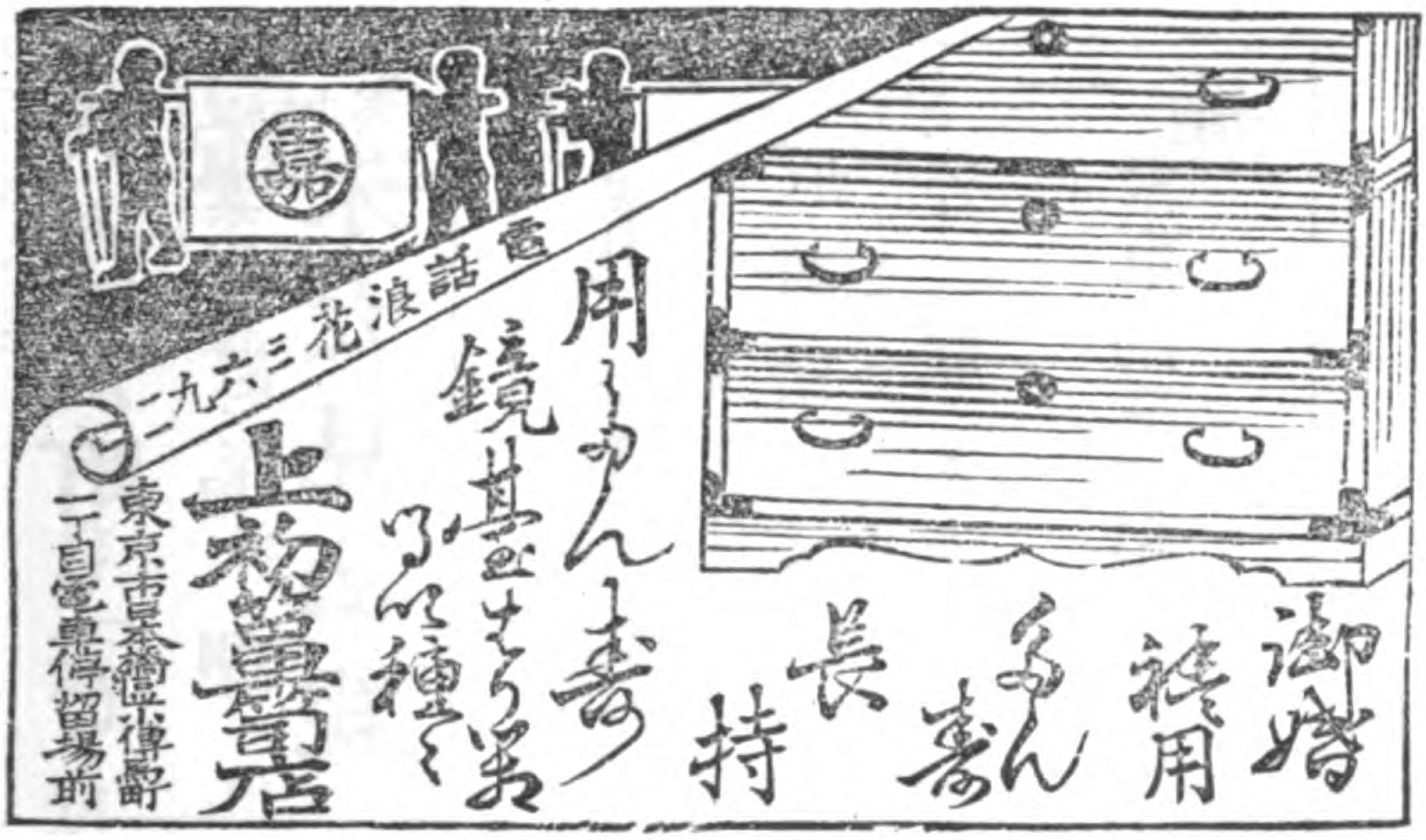
新渡戸稻造博士述
人生雜感
定價八拾錢
郵税金八錢
再版出來

成瀬仁藏序
コークラン原著
林靜太譯
婦人の典型
定價壹圓
郵税金八錢
寫眞版十一個挿入

東京割烹研究會編
和洋家庭 割烹辭典
定價壹圓八拾錢
郵税金八錢

發兌
東京京橋尾張町
振替東京五五三
警醒社書店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ニコ〳〵

大改良のニコ〳〵は牧野會頭の主張の外福來博士、小川博士、高木博士、上田博士、巖谷小波、棚橋絢子、内田航空隊長、福田琴月、松崎天民其他名家の珍説紙面に躍如たり、△就中本號の呼物左の如し

△長篇 **新兎糞録**　法學博士 和田垣謙三

△長篇 **世間感想録**　村上浪六

△長篇 **地獄から極樂へ**　海軍大尉 山中順一

△長篇小説 **女水滸傳**　文學士 笹川臨風

◉同業新聞雜誌社も珍藏する吾がニコ〳〵口繪寫眞は眞に天下一品にして美觀壯觀春風秋水一時に家庭を訪ふ感あり加之も夢二畫伯の插繪と時事ポンチは本誌の異彩たり

◉特に本號には桑港博の全景を附録とす

本號限り一册金拾五錢税貳錢壹ケ年金壹圓五拾錢全國書店にあり

東京丸の内
有樂町

發行所 ニコ〳〵倶樂部

（電話新橋二五二五番
振替東京一四九四八番）

産科婦人
科小兒科

女醫 鷲山改め 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京麴町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

（電話番町二二五七番）

日本女子商業學校學監 嘉悅孝子先生新著

新刊忽三版

今日為すべきこと

▼絹表紙上製優美箱入全一冊 定價金九十錢 送本料金十錢

一刻の猶豫は百年の悔あり今日を思ひ明日を語るべからず

本書は著者が實驗上より得たる十年一貫の理想と主張を基礎とし國家と家庭の現狀と將來とに考へ、筆を女子根本の處世觀に起し修養のこと、家政のこと及び禮讓節議や調理案配に至る迄一般婦人の心得を切實に縷述し、新に走らず舊に怚まず、細を說き微を穿ち、中正穩健の婦道は一切を網羅して書中に躍動す。過渡期に於ける、娘や妻や母の不安は蓋し本書に依て始て進路の方向を定むるを得べし。速に一本を備へて今日直に之を行へ。

婦人必讀書類

□大友醫學士修産婆指田たね子編姙婦解剖模形圖挿入總振かな付

○姙娠十ヶ月

和綴極美本全一冊 □正價金六十五錢送料八錢

□高橋醫學士伊藤常子先生共著

○育兒三年

和綴極美裝 金六十五錢 送料金八錢

□閨秀作家與謝野晶子女史著

○女子のふみ

好評十版

洋裝極美本 金四十五錢送料金八錢

實用と文學とを調示せる最新女用文範なり

發行所 東京日本橋檜物町 振替東京二三〇番 弘學館 大阪備後町四丁目 大阪九九〇八 金正堂

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現代哲學

早稻田大學教授
ドクトル、デル、フィロソフィー
金子馬治譯

ニイチエ 悲劇の出生・善惡の彼岸

脊皮上製全一册
正價金貳圓廿錢
三千部限り特價
金壹圓八十錢
郵稅金十二錢

新刊＝第三編

ニイチエ思想理解の秘鍵!!

世界的思想家フリードリヒ、ニイチエの誤解せられたるや久し。彼は果してトライチユケやベルンハルデイの徒と共に狹隘なる國家論者、若くは主戰論者なりしか。ニイチエと斯く解する者は未だ彼が超世界的大思想を解せざる者也。今日まで徒にニイチエの名のみ傳へられて眞精神の理解せられざりしは主として適當なる譯書を缺きしが爲也。本書は彼が根本思想の理解の爲には最便宜にして且つ最著名なる二著を忠實に譯出せる者、深刻なる思想精神を練磨するの急、愈切なる今日、讀者は本書に因りて親しく偉大なる思想家の根本精神を會得すべき也。

ベルグソン原著 金子馬治、桂井當之助共譯（再版）
現代哲學第壹編 **創造的進化**
正價二圓廿錢 特價一圓八十錢 郵稅十二錢

ヒルン原著 本間久雄譯
現代哲學第二編 **藝術之起源**
正價壹圓八十錢 特價一圓五十錢 郵稅十二錢

發兌 東京牛込早稻田 振替一一二三番 **早稻田大學出版部**

賣捌 東京 東京堂 至誠堂 北隆館 東海堂 大阪 盛文館 名古屋 星野 文星堂

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人

四月號(第廿四號)

本誌の抱負

婦人の自覺を促すこと

婦人の職業を奬勵すること

家庭を立憲的組織と爲すこと

婦人倶樂部を設立すること

都市を、社會を、國家を母性化するに努めると、此等の希望を達せんが爲めに、私共は其の任に堪へ得るの婦人を養成せんことに、微力を致さんとして居るものであります。

されば本誌は、婦人の修養、家庭の改善、婦人の社會事業などに關する記事、論文を掲載し、斯種の雜誌としては、日本唯一のものであります。

又歐米婦人運動の雜誌を多數に取りよせ、其等の粹を拔きて、常に譯載に努めて居ます、之れ日本婦人も世界の大勢に後れぬようとの微意からであります。

日本婦人の進歩を欲する男女は來りて本誌の發展に助力せられよ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の職業問題に就て思ふ數々

西川文子

職業教育の問題

婦人の職業問題が喧ましくなつて來ましたが、之れと共に盛んにならねばならぬのは、婦人の職業教育の問題であるのは云ふまでもない。職業教育を受けざる婦人は、臨時雇として、至極下級の勞働に服することは出來ても、眞の意味の職業婦人にはなれません。

婦人が男子の力を借らずして、女一人として世に立ち、中等以上の生活をして行ふと云ふには、職業教育を受けた婦人でないと出來るものではない。結婚しても、夫と經濟上にも半々の力を出して行ふと云ふには、少女の時分から職業教育を受けたものでないと、出來るものではありません。

現に教育は受けても、文學とか、宗教とか、政治とかの學問をして、たゞ大きなことのみを考へ、職業の爲めと云ふよりは、寧ろ道樂の爲めに學問をした男子の、生活に窮して居る樣に、婦人も教育を受けても、其の教育は狹い意味、嚴格な意味で云ふ職業教育でなかつたとせば、其の婦人は教育から獨立の力を得ることが出來ません。

獨逸では婦人にしても、男子にしても、十三四歳の頃から專門を定め、一生迷はずにソレをやらねば劣敗者になつて了うて、到底世に立てないと云ふことであるが、今に我が日本に於ても、キットそうなりましよう、されば之れからは婦人にも男子にも職業教育と云ふことが一層大切になつて來ます。

古語に君子は器ならずとありますが、之れは間違で、之れからの男女は先づ何にか社會に入用な器にならね

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ば駄目です、女教師とか、女醫とか、何んとか、社會に立派に一個の職業となつて居るものを、勤め得るの學問と熟練とを得て置かねば駄目であります。

職業と結婚との問題

今の所では、結婚と同時に職業を止める婦人が多い。婦人が結婚と同時にコウ云ふ心持になるのは、一面同情すべきでありますが、一歩進んで考へますと、惜しいことであります。私が惜しいと云ふのは、收入を捨てるのが惜しいと云ふのではない、結婚と共に、よし滿足してゝはあるとは云へ、職業を捨て家庭へ閉門して了ふのは、其の婦人の進歩向上の上に大きな妨害となるからであります。

結婚と同時に職業を止めることを防ぐ爲めには婦人は前以て、結婚、家庭生活と成るべく衝突しない職業を撰ばねばならず、又結婚に際しては自分の職業と夫の職業との關係、衝突などの有無を考へねばなりません。

生れてから死ぬまで、私共は一日も食物から離れることが出來ない樣に、一日も職業から離れることが出來ません。されば職業は其の之れを撰擇するに當つてや、自己の趣味、性行に考へて撰び、一生之れに就事するの考があらねばならぬのです。男子に於て然かり、女子に於ても然からねばならぬ、而して男子は結婚と共に職業を止めぬに、婦人のみ止めねばたらぬと云ふ理由はない。結婚と同時に婦人は境遇を全然一變せねばならぬと云ふのは、間違つたことです。

誰れにてもソレは望まれぬかも知れませんが、夫婦がホントの意味で、同じ職業に就事することが出來たら、一番結構だと思うて居ます。次には夫婦業を異にすれど、夫にも妻にも家庭生活を味ふ丈けの時間の餘裕ある仕事を職業とせる人が、幸福だと思ひます。夫婦の一方に仕事があつて、他方に仕事がなかつたり、兩方とも忙がし過ぎたり、又一方が馬鹿に多忙過ぎたりするのは、不幸だと思ひます。

結婚と職業との關係は面白き論題です、何れ又精し

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く論じて見ましよう。

婦人職業號

既に數回、本誌で、婦人の職業問題を論じました所、随分と反響があつて、色々と婦人の職業に就て問合せがありますので、本號は特に其の人々の爲めにと意を用ひて編輯しましたが、紙面の都合其他で、充分とは行きませんでした。けれども以下數號に亘つて、婦人の職業等に就ての紹介をして行く考へであります。其他婦人の權利に關する出來事、他日婦人史を編輯する時の材料ともなるべき事件に就ては、精探をとげて、時々の誌上に掲載し、質實に日本婦人の爲めに盡したいと思ふて居ます。

職業と結婚と

八重子

節分に霙が降るといふ事は例年に無い事でありました。物見好きな都會の子女が待ち構へて居た神社佛閣の豆蒔に名ある役者や角力が出るといふ事も、こんなお天氣では大方中止であらう、等と思ひ乍ら、八重子は桐胴の火鉢によく火を起してポーッと暖かくなつた部屋の中に、朝から取り掛つた友禪の產着を縫ふ手を休めませんでした。

此寒い夕暮を思ひ掛なくも遠方の友が訪れました。六七年昔の學生時代から美貌で年齢よりは若く見えてゐた友は相不變若くて美しう御座いましたけれど、三年逢はなかつた間に皮膚の光澤が前よりは失せた樣に思はれました。

友は三年前から勤めて居る地方の某病院に矢張居て今では病院内の事情にも通じ、學術上の經驗も積み、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天晴産婦人科の專門醫として獨立するも恥かしくない技量に達した事は友の話振りにも想像されるし、八重子もさういふ敬意を以て遠來の珍客を迎へました。

久濶の挨拶も隔てない間の事とてザッと濟ませ、さて友は久々で上京して先輩の某女醫を訪問して其益々盛んな發展振に驚いたと話しました。八重子は『私も此間彼方が自動車で飛ばしてゐらつしやるのを御見掛申ましたよ』友は感歎したらしく、『へえ！ さうですか。何しろ今では大したものですね』と羨望に堪へぬもの丶樣でした。續いて二三都下の開業して居る女醫達の噂が出ました。八重子は知つてゐる限りは物語りました。友が斯ういふ話に興味を牽かれてゐるのは、今度の上京も開業の下心があつての爲らしく其口吻の中に察する事が出來ました。

八重子は火鉢の縁を細い指で丸く撫で廻し乍ら『此頃斯うやつて閉ぢ籠つてあねさまいぢりみた樣な事許りして日を暮してゐますとこんな御話してゐるのが別世界の事のやうに思はれますのよ』としんみりした調子で云ひました。友は微笑んで八重子の上氣した顏を見つめてゐました。『矢張反動でせうね。今の私は醫師といふ仕事は私の小使どりの器に過ぎないのです。それもそんなに深い興味を起す程でないから自由を縛られるいやな開業なぞはよしたいのです。だから近々止めます。自己を沒脚したり、自己を僞つたり、開業醫者程いやなものは無いと思ひますわ』。『そりやあなたは一つの寄り掛る柱が御出來になつたんですもの、無理に働かなくても』とやはり微笑んで然も嘲笑的意味を含んでゞもなく斯う云ひました。八重子は少し迫き込んで『いゝえ、さうぢやないのですよ、私は働く事は好きです。一つの仕事を持てゐるといふ事がどんなに私の氣を引き立たせるでせう。ですけれどするんなら事務的の仕事がいゝのです。一定の時間勤めたらあとは自分の天地でありたいのです。子供でも産れたら私は矢張今の處へ勤務する積りです。午後ほんの二三時間丈ですもの、却ていゝ運動位ですわ。今の私の感情から云へば全然醫師といふ立場を離れて家庭に沒頭

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して見度い樣にも思はれます。まつたく私の樣なのは普通の女とは逆の道を歩んだ樣なものですわね。ですから普通の女のする事をこれから學ばねばなりません然し又、一旦選んで多少なりとも携はつた私の職業が一つの累となつて生涯離れられない關係を持て行く樣にも思はれますの。たとひ一時離れても何時か又之に携はる時が來るかもしれません。其の時が本當に私の働く可き時だと思ひます。今迄の勞力資本とでも云ふものは其時の準備、其時の種を造つておいたので決して無益なものでは無くつて之を腐らしさへせずに仕舞つて置けば何時でも芽を出させる事が出來ます。さう思ふと職業の有難味が分りますね。世間が今の私に只の女より多少なりとも敬意を拂つて呉れる處があるとすればそれは職業を通して私の人格を認めて呉れるからですわ。私といふ人間の價値は女醫といふ肩書がある丈のものなんだと時々そんな感じがしてなりませんの、夫は私を職業等は度外視して親愛して呉れてゐると申ますけれど私はさうばかりではない。やはり間接には私が職業を持た女だといふ事を理解して居てそれに對する敬意も交つてゐやしないかと思ひます。』友は相槌を打つて『そりや本當に職業を持てゐるといふ事がどんなに心强いかしれませんわね。お互に』。と熱心に云ひました。

話を轉じて友の地方の女醫達の消息に至りました。其地方では第一の成功を占めてゐるN女史の事。先頃醫學士の養子を迎へて寧ろ御主人より勢の强いA女史が此頃其醫學士が肺患に罹られて困つて居らるゝといふ事。昨年自殺したU女史の自殺の原因。夫れに就いては八重子は友に依て意外な事實？を知りました。あのクリスチヤンの、淸い情熱家のUさんが、どうしてそんな事があると信じられやう。八重子はUさんの死因、二度迄自殺を企てたその原因は私の空想の儘にして置き度く思ひました。然し此美しい淡い空想が此話に因て少し灰色に濁されたのを悲みました。

硝子窓の外には雨がまだ銀の糸のやうに細かに見えました。絶えず聞える雨垂の音は却て主客の心を落付

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かせました。二人の前におかれたお茶は冷えてうすくごみがういてゐました。

『今度は御互の事を話し合はうではありませんか』。友はこう云ひました。八重子は友が結婚した身であり乍ら數年間病院内に起居してゐるといふ事が不審でなりませんので夫れに就て尋ねました。今迄白蠟の樣に白かつた友の顏が心持紅を潮した樣に感じられました。

『私等夫婦の關係はまあ精神的丈の夫婦です。十年前結婚して、戰爭の爲やら。私の勉强の爲やら、同棲したのは數年間で別居してゐる方がどちらかと云へば多い位なのですものね』。『そして今御主人は何處にゐらつしやるのです』。『滿州に行つて一生懸命何か目論でゐます』。此美しい然も怜悧な奧さんをおいて然も離婚もせず遠方に行て居られる御良人の心、又冷靜に自己の職業に携つて居られる友の心が八重子には合點が行きませんでした。八重子の夫は今官命で遠い外國に赴いてゐるのでした。八重子は分娩といふ任務を果す爲暫らく夫と離れてゐなければなりませんでした。子供が成長して一年も經てば八重の潮路を越えて夫の許へ行く筈になつてゐました。斯ういふ事が明かになつてゐてさへ八重子の情緒は時々平調を失して、或る時は手紙に子供みた樣な駄々をこねて夫を困らせ、或る時は彼地からの手紙の延着をわびて身の置處ない樣にふさいだりするのでありました。さういふ心持で友の夫婦の關係を想像すると如何にも冷やかな賴りないものゝ樣に思はれました。

『私の夫は事業熱に浮かされてゐるのです。先年ある事に失敗し窮迫に陷つてからどうかして夫れを取り返したいと夢中になつてゐます。殆んど病的と思はれる程に、何とか曙光の見える迄は私にも自由に委すといふのです。尤も私に對して信用してゐますからこんな事も云ふのですがね。ですから私はこれをどうこう云うて止め立する譯にも行かず自分は自分のやる事をやつて唯どうぞ夫の事業が早く成功する樣にと祈つてゐるより外ありませんの』。『でもあなたがそばにゐらつしつて世話をしながら慰め且勵ましてお上げになつた

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らどんなものでせう』。『ですけれど私がそんなに遊んでゐても詰りませんからね。私は私丈の事をして過して行く方が却て夫に取ては負擔が輕いわけですから』。八重子は一種奇異な感じを起さずにはゐられませんでした、そしてなほ自我の勝つた理性的な女性であると今更乍ら其感を強めると共に友の夫婦の上を悲しく思ひました。

　精神的丈の夫婦、西洋にはそんなのがあるといふ事を聞いて居りました。けれど果して數年間も別居して居て、精神的にも昔に變らぬ親愛の度を失はずにゐられるものであらうか。お互の間に妙な隔りが出來て仕舞ひはせぬだらうか。女はまだ保守的な處があると思ふけれど世間の男に夫れ丈の信用があらうか。八重子は危ぶまれずにゐられませんでした。そして自分の幸福な心に一寸暗い陰がさしたやうに感じて沈默になつてしまつたのでした。

『さあ今度はあなたの番ですよ。御結婚に就いてのローマンスを伺はうぢやありませんか』と促す樣に云つた。八重子は先刻自分の事についても此友に思ふ樣話して見たいと思ふたのが、急にいやになつてしまつた。折から時計は十時を報じた。『今日は遲いから又折を見てゆつくり御話しませう』といつたがもう話す氣はなかつた。

　友は雨の小止みになつたのを機會に再會を約して神田の親戚の家へ歸りました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業としての美容術

美容研究會主任　小口みち

美顔術といふ新熟語の事實が日本の國に現はれる様になり又之が婦人の職業となりましたのは彼是十年程以前からであつて、恰度日露の戰が無事に終結をつげた時からで御座いました。

當時は戰勝國の狀態として人氣は頓みに擧がつて居た時でありましたし、物珍らしい一種の仕事であつたものですから一部好奇的にも非常に持て囃された、一時は大變な勢で歡迎されまた之れを職業とする人もあちらこちらに出てまゐりました。

然しながら其結果は餘り香ばしくなかつた樣で御座いました、それは如何なる譯であるかと申ますならば、人々の要求つまり美顔術に對する期待が餘りに多きに過ぎ、事實が之れに伴なはなかつた爲であつたかと思はれるのであります。

世の中が追々と精神的にも物質上にも進步發展してまゐりまするに從つて、婦人達の美容といふ觀念も根本から進步して來なければなりませんと同時に、また之れを職業とする人も勢ひ出て來る事であらうと思はれます。

先づ見合とか、結婚とか晴れの寫眞を撮影するといつた樣な場合には多少共に美容といふ事に注意をせねばなりませんが、此事が誰れしも自分で充分に出來るならば申分はありませんけれども、結髮と同じ樣に之れも專門的の職業の人の手を煩はす必要もあるので御座います、帝都は勿論其他繁華な土地には此事を以て職業とする人が一人や二人はあつて然る可きでありましよう。

そこで私をして申させますならば此事柄をもつと根

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本的に學理的に研究して醫術の部分に入れてしまうか或は俗にくだけて美顏術とし通俗的に化粧の仕方衣裳の着付など凡て美容に關する事でありますから、美容術と申か化粧術と申か何れの內一つを選ばねばならぬと存じます。

之等一切の事を多くの婦人方の爲めに顧問となり相談相手となり指導者となつて盡したいのみならず、之事を職業として見たい方の爲めに今迄の習得した事柄を丁寧親切に御傳授したい考へなのであります。

何でも人の仕て居る事は岡目八目で大變によく見えるものでありまして、此美容術といふ仕事でも濡れ手で粟の摑み取りでも致して居る樣に外見に見えるもので御座います、けれども其營業の爲めに家屋を借入て萬事の設備をして最初から堂々とお膳立てを立派にして、それで支出收入が相伴ふものと思つたらば大變なちがいなのであります、それ故或意味に於て內職的に自分の今迄の住居の一部を之れにあて、小さい規模から漸次完備させて行くといふ風に心がけるならば、月收三十圓以上四十圓位は望み得られるだらうと考へられるのであります。

女髮結師の樣に十把一束的の一般的でない以上は、やゝ高尙な申さば贅澤向に考へられるかもしれません櫛一枚看板一枚で裏長屋でゝも客の呼べる女結髮師とは其間に相異る點があるのであります、その上此仕事に就て一般の婦人方の智識がうすいのでありますから之れを充分に力あるものとして行はれる樣にと務めて行くのは困難な仕事であると同時に又面白い事柄だらうと思ひます。

所謂婦人の生活と申ものも今迄は多くの男子の監督の下に或は指導の下にあつて兎も角もなし來つたものでありました。然しながら男子と女子は其性の異つて居る以上根本的に異る點があるのですから、男子にのみ賴らずして女子自から自分の事を仕て行く樣でなくてはとても駄目だと思ひます、男子女子の優劣を玆に兎や角と申すのではありませんが、男子の事が女子に分らず女子の事が男子に分らぬのは當り前であつて、之

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れを双方で分つた樣に心得顔をして居るのは少しも徹底して居ないので御座います、殊に婦人の化粧婦人の美容に關した事などは、婦人自からが研究してより完全なものに築き上なければなるまいと思ひます。

それ故女が婦人の美容術に就て研究し、又之れを職業とするといふ事は女らしい美しい事であると存じます、私は一方に於ては美容法の研究會なるものを微力ながらも創設して一般婦人の爲めに努力すると同時に又他方に於ては、職業を選取したいと希望して居らるる方の爲めに自分の淺いながらも、經驗から得た智識を基礎として、傳習を求められる御婦人の爲めに其習得の道を開き度いと思つて居るので御座います。

何れ詳細に亘つた事は本誌の上に折を見て發表を致します。又此事の傳習を望まれる婦人が御訪ね下さるならば何時でもよろこんで御面會を申上御相談に應じたいと存じます。

女醫になりたい人の爲めに

至誠病院長　吉岡彌生

女學生時代の回顧

私が女醫にならうとの志を立てたのは、明治二十二年で、其頃女子を入學さす所があるか無いかさへも知らなかつた位だから、よほど突飛な考だと思つてゐた所が、既に濟生學舍では女子の入學を許し、前期に十五名、後期に五六名の在學者がありました。私の卒業する二十五年頃には女の生徒が五十名位になりました、そして學ぶ事も男の生徒と同じであつたのですがまだ社會では女醫を產婆位にしか思つて居なかつたのです、私は卒業後一年位病院で研究して郷里遠州に歸り、父が醫者をして居たので、其分院を受持つ事になりました、珍らしかつた爲めかどう云ふものか、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一人では手が廻りきらぬほど忙がしかつたのです。父はいつまでも私を故郷に止めておかうと思つて居たのです、けれど私は東京に出て語學を研究し洋行したいと思つて居るので、どうしても田舍にとゞまつてゐる氣になれず、二十八年に東京に來て病院で二年ばかり研究し、三十年に飯田町四丁目に開業しました。私は初めから袴をはいてゐたので、代診にも看護婦にも皆な袴をはかせました人々は私共を耶蘇々々と云ひました。其の頃袴をはいて居たのは跡見女學校の生徒と、華族女學校の生徒と丈けで、民間ではいて居たのは私のうち丈けであつたのです。私は二十八年に結婚しました、夫が至誠學院と云ふのを經營してゐたので、其の寄宿生が診察に來た爲め、開業の當初からひまで困ると云ふ事はなかつたけれど普通の患者は少しも來なかつたものです。

女醫學校設立の動機

私はまだ語學を研究して西洋に行く事ばかり考へてゐたのですが、此頃は女醫を希望する人が二百名もある樣になつて居ました。さて男學生五百人もの中に女子が十人位であつた頃は、馬鹿に意志が強いか鐵面皮か、女としてどうかして居たのかも知れないが、私どもが敎室に入つて行くと、小錦などと云つて大騷ぎに騷いだものです（私は太つて居たので）が、別に何の弊害もなかつたのですが、女子の希望者が非常に增加するにつれて、意志の薄弱な女子も多くなつて男女混敎の弊害が甚しいと云ふので、突然女子の入學を禁ずるに至つた。三十三年になり、志望者は增ゑたのに女子の醫師になる道は斷然たえて了つた。そこで困つて私にまで相談に來るものがある、まだ其の頃の私は、資產も名望も學問も何もあると云ふではなし、至つて微力でしたが、どうかして後進者の志望をとげさして上げたいと云ふ一心から女子ばかりを養成する學校を設立したのです、微力なる自分には困難とは知りつゝ立たのであるが、最初は入つては出て行き、入つては出て行き、眞に學校の精神を知つたもの丈け殘ると云ふ風で、其の間には競爭者も出來て、生徒をつれ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て行つたり隨分苦しみましたが、遂に正義が勝つて、一方は廢校になり、三十七八年の戰爭がすんで、未亡人が多く出來た爲めに女子が自覺したのと、經濟にも餘裕の出來たものか急に入學者が多くなつたのです。最初は十名位から三十名、七十名、であつたので、生徒の數が百名になれば〳〵と云つて居たのです、三十九年の入學期には百名以上になり初めて學校らしくなりました。

文部省の醫術開業試驗も廢止になり、專門學校にするには設備もかゝるので、隨分苦心しましたが、四十五年の三月やう〳〵認可を受け長い間かゝつてやつと百二十名の卒業生を出しました。東京では二人ばかりしか開業してゐませんが、地方に歸つて開業してゐるのも東京のも皆成績は良ろしい。私の學校は他校とちがつて校舍を建てゝ膳立をしてから生徒を入れるのでない、生徒が增えてからおひ〳〵校舍を建てるのです。最初は疊の上に机をおいて敎へてゐました、隣家の軍醫學校が周圍に敷地もあるので、先生あれが欲しいものですね〳〵と生徒もいつてゐたのですが、とう〳〵一心がとどいてそれを買ふ事が出來、百坪ばかりの家が十五棟建ちました。だん〳〵に建ましたのでつぎつぎでそれは妙な校舍です。

入學の資格其他

入學の資格は高等女學校卒業程度ですが、學力優等で高等女學校を出たもので、身體も壯健なものでないと女醫になるのはむづかしいのです。月謝の高い學校で月謝五圓、實修費一圓、寄宿料八圓五十錢で十四五圓を要し書物代が卒業するまでに百五六十圓はかゝります。それでも種々樣々の材料が入らないので、普通の女學校などより經費はかゝらぬ方です。

授業時間は十時間で、朝が六時起床、夜は十一時就寢です、それでも生徒は勉強を不足に思つて、消燈後は便所で讀書したりする位です。暑中休暇ももとは無かつたけれど認可後はおつきあひに、八月十日頃から一ケ月丈します。それ位だからとても普通の家庭からの通學では駄目です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

それでも決して病氣にならない、勉强して病氣になると云ふ事はない、病氣になるのはいろ〳〵と煩悶苦悶のある爲めで、永年の經驗上勉强し過ぎて病氣になどならないと斷言することが出來ます。

婦人の職業としては收入も少なくない、よい仕事だと思ひます。それに幾分社會の爲め人の爲めにも盡されます、濟生會、救世軍などの貧民の診察などにも女醫を多く出します。

女醫の元祖

女醫の始めは先達亡くなられた、萩野ぎん子女史で、女史の開業されたのは明治十九年です。其の翌年に高橋瑞と云ふ人が濟生學舍を卒業して日本橋で開業され非常に流行つたものです此の人は六十幾才で昨年隱居されました。萩野女史は非常に勇氣のある方で先輩として斯界の爲めに大に盡された方であるが、婦人は弱いものでとても自分の樣な勇氣のあるものがないから駄目だと一圖に思ひ込まれてゐて、男生は隨分世話もされたが、婦人の後進者は見られなかつた。

卒業生の月給

卒業生は地方の病院から大變欲しがつて來ます、男ではとてもしまりのつかぬ宿直や看護婦の取締りもむくと云ふので大變希望されます。卒業して直ぐでも地方の病院に行けば住つて食べて三十五圓位ですが、東京では大學などにも入つて研究する便利がある爲め衣食して小遣位です、けれど二年も東京で研究してから地方に行けば又ずつと手當もよくなるのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

看護婦會の起源と歴史

日本看護婦會の元祖　鈴木まさ子

私が看護婦になつたのは、明治十五年に夫が仙臺陸軍病院に入院した時ごつ〳〵した看護卒の手で看護されるのを見るにつけ、柔らかい婦人の手ですればさぞよからうと思つたのが動機になつてです。私の希望は只の看護婦と云ふ丈けでなく、軍人の家だから女ながらも國家に盡したい、それには平時は看護婦をしてゐて、戰時には戰地に行つて負傷兵を看護する、只今の赤十字の樣なものを起したいと云ふにあつたのでした。程なく夫に死別しましたので、益々奮發していよ〳〵しやうと思つて、軍醫の方々にも相談すると、至極結構な事だから及ばずながら盡力すると云はれたのですが、小供が二人あるので其の方にかまけてゐる中に、今の赤十字が出來たのです。誰れの手で出來ても結構だから、私は又私として思ふ事をしやうと決心し、それには素人ではいけないから醫者にならうと思ひ、濟生學舍の生徒の中に女が一人あると聞いたので、ソレ幸と私も入學して一年ばかり通ひました。處が姑が小供を養育せずに女の僻に金を費つて學校通ひをするのは不都合だと喧ましく云はれるので、困り果て、女子學院の教師ミセスツルーと云ふ方に相談すると、切角志はあつても内に居ては何事も出來ぬ、兎に角家をふみ出して見れば旅も出來るといふもの、是非家を出て研究せよ、と云つて呉れました。ソレで明治十九年の一月より十月まで女子學院へ這入り込んで校務を助けながら研究しました。其の頃ミスベッチと云ふ英國のナイチンゲール看護婦學校を卒業した人が日本に來られ、時の文部大臣森有禮さんが此の人を大學に聘せられました。さて此の人の通譯が入ると云ふことに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なりました時女子學院には卒業生も多くあるけれども貴女は醫師を志してゐるからとて、私が通譯に推選さるゝことになり、一ヶ年間ミスペッチさんの通辯をしました。ミスペッチさんは一ヶ年で歸國され、後は私が代つて看護婦の總取締として一ヶ年間働きましたやがて小供の手も離れられる樣になつたので洋行して英米に二年間づつも居て研究して來るつもりで準備しいよ〳〵出航しやうと云ふ間際になつて、計らずも其の前夜腦貧血で倒れ洋行を中止して了つたのです。それで歸朝してから始めやうと思うて居た仕事の一部分看護婦會を明治二十四年に本鄕森川町に設けたが、體の弱い爲めや、小供が二人ある爲めに妨げられて散々苦勢しました。其の頃は開業醫の方がまだ看護婦を使ふ事を面倒がるので、仲々骨が折れました、名譽にかかはるから止めたがよい、まるで看護婦の桂庵見たいな事を始めたと皆から云はれました。又結構だけれどまだ五十年早い。鈴木は頭が變んだからだと丸で狂人あつかひにされました。たま〳〵醫師が鈴木さんがあんまり頼みに來るから、こゝならば大丈夫だらう、一つ頼んでやらうと、富豪の病家に紹介して呉れましたので、看護婦をやると『私どもでは一家に病人があると親身のものがする家例になつてゐる、親身でさへ出來ぬものを、日雇に頼まれて來る看護婦などに出來るものか』と云ふ風に挨拶されたことがあります。けれども間もなく社會が進んで來て、追々と看護婦の需要者が增加し中々盛大になつたものです、私が神田錦町に東京看護婦會をしてゐた頃は近縣の千葉、群馬、埼玉などからも多く依頼されて自分の會の看護婦丈けでは間に合はず、市中の方々の看護婦會へも頼んだ位でした。其の後他の事で私は失敗をし、又體も弱いので、大關ちか子さんに讓つて一切止めてしまつたのです。今は市中丈にも三百も四百も看護婦會があるのですから、もう私は井戸堀が井戸を掘り誰れにも汲める樣になると、無關係になる樣に、退いてもいゝと思つてゐるのです。

初めは何にもない所へ起すのですから非常に困難で

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。規則書をかくにもランプをともして夜思いつき〱して十七八ヶ條ざつとこしらへ、最初は慈善看護婦會と云つて、月給で看護婦を雇つておいて、三年間は貧困者には無料で出す事にしました。所が王子の孤女學院に惡性のチブスが流行した時、五六人看護婦を出しました所、皆に感染して私如き微力な一人の事業ではなか〱つゞかなくなつたので、四年目に東京看護婦會と改稱して慈善は止めました。明治女學校の校長岩本さんは三四人の組合にしてはと云はれたけれど一人で思ふ樣にしなければ出來ない我儘な性質なので一人でしましたが、五年目六年目頃の、日清戰爭後には宮樣方さへ赤十字に入つて研究なさる樣になり、又其頃赤痢が大變流行つた爲め、世に認めらるゝ樣になりました。今では中流以上の家庭では見えの爲めにも、又實際にも看護婦を頼めば安全だと云ふ事になり、頼まない所はなくなりました。

氏はかれて普請好きであつた所から、易を見て貰つたり、其道の書を研究したりしてきましたが、其の結果、大變易の面白味を感じ、今では保養かた〲易占を始め、「世の人の相談相手になつて居られますが、『行づまつて自殺しやうと云つて來た人を、とゞめた事も五六度ではありませんなか〱おもしろく人助けになる』と悦んで居られます。

速成裁縫教授

戸板裁縫女學校長　戸板せき子

從來の主婦の樣に家族の衣服丈けを仕立てたり縫ひ返したりする爲めに、年中朝から晩までかゝる樣では、まるで裁縫する爲めに生れた樣なものです。もつと手早くなつて家族丈けのものは二三日でして了ひ、そして他の仕事をするなり、裁縫をするにも職業として引あふ樣にしなければならぬと思ひます。私の學校では其の精神から種々苦心した結果、誰れにも非常に手早く出來る樣に教授して居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

從來裁縫は個人敎授でなくては出來ぬと思はれてゐたので、大變敎へるにも習ふにも時間を要したのですが、こゝでは一齊敎授にして、毎朝五分間は運針をする、それも始めはたゞ手を早くする爲めに、針目を見ずして練習さしそれから直線運針の稽古をさすのです。最初木綿でして後絹布で稽古するのです。手を早くしてさへおけば仕立物は早く出來るものです。又急所々々は學科を敎へると同樣に分解して圖解と說明とによつて一齊に敎授するのです。よくどこでも規則では何年で卒業としてあつても、まだ貴女は細目が出來ぬからゝ云つてなか〳〵卒業出來ぬ樣な事があるけれど、最初に見つもりをつけておくのが敎育の方針であるべきです、こゝでは規則通りに屹度卒業が出來ます。その爲めには始終如何にすれば能く生徒に呑み込ましめ得るか、如何にすれば早く分る樣に敎へ得るかを研究してゐるのです。和服一通の事は三ヶ月の前期卒業で出來、シャツズボン下などまで覺えるにも後四ヶ月の後期を卒業すれば出來るのです。又從來の方法では一日に一枚より出來なかつたものも、日に三枚は裕に出來る樣になります。それは前に申しました樣に最初運針方法で非常に手を早くし、後急所々々の技術を分解して能く會得するまでに敎へるからです、何事も術さへ分ればわけのない事を、これまでは無暗に習つた丈けで、學科的に說明されなかつたからです。かく手早くさへ出來れば自然度々縫ひ返へすのも臆劫でなくなり、度々縫ひ返へす事は經濟上にも衛生上にも必要な事です。其他生花（池の坊なげ入れ）茶の湯、造花、摘花、袋物、洋服部もあります。

卒業生の多くは裁縫敎授、學校の敎師、仕立屋などもして居りますが、成績は大變よろしい。短日月で何もかもよく學ばれるのですから、從來の樣に身だしなみとか婦人の心得おくべきものと云ふ以外に、職業の意味から入學さるゝ方が多くあります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京電燈の女事務員

武田庶務課長

こゝで女子事務員を採用したのは明治三十五年からで、先づ女子の事務員を使ひ出した始めでしやう、其の頃は五六人であつたのが、今では百二三十人居ります、こゝには帳簿の引寫しなど細かい面倒な仕事が多くありますから、そうした仕事には根氣のよい綿密な婦人は男子より確かに成績がよろしい。なか〳〵確かりした婦人もありますが、まだどうも外交に當るには難かしい樣です。受附がなか〳〵むづかしいのです、以前には新聞記者などに壯士風の人があつて、其の人としては普通のつもりであつても、婦人などには喧嘩をふつかけるとしか思へない樣に、談判されたりして泣き出したりした事もありましたが、今ではもうさう云ふ人はありません、それでも中々面倒です又電話係に五六名居りますが、これがなか〳〵面倒なものです。客商賣だから決してあらひ言葉はつかはない樣に氣をつけなくてはならないし、方々の係りにかゝつて來たのを、一々つないだり、用向きを聞いてそれ〴〵適當な所置をしたりせねばならぬので、一寸氣を使はなくてはなりません。

明治三十五年から今日までに、使つた婦人の數は、隨分澤山ですが、懲戒處分にされたのは、二人きりで、成績は先づよい方です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

電話交換手の話

東京中央電話交換局長　喜多孝治

交換手は婦人に限る

交換手ばかりは婦人でなくてはならぬ様です、明治三十四年の五月までは夜間丈け男子を使つて居ましたが、亂暴で困りました。まだ其頃は婦人を外泊させることに就き、父兄も社會も喧ましかつたのですが、外國の例を見ても何も弊害がないので、夜間も婦人を使ふ事にしました。地方ではまだ男子を使つてゐる所もあるが、都合が惡いので、だん／＼女子になりつゝあるのです。

資格と給料

交換手になる資格ですか、學力は尋常六ケ年卒業の程度で宜しいのです。それから健康診斷、主として身長、耳、胸部の試驗をし、人物試驗をして、家庭も調べ、京橋の養成所で二ケ月間見習生として敎へるのです。

見習中は毎日の手當十七錢で、卒業すれば二十五錢になるわけです。二ケ年以上勤めると四十錢以上二圓までの年功加給があり、其の他三ケ月毎に勤勉手當二圓以上十圓を給與され、臨時にも給與があります。三ケ年以上勤續したものには、退職手當と云つて、外國で云ふ結婚手當に相當するものが給せられるのですが、十年勤續したものには其の手當として八九十圓は給與されます。此の外に共濟組合と云ふものがあつて、毎月日給一日分位懸けておく事になつてゐるが、政府は之を保護して、病氣、死亡、などにて止めた時には、其者又は其者の遺族へ二百圓位は與へらるゝのです。又遞信協會からも病氣などの際には、見舞金を出した

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り、慰安し奬勵したりすることになつて居ります。尙ほ各自に會を拵へ互に慰藉したり、有益なる遊びをしたりもしてゐるのです。

勤務時間

勤務時間は平均八時間で、休憩時間には裁縫、讀書、編物などをして居ります。平均十七錢で勤務年月平均一ケ年十ケ月になつてゐる。熟達するに一ケ年を要するのに、二ケ年足らずで止めらるゝのは全く遺憾です。あまり長く勤められぬにしても四五ケ年は勤めて欲しいと思ひます。

交換局と加入者との連絡

交換手には十三から廿歳までも働いて欲しいものです、すると五六百圓は貰へるのだから、結婚の費用も出來、交換手自身にも局にも大變都合がよいのですが、どうも止める人が多いので困ります。交換手の中に、一二年で止めるものが多いと云ふことになると、不熟練なる交換手が多いと云ふ事になつて、切角機械をよくしても、それは駄目なことになつて了ひます。そこで交換手を永く勤めるものを多くする爲めに、給料を上げ、時間を短かくし、又慰藉を多く與へねばならぬのであるが、それ等は經費に關し行政上出來ないので、せめては交換手をして今日よりも愉快な精神で此の仕事に働くことの出來る樣にしたいと思つて居ります。そうするには文明の利器を扱ふ、無くてならぬ立派な職業に就事せる人であると云つて社會からも相當に待遇して貰はねばなりませぬ。加入者諸君に時々參觀に來て頂いて交換手の仲々骨の折れることや決して賤しい仕事でないと云ふことを承知して貰ふのも其の一方法なのです。加入者敎育と云つては變であるが局と加入者との連絡をつけたいと思つてゐます。文明の利器は、其の働き方、順序を知らぬと充分に使用が出來ませぬから、交換局を參觀することは、加入者諸君の爲めにもなります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

精神修養

交換手は市中全體では二千五百人で、本局丈けの交換手は五百五十人です、外に百五十人の主事と、四十人の判任官とがあるのです。志願者は一ケ月に千八百人位づつあつて、八百人位づつ採用して居ます。多くは家庭の事情上から成るので、學校では賞與をうけたものが多く、知識や性質は大變優れてゐます。それで機敏な職業に就事する商店などでは、交換手上りの婦人は敏活でよいが、どうもあばづれで困ると云はれる。それは尤な話なので其の缺點を少なくする爲めに精神修養に注意をし毎月、諸先生に御出を願うてお話をして頂いて居ります。頭の働き、目の働き、口の働きの敏活な事はどこに出しても引けをとらぬ、此上落着いて確かりし、優しければ鬼に金棒で、機敏を要する家では是非交換手上りを貰ひたいと云ふ事になると思ひます。

芝、京橋、本所、京都大阪は皆共電式と云つて新式だから一人の受持百以上であるが、本局では早く出來た爲めに舊式の磁石式であるから七十づつの受持で、新式の百以上に相當するのであります。

斯く非常な劇務であるから、神經衰弱などにならないかと云ふ人がありますが、さうではありません、それは試驗して非常に壯健なもののみを取るのと、規則正しく出勤するのと、收入のある樣になつて今までより生活がよくなり、慰安や待遇方法にも注意して居る故だと思はれます、兎に角病人は居りません。

講話に就て

私は、色々の御婦人に接して、お話を承はり又私の意見も申上げたいと望んで居ますから、何にか御相談のある方は、御出で下されても或は手紙で日時を定めて私が出張してもよろしい。其外家庭で、近所の御婦人の御集りに成る場合に、出演を請はるれば、悅んで參上します。（西川文子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

白木屋の女店員

高野復一

呉服店で女店員を用ゐるのは、鐵道院や郵便局などで女子を使ふと云ふのとは意味が違ふと思ふ、他で婦人を使ふのには婦人は男子より賃銀が甚しく安いと云ふのが主なる眼目であるが、呉服店などでは婦人の長所を見て、男子より特色があるから、それを利用する爲めに用ゐるのが第一の目的である。婦人の長所は第一婦人は勤勉なる事、第二禮節の厚き事、第三用意周到なる事である。例へば女店員は止むを得ぬ病氣とか、兩親の命令などありての外は決して缺席しない、だからつまり當にする事が出來る。禮節にあつき事は女子の第一の天性であるから譽めるまでもない事で、男子にはわざ／＼努めてしなければならぬ叩頭も婦人には自然に出來ると云つた樣なもの。又數多く細かなものを取扱うても間違はない。だからさう云ふ長所を要する、雜貨、衣類の附屬品、食堂、應接間、寫眞部にはどうしても仕事の性質上女子が必要である。又女子が自然に持て居る愛嬌、資性が客に接するのには尤も適してゐる、昔は容貌の善い女店員が居ると客がよく買物をすると云つたけれど決してさう云ふ事はない、尤も良いに越した事はないがそれは第二第三の問題で、第一は年齡に相應しい健康狀態であつて血色姿勢がよければいゝのです。

以上話したのは長所である。缺點を云へば考の入る事、判斷を要する事には向かない、例へば二階の絹物の賣場には婦人は使はない、男子ならば判斷力があつて、客に相談をかけられても『これになさいまし』と云ふ事が出來るけれど女店員にはそれが云へない。又計算課にも使つてゐるけれど、それは周到な爲めに間

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

違はないからで、計算の根本的精神に叶つて居るから使ふのではない、今日も性質の許す限り使用してゐるが、なほ將來に於てもより多く女店員を要求する事と思ふ女店員の始めは卅六年に店を陳列式にすると同時に用ゐたので、始めは三人位洋服部に用ゐたのみであつたが、電話室、食堂と漸次增加して今では百人で、其上に卅五歳の婦人があつて取締をし、其又上を他の事をも兼ねて一人の男子が監督してゐるのです。女店員の平均年齢は十九歳、勤務年限平均は二年半より三年。今ゐる中で尤も長いのが九年勤めてゐるのです。規則として學校の通信簿と同じく出勤簿があつて、出勤と歸宅の時間を調べる事にしてあるので、家庭さへ取締りがよければ何の心配もなく、事實まだ彼れ此れの風聞のあつた事はありません。二ケ月に一度位精神講話をして聞かす事にし、新年會なども店内にてし。又化粧、衣服などに就ては個人々々に就て注意します。

資格はあまり要らないので、小學卒業したもの中途で止めたものもある位で、多くは東京のもの、地方のものも、家族及び親類とゝもに移住してゐるものです。止めるのは本人の病氣とか、姉が結婚して人手がなくなつた爲め親の手傳をする場合とか、親の大病にて看護の必要ある時とか、乃至は當人の結婚などが其の原因となつてゝある。

賃銀は二十五六錢から三十錢、月三十圓までゝ平均四十五錢位で婦人としてはさう惡い方ではない、休憩室、食堂、に使ふのは衣服を支給するのであるが、自分のものとなると大切にするから、三分の一又は半分は自辨にする事になつてゐる。賣場女店員の衣服は自辨で、各自好き〲のものを撰び特別に安く店から買ふて着る事になつて居ます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三越の女店員

男子の店員が千五百名餘もある中に、八十名の女店員ですから、極一小部分に過ぎないのです。食堂、接對、賣場（主として半襟、髪飾、袋物、ショール等）電話など婦人に適する仕事のみを撰んで女店員にさしてゐます。資格は小學卒業又は女學校卒業で十四五歳から四十歳以上までであります。小學卒業位の學力で十四五歳の成り立ての女店員の日給は二十五錢位で衣類は上着帯を支給し、十八九歳の婦人には一定の規定なく各自に違ひ、結算期の賞與は永く勤めると次第に増加するのです、最初から十年勤續してゐる人もありますが、こう云ふ方は凡て月收入五六十圓にはなります。大抵二十一二になれば結婚し結婚するとなか〳〵出られなくなるので止める事になりますが、婦人に取つてはそれが結構だと思ひます。電話の方には多く既婚者が働いてます。

■あやめ節句進物用■

陶製 ▲三銀好意匠（高サ壹尺）

五月節句飾 金貳圓

地方送料卅錢 桐箱入

此一揃でお節句が出來升

兜飾 壹個
鐘馗 壹個
花生 貳個
造花 貳本
柏餅臺 一個

（敷物段付）

陶製は永年に虫蝕の憂ひが有りません

（キレイナセトモノ店）

新橋 三銀

電新橋 一六三四番

三圓の景品付

■セトモノ會

三銀好の珍陶器を毎月配達致升
一年に（三）圓の景品が有升から
實益と興味を兼た趣向配送品は
進物用に仕上て有升

（地方送料卅錢）

會費毎月（金壹圓）

ミシンの稽古をするには

シンガー裁縫刺繍院教師　矢野元子

ミシンを初めて我國に紹介した方は、米國のシンガーミシン會社の支配人であつた、日本人では文學士秦敏之さんが、日本に於てもミシンを盛に使用する樣にしたいものと考へた最初の人です。併し御自分は御多忙なので、その方に盡力する事が出來ないので、夫人が高等師範學校出で、敎育に經驗あるのを幸ひ、其夫人を校長としてシンガーミシン裁縫の女學院を設立されました。それは明治三十七年七月で御座いました。今はシンガー裁縫刺繍院と改稱して居ります、其の頃はまだ非常に幼稚であつて、市中を歩いて見ても足袋やシャツやにある位のもので、普通の家庭にはなかつたものです。處が日露戰爭の際に陸軍に出てゐる方の御婦人が報國婦人會と云ふを起し職人なども入れて、貴夫人令孃などが盛んにシャツズボン下などの裁縫を引受けそれで得た賃銀を恤兵部に寄附されたのです。此の直ぐ後からミシンの素養がなくては困ると感じましたものと見え、ミシン裁縫院が一時は軍人の夫人、令孃のみで一杯になつたのでした。それから引つゞき家庭にも必要と認められ、普通の婦人の方で入學する者五百名以上もあると云ふ盛況になりました。此の頃は會社に敎師を置きミシンを御買求めになつた方にはそれ〳〵敎師が出かけて使用法一切を御敎へいたす事にして居りますので、生徒は少くなりましたが、之れは全國に渡つて會社の支店が數百もあつて、どんな田舍でも居ながらにして學べる樣になつたからです。

入學生每月五日までは許可します、資格は從來の高等小學二ケ年、目下の六ケ年程度の尋常卒業丈の學力があればよろしい。期限は普通科三ケ月、高等科三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ケ月、刺繍科三ケ月で卒業です、家庭間に直ぐ間に合ふ樣に敎授して居ります、尚ほ研究科と云ふのがあつて、それは各自好み〴〵に二ケ月でも三ケ月でも研究されます、卒業生は女學校及び會社の敎師又は職業的にする人、家庭に入る人です。

全國の各支店で敎師として卒業生を用ゐミシンを求められた方に御敎へする事にして居ります。又刺繍は近來中々の流行で家事の傍らにしても結構内職になると申されます。

（註シンガー裁縫刺繍院　麹町有樂町一ノ五）

婦人の職業に就いて

伊藤あさ

私は三月の始めから或新聞と或雜誌との廣告の一部を集める事を始めました。御承知の通り、私は昨年已來殆んど遊んで暮らしましたが、御陰で身體はよほど丈夫になりました。しかし、私はつく〴〵、所謂奥樣生活は餘り有り難いものではないと思ひましたどうしても何か仕事をしなければ、面白くありませんので、色々と老へて見ましたが、私は何もこれといふ能力がありませんから、とう〳〵多少經驗のある廣告取りを始めて見たのです。兎に角續けらるゝ限り續けたいと思うて居ます。

從來世の人の多くは、婦人が生產的に働くのは、其家長たる人の收入が少い場合に、それを補ふ爲に、止むを得ず働くものゝやうにばかり思つて居たやうです人の妻となつて、生活に不安が無ければ、婦人は家庭内に引き込んで居て、樂さうに暮らして居る方が當り前のやうに思ひ、また外から見ても、その方が美しからうと思つて居たやうです。けれども私はどうしてもさう云ふ氣にはなれません、またさう云ふ氣になるべ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

きものではあるまいと思ひます。それも自分の家庭が大きくて、主婦たるものは、常に其家庭内の仕事に忙はしいとか、又は子供が多くて、どても外に出でて仕事をする暇が無いとか云ふのならば、それはそれで、立派な仕事ですから、なにも強ひて別に外に出て働く必要はありませんが、私のやうに家庭は小く子供はなく、いつも無聊に苦しんで居る者は、其暇を利用して何か適當な職業に從事するといふ事は、當然の事であると思ひます。

私は人間は經濟の如何に拘らず、自分の力のあるだけ働くのが、一番幸福な生活であると思ひます。まして、經濟の上から考へましても、從來の多くの婦人のやうに、夫の收入ばかりを便りにして、消極的な生活に安んじて居るよりも、自分も出來るだけ生產的に活動して、ます〳〵積極的に生活を發展させて行くといふ事は、自分の家庭の爲から云つても、又社會全體の爲から云つても、よい事であると思ひます。只私は何をしても、自分が思ふ程に實際の活動が出來ないと云ふことを殘念に思うて居ます。

墓地の邊より

平澤稲子

赤坂田町の至つて賑にいところで、三味線や俗謠の浮いた空氣を吸うて居ました私は、急に靜かな墓地に接近した所へ移りました。移つて間もなく月明に風なき靜かな夜うすもやの立ちけぶりて、古杉老木なつゝんだ樣はさながら薄衣を張りし樣なるを見、又墓碑の影は長く短く黑く地に曳けるを見て、私は實に無限の感慨に打たれました。私は初めて月夜の墓地を熟々と見たのです、この時、この高い低い、冷たい石の下には若き人、老ひたる人、美しき人、偉き人の、何れも、永遠に醒めざる眠りに就いてゐることを思うて、人生の無常を今更の如くに泌み〴〵と感じました、いくら靜かに聞ゐて居ても何んのささやきもない、うろわしき、月光を浴びながら、何んの感じもない、色も香もない――――折しも墓地の彼方より長唄のすんだ三味線が、細くかすかに流れて來ました、暢氣な三味線も、こうしたところでは、哀調を帶びて聽へます。

野にも、山にも、堤にも草はもゆる、花は開く空にはひばりの聲高く世は全く春であります、墓地にも同じ、草もあり、花もあれど、云ひ知れぬ、淋びしい、神秘の色に包まれてゐるような感じがします、風の音雨の音、庭の櫻の花べんが窓に、散りかかろも決して、無意味ではない、かうして春も用捨なく暮れて逝くかとおもふと、熱い淚は不覺にも袂に散りかゝります。

人生は長き旅路である、而して人生の、結論は墓地であります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明治以後

婦人職業史の一節

西川光次郎

はしがき

明治以後の婦人職業史を編纂して、本號に掲載する考でしたが、多用の爲め妨げられて、充分材料を蒐集することが出來なんだ。ソレで本號では、其の一節をのみ誌し、次號以下、引續き書くことにしようと思ふのです。

女工

明治三年に島津公が泉州堺に紡績所を設け、こゝで女子を職工として使つた、之れが紡績女工の始めである。印刷局が女工を使ひ出したのは、明治八年からで、民間では、活版女工使用の嚆矢は秀英舍で、明治十五六年からである。

女醫

初め内務省にて醫師試驗規則を定むるや、女醫の事には氣付かずして、別に何んの規定もしてなかつた。されば明治十七年に至り、荻野ギンと云ふ婦人が、醫師試驗願書を東京府廳に提出すると、寢耳に水で、廳吏は目を廻はさんばかりに驚いたが、許さぬとも云へないので、試驗を受けしめた、スルト見事に合格して荻野女史は翌年春に開業した。之れを見て十八年の後期には本田セン、池澤クノ、高橋ミツ等が女醫の試驗を受けた。

最初に女子の入學を許可したる醫學校は高木兼寛氏の設立した成醫學校にて、本田センは此の學校の卒業生である。之れと前後して樫村清德氏の設立したる杏

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

愛學校にても女子の入學を許し、荻野ギン、池澤クノ子等は其の卒業生である。此の二校に續いて明治十七年の十二月から濟生學舍も女子の入學を許可した高橋ミツ等は其の最初の卒業生である。爾來三十三年まで、同舍は女醫志願者を男學生と共に薫陶したが、兎角弊害の生じ易いので、其の春より入學を拒絶し、翌年の四月から斷然女學生の養成を中止した。其後の事は吉岡さんのお話の中に詳かである。

看護婦

明治十六年に、芝愛宕下の慈恵病院で看護婦の養成をはじめた、之れが日本に於ける看護婦養成の嚆矢である。私立看護婦會中、最も古いのは、鈴木マサ子女史の日本看護婦會で其の詳しい話は、別項にある通りである。

女教師

我國に於て女子を小學教員に採用したのは、明治十三四年の頃からで、當時は其の數も僅少にして、二三都會の地に限られたものであるが、今は全國何所にもありて、其數は東京市丈けに三千名からあるに至て居る。

女事務員

銀行會社が女事務員を使ひ出したのは、明治二十八年からで、大阪の某銀行が其の嚆矢である、併し女子事務員採用の風が盛んになつたのは、三十三年、三十四年からである。都下の呉服店が競うて女子を用ひ始めしは、三十三年からであり、遞信省が女子雇員を採用せしは、三十三年十月からであり、鐵道局が女子雇員を採用せしは三十四年三月からである。

電話交換手のことは、別項に詳かだが、夜間も女子交換手を勤務さす樣になつたのは、三十四年の五月十日よりである。之れまで夜間、女子交換手を勤務さすことの出來なかつたのは父兄も社會も之れを危ぶんだからである。明治十六七年頃、女子教育がや、盛んに

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なつて來た時、女學生の醜聞が切りに新聞に傳へられたが、事實を調べて見ると束髮に結つた怪しげな婦人の行動を、女學生の行動と速斷して傳へたのであることが知れた。丁度其の樣に女子交換手に夜勤をさしても世人の豫想の如き弊害は起らなんだ。

又世人は女事務員に就ても、心配したものだが、之れも杞憂であつた。例へば東京電燈で女子事務員を採用したのは、明治三十五年からで、ソレから今日までに、隨分澤山の女子を使うたが、懲戒處分にしたのは、二名丈けだとのことである。

心配無用

兎角、世人の多くは、新しい事には心配したがるもので、いまだに婦人が社會に出て仕事をすることに就ては、色々の心配をして居るがソンナ心配は一切無用である。女子も外に出る樣になれば、自然必要に應じて、何時の間にかソレに堪へられる丈けに强よくなり、又婦人に對する男子の道德も、何時までも進步せずには居ぬのである。

例へば島田三郎氏が明治十八年に廢娼演說を爲せし時の如き、何んの感じも聽衆に與へなんだが、其の十六年後、三十四年に同一草稿で演說して大に聽衆に感動を與へた。又明治二十三年、國會開設の年に富山縣の某新聞に娼妓が政黨員を招く廣告が出た、其の文は頗る珍なもので『本年は國會開設の當年にもあり從つていろ〳〵の御心勞も相出來候ことゆゑ御うさ晴しかたぐ〳〵御登樓もかんじんと存じ候云々』と云ふのである。

一寸考へると、社會は一進一退常なく、何にを云つたとて駄目な樣にも思はれるが、靜かに過去を顧みてせめて十年、二十年間の變遷の跡を辿つて見ると、著しい進步のあることが知れる。男女間の道德を高めんとする私共の努力は決して空しくなるものではない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戰亂裡の婦人（二）

▲上圖は佛蘭西の北部に於て、看護婦が危險を冒して壍壕の兵士を見舞ひつつある所です。

▲下圖は赤十字婦人が戰線に立てる兵士に卷煙草を分與せんとて巡囘しつつある所です。

▲婦人が斯くまで危險を冒して其の任務の爲めに盡せしは、歷史に先例のないことであります。

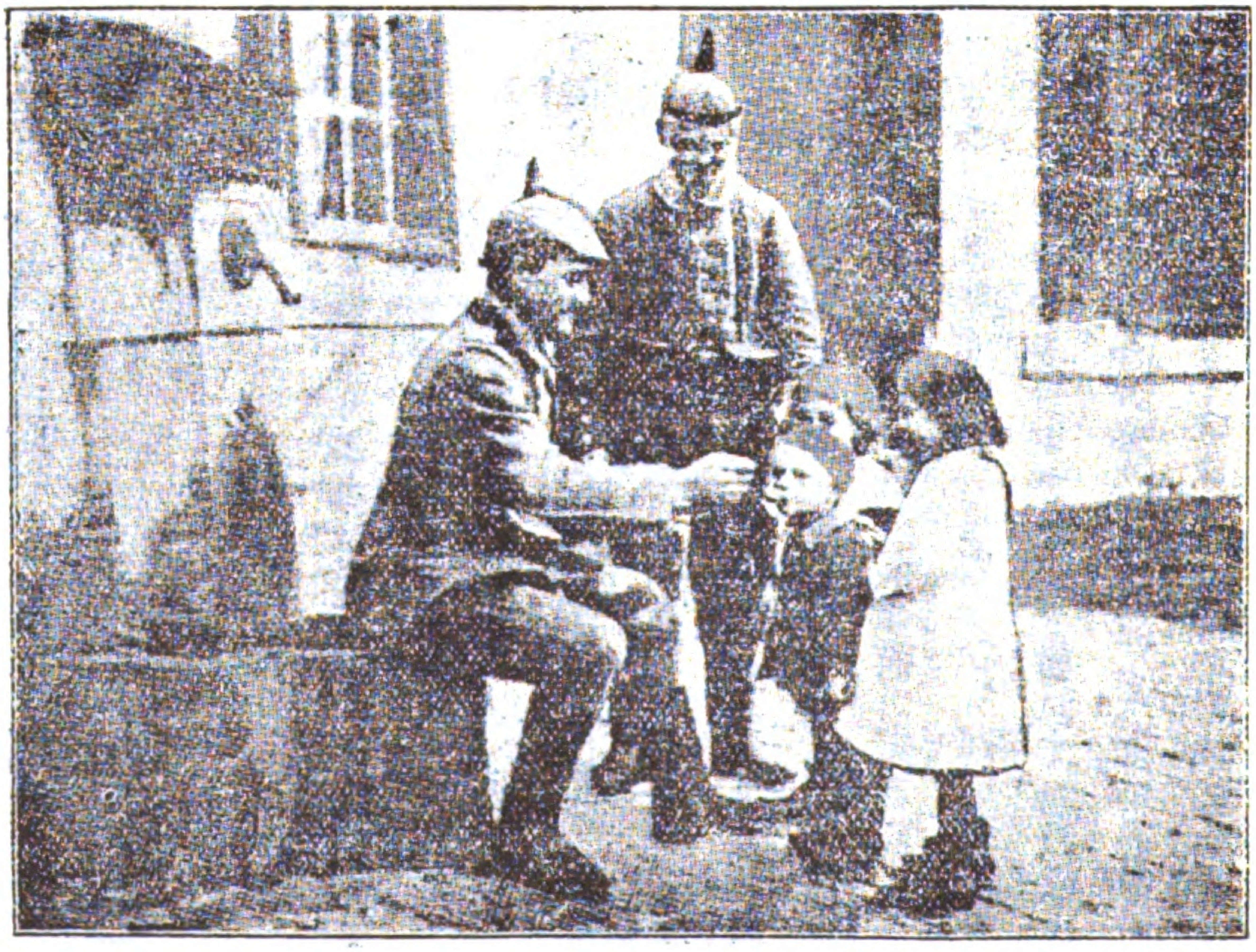
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戦亂裡の人情美

▲上圖は佛蘭西の兵士が戦爭の合間に獨樂を廻はして白耳義の少年を面白がらせて居る所です。

▲下圖は獨逸兵が白耳義の少年に、甘いものを食べさして居る所です

人情の閃き



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現代女詩人の叫

高安月郊

四

マシウ・ド・ノアイユ

フランスではサッフォの再來と云はれるルネ・ヴィヴィアン、純潔なヘレーヌ・ピカア、母となるのを「謝絶」の一篇で世を驚かしたルシイ・ドゥラリユ・マルドリュなどあるが、此伯爵夫人が較拔いてゐる。

吾書

此爲に我は書く、我地に横たはる時、我は空氣と陽
氣を愛でしと知られん爲に、吾書は未來の人種にいか
ばかり好く過ぎたる生と自然を愛でしと告げん爲に。
町と野の勞働に心して我は變り行く季の渡すものを
認め、水、地、こがね磨く炎、我此靈にいとも麗はし
く寫る。
我は眞が餘りに大膽ならざりし心もて感じ見る事を
いふ、我は意志に剛く、死にても尙愛されんと行く。
吾書くをよむ若き男は其惱む心喜にときめき、
此世にて愛する者を忘れて、其最愛の妻と我を迎へん。

此我儘は現代的か、昔ながらか、北方の女が書齋に溢れる智の不滿より客間に飽足らぬ情の贅澤が見える。

五

アリス・メイネル

イングランドでは群を離れて詩三昧に入るミカエル・フキールド、深い心のアンナ・ブンストン、自然の解說に忠實なロザリンド・トラヴァスなどあるが、大

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

陸の女程大膽で無いので、も一新鮮な香に乏しい。此人が較活氣に富んでゐる。

愛する人に

君は總て亂されぬ沈默の樣なり、荒き言葉吾靈を君より別つとも君は惑はされぬ沈默の樣なり、一の足跡と其の次との間の神秘の樣なり。

軟なる歌の中にいとも親しきためらひ、何づれの調にも君は編まれ、最も荒き嵐も君と遊び、いづくにも君の一はし日一日、小き天とす。

闇も獨も我に耀く。人生の美しき外部に銀の音盛なり、それもよし。君に聽くは、君に聽くは、生の其靈なり。

心つかひのといきの中のためらひ！　總ての思の中の思、こゝろつかぬ笑の中の恍惚！　君は曲調の形なり、君は祈禱の入神なり。

愛に生の靈を感じるのは正に自覺の始である。

六

ロウ・アンドレアス・ザロメ

ペチルスブルクの生れ、ニイッチエの晩年の女弟子から女友になり、妻にとまで望まれたのを斷つて、彼を最後の孤獨に沈めた女、「其著書に於るフリイドリヒ・ニイッチエ」を書いたが、自分との關係から其實狀を描かず、著書に付いてのみ細説したのは物足らぬ。小説「マア」、「人間の兒等」、「ルウト」、「中間の界」などあるが、此詩はニイッチエに親炙してゐる中の作で、これにニイッチエが作曲したのは、好く其意を得てゐるからである。

生の讚美歌

あゝ神秘に隱れたる生よ、友其の友を眞實愛する樣に我汝を愛す。汝我に喜又悲送るとも、高く笑ひ、又泣かさるとも、我は總ての汝の變り易き顏を愛す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

汝我を去るべく定めんとも、我は伴侶の心より裂く樣に汝の抱く手より裂かれん。總ての吾力もて我汝を擢む、あゝ汝の炎を戀人の樣に我に送れ。戰の怒と苦の中に、汝の有の極髓を見出さしめよ。時のみ我を沈めんまで、思ひ、生きん爲、總ての汝の流もて吾升を滿たせよ。
汝また我に冠着すべき惠殘さずとも、先導せよ、汝尚汝の悲を持つよ。

悲を最後の惠として尚之を讃美、ワグネルが「トリスタンとイソルデ」に其失戀の苦を想化した對象、マリイ・ウエーゼンドンクの詩に作曲したのと對比したら、どちらが多く美しいか、悲しいか、抑々生の意をえてゐるであらうか。

破鏡婦人の福音

許婚婦人も、内縁の婦人も、法律の保護を受け得る事となつた

辯護士　大久保端造

去る明治四十四年の四月に、谷島まきと云ふものゝ媒妁で、栃木縣河内郡藥師村野澤甚吉の娘ひでは、茨城縣眞壁郡五所村の谷中惣三郎と結婚した。ひでは宇都宮の高等女學校を四年まで修め、此の結婚の爲めに退學したのである。

さて結婚が濟んで後、ひでの父甚吉は、婚家谷中家を訪問した時、媒妁人谷島の家へは立ち寄らずに歸つた。スルト谷島は立腹して『嫁の父が婚家に來ながら、媒妁人の家へ寄らぬとは不實である、して見ると、此の婚姻を其儘にして置くことは出來ぬ』と云ひ出した。谷中の方では、之れを幸としてか、ソコの心理作用は分らぬが、幾分は其の氣味もあつたらう、兎に角、ソンナつまらぬ事から、ひでは遂に里へ歸さるゝに至つたものである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

甚吉は『ソレは不都合である、結婚が濟んで後に、媒妁人の家を訪問しようが、しまいが、ソレは隨意ではないか婚家を訪ふ毎に、媒妁人の家をも訪はねばならぬとあつては、煩に堪へないし、ソウ云ふ理由もない。ソレに又私が媒妁人を訪問しなかつたと云ふことは、本人には關係のないことではないか』と云つて爭うたが、谷中家では承知せず、ひでは遂に離婚となつたのである。

ソコで甚吉は、いよ〳〵怒り、『損害を受けたものが、賠償を求むるに方法のないと云ふことはない、よしソレならば飽まで裁判で爭ふて見よう』と決心した。ソウです、幾分は、之れは獨り娘ひでの問題ではない、又實に一般婦人にとり重大な問題であるから、どこまでも戰はんとの思想ありしやうに思はれる。

第一審も二番も從來の慣例上無論原告ひでの敗訴となつたが、甚吉は元來意志の強い男であるので、更に大審院へ上告せんとて、私へ其の手續を依賴して來た。

私はかねて、民法實施以來茲に十年、コンナ問題が幾個もあつたが、何時も民法第七七五條（婚姻は之を戶籍吏に屆出づるに因りて其効力を生ず）を楯に、屆出なしでは効力を生ぜぬと云つて、原告は敗訴となつて來て居るのを憤慨して居たのであるし、又大審院の判決が斯くあるのと、昔と違うて社會制裁が弛んだのとを、よいことにして、成金や財產家のドラ息子の中には、結婚に名をかりて良家の令孃の神聖なる操を破り、籍を入れない中に離緣をしたり、或は妾同樣にしたり、又地方にも、貰つて氣に入らなかつたら、歸すまでだと云つて、妻を迎へることを重大事と考へず下女か何んかを雇ふのと少しも變らぬ樣にするもの丶多いのを、悲しむべきことであると、思ふて居たので、甚吉の依賴を心よく引受け之れを好問題として、飽まで戰はんと決心しました。

どう云ふ風に論據を置かんか、茲に私の苦心があつた。媒妁人を立て正式に結婚したと云ふことは、たゞの事實ではない、立派に一つの法律行爲である。苟しくも法律行爲である以上は、其の目的の惡い事でない

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

場合には、之れを無効視することが出來ない、尤も一方が變心した場合に、婚姻を强制することは出來ないが、適法な行爲である以上、契約を破つたものが損害賠償をせねばならぬのは、云ふまでもない。コウ云ふ論據の上に立て、私は辯論をした。

大審院の民事第一部で、辯論が終結して、昨年の六月十六日に、言渡がある筈だつたのが同月二十三日に延期になり、同月三十日に延期になり、七月四日に延期になり、更に又七月九日に延期になつた。私は之れは少し變であると思うて居る中に、今度は裁判所が違うて大審院の民事聯合部で更めて裁判すると云ふことになつた。從來、聯合審判は、法律の改正にも等しき、先判例を取消す樣な場合でなくば、開かれて居らぬので、私は玆に成功の曙光を認めた。

聯合審判は、昨年十一月二十一日に開かるゝ筈の所、十二月八日に延び、同日辯論が終結して十二月十二日に言渡がある筈だつたが、十二月二十二日に延期、更に本年の一月十二日に延び、又十九日に延び、遂に廿六日に至ていよ〳〵判決をした。大審院は七ケ月かゝつて研究し、合議して、民法實施以來、大審院の方針として居たのを、變更したのである。

其の新判決の要旨は、左の如くである。

「婚姻の豫約は適法にして有効なり、婚姻を爲さしむる事を强制するを得ざるも相手方が被りたる有形無形の損害を賠償すべき責に任ずべきものとす」

「準備行爲と其品位名譽毀損等有形無形の損害を賠償する責任あること正義公平にして法律の精神亦之に外ならず」

既に此の判決を得たから、今後は、結婚の約束をして違約されたことさへ、證明が立てば、立派に、其の前後に要した財産權の損害、及び名譽上の損害、直接間接一切の損害の賠償を求めることが出來るのである。

私は之からは、かゝる訴訟を、自分の專門にして、微力を不幸な婦人の爲めに盡したいと思うて居る。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瀬戸内海春の印象

立石蔦枝

南の溫かい國には早桃も櫻も咲き初めて、薄紅に彩れる山の端の眺め、或る處は梨の花白く亂れて殊の外に美しいものであります。

瀬戸内海の春は斯くいとも暢びりした風光に、これから夏へかけて人々の眼に心に深き忘られぬ片影、印象を殘すのであります。

さはれ皆人の胸に芽す春の夢は、唯美しいとのみに蔽はれて、こゝ漸し世の憂苦を忘れて自然が作す天賦の美に憧れるのであります。

私が生來十六年間を住み慣れて、より多く接した瀬戸内海の印象春の風光に、心深く刻まれた美の快感の一部を語りませう。

伊豫の小富士

高濱港より海上約半里、海を渡つて名を興居島といふのがあります。桃の産地とて春の花見頃の眺め、海上遠見の美しさは眞に繪の如く、霞棚曳く島はづれに漂ふ眞帆片帆の影、追へば又吹く微風に散る花片の、海上に浮んで其長閑さは云ふも更なり。尙夕陽山の端に半身を沒して空は金色に輝き、其光りを水に寫して反射長く、大氣に變化する天空花を照らして今夕暮れむとするの時、誰か絶景とや云はん、更に見よ、山の頂きより裾野に長く曲れつて其姿の富士に似たるを、實に伊豫の小富士は私等の近き名染みの、美しき印象の一つであります。

道後溫泉と公園

發源は古き昔に遡つて神代同願二千幾百年、越し方今も尙靈驗著しき道後の溫泉、肌に觸るゝ硫黃質の泌々たる快感、浴後欄に寄つて啜る櫻茶の香り、近望一願花に埋む公園に接して、櫻下酣なる春の宴に舞ふ紅妓の美、尙遠くに眸を移せば松杉生ひ繁る長蛇の如き堤防を見る。名を石手川といふ、淸紗の水遠く流れて雲霞數里に擴がる、其長き小石原に天を仰いで落花のの唄に終日の苦を知らぬ過ぎし日の印象は今も深く胸に殘されて、春を想ふ度每に忘られぬ影となつて現はれるのであります。

島めぐり松吹く風

四十島、九十九島廻れば群る內海の小島の數多には何れも松を頂いて、吹く春風に枝鳴りの音もなく海は幾十里壘の如く、中を片々白帆の影、それを縫うて飛ぶ鷗の聲に春の瀬戸內海はいとも長閑であります。一葉の扁舟に掉して島めぐりの興趣は又とない春の樂しみであります。微かにそよぐ松吹く風の波を滑れば、何處にか聞ゆ誰か欸乃の優雅はこれも忘られぬ印象の一つであります。（大正四、三、一五）

■『くれなゐ』　府下青梅町藤本碁、柳瀬善之助兩氏は四月一日より紅社を起し、文藝雜誌「紅」を發行されます、一ヶ月金拾錢　半ヶ年五十五錢

■伊藤朝子樣より　昨日福田英子さんと未人と三人で柏屋の德富さんを訪れましたすると蘆花さんは御夫婦とも東京へ出られたお留守でしたけど奥さんが御病氣で東京の病院に入院中との事ですそれからまた江渡さんのお宅へ參りますとそこへまた關さんが來られ夕方まで面白く遊びました時々郊外へ出ると身も心ものび／＼いたします

■コ、ア ミルク　薄茶ミルク　珈琲ミルク　之れは今回、廣告欄にある通り、伊藤商店から賣り出されたものです。從來のコンデンスミルクにコ、アや薄茶や珈琲を加へて拵へたもので、お客用として頗ぶる重寶なものであります。本社で取次販賣も致しますから申込で下さい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

叫ばれぬ悲鳴

向 き む

日ぐらしの里よりもなほ奥のこの田端にも此頃はまたいろ〳〵な音づれがある、二三日前もある雜誌社の人が來て近ごろある一派の人々の間に大ぶやかましくなつてゐる貞操問題に就いてあなたは如何考へるかと問はれた、私は常々考へてゐるこうした問題に就いての感想の一端をきれ〴〵に話した、といふよりは問はれて答へた。しかし私の云つた事は、この人の問ふた事にピタンとはまつてゐなかつたらうし少し抽象的唯心的に聞えたであらうと思つてゐるけれどもそれが私には最具體的な事なのであつた。

一つ一つの事實として起つて來た問題が、此頃のやうに、大がかりにさも珍らしい出來事のやうに眞面目に熱心によつてかゝつて研究され論じられるやうになつた事は非常に嬉しい事だと思ふ、大概はもう型の出來てゐる人生の行路を獨で見詰めて獨で考へて獨で苦しんで獨で切りひらいて獨默つて承知してあるひはすべての事にあたつてゐる人がそんな事はわかつてゐる事だとか私の通つた道のどの邊だとか思つて微笑などしてゐるうちに、あとからそんな餘裕どころか生命がけになつて歩いて來る人のつまづきになつたり、女性については思ひの外知識をもつてゐない男性からとりかへしのつかぬ思ひ違ひをされたりするよりはどの位利益な行方かわからない、と思ふ、勿論利益を得る爲には時に資本を損してもやつて見る丈の冒險も必要であるからそのしやうにあたる人々はまことに惜しい女性の寶（美はしい自然の羞恥高尙な優婉な言語、不可言の――沈默の中にかくされた大なる力を店ざらしにするやうな事もあるのを冷に同士打などするよりは

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

先、すゝんで十字架に上る犧牲者としてその人々に感謝もしそれ丈の努力を認めて同情しなければならないと思ふ、むくつけと思ふ程の、問題を大膽に自ら提げて出て、研究の材料に供する人々は、自分の死體を醫科大學に寄附する人より幾層倍、奇特な事だかわからない、思想の新らしいとか舊いとかいふ事は絶對の問題でないにしても、是れ丈のありのまゝ、フランクな正直な、竹を割つたやうに出て來てゐる人々の心を買つて、猫の皮を脱ぎ、知つてゐる人は參考書になりまだしらぬ人は謙遜に聽かなければなるまいと私は思ふ、女の敵は男ではない、女性同士の罪深いうらぎりや、ひきような同士打さへやめられたならば奇蹟と思ふ程の大きな力が風の樣な音がしてこの世界に滿ちるにちがひない。

　私は今度はしなくも生田花世さんの事がもとゝなつて青鞜社の人々の草された論文、あれを讀んで、弱い〳〵あはれな私たちの同胞、日陰にゐる姉妹達のために救ひの曙光が見え出したやうな頼もしさを感じた。

　パンを貞操に替へる事がよいとか惡いとかいふ問題を論じあふ事との出來る丈の教育學識自信能力あるひは機會を捕へる智力といふやうなものを持つた人々は幸福である、かうした人々はそれを叫びそれを研究してゆくといふ事によつて社會人心を益するといふよりは先自身がどれ程徹底し向上し、生命を得てゆくかわからない、持つたものは其上に持ち、もたぬものはない中から奪はれてゆくといふ事を思はずにはゐられない、私が常に恐ろしくもあはれにもいたましくも悲しくも思ふ事は『勝利の敗北』である。それを『敗北の勝利』とみて、心で微笑でゐる或種の女性の心理ほど私の胸をうつ者はない、かくれた裏で第二の社會を作つてゐる花柳の巷で一夜のうちに幾人といふ可憐な處女がパンの爲にといふ丈のたつたそれ丈の自由の意思すら持たぬまに、否もつとすゝんでなさけない目的の爲に日夜陰險な人々によつて準備され、しらぬ間に心のうちに積あげられた虚榮の唇氣樓のために、僞りの自由の意志まで强られて、節操を蹂躙されてゐる、私

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はその血の出るやうな幾多の實例を、見聞きしてまだ若い柔らかい頭の中に深く〳〵刻みつけられてしまつたのでそのみぢめな人々の上を、一日でも忘れる事が出來ない。

私たちは過去に於て餘りにその人々に同情を持たな過ぎた、その爲に自然の責任はまたもとの處にかへつて家庭問題をひき起し社會に少なからぬ影響を及ぼしてゐるその禍福の根本たる貞操問題を解決する爲に今少し暗きに落ちてゆく人々に對する愛、同情の抑へても〳〵抑へきれぬ水のやうな力消しても〳〵消す事の出來ない火の力のやうな生命がすべての人の殊に先女性のうちにもえてほしい、それが私は本當にほしい。非常に大きな目から人生を達觀してあのむごたらしい戰爭の中にも國を愛する愛のため君を愛する忠の爲にその生命を捨てるといふ美くしい心の花を摘む事が出來るといふやうな筆法で闇に折られた梅の花が盗人の袂に香といふやうな何もはたからとやかういふ事はないやうなものを見出して慰めれば多少なぐさめられない事もないかも知れないが、その論はやはり事實としてふれる處ふれる處に感覺のある生きた社會の其日々々の役には立たない、悟りすました人々の概念のうちに幻の人形となつて動く女も、生きた肉をもつた人間としては事實に痛さも苦しさも悲さも身にヒシ〳〵と感じてゆくのだと思ふ時に、それがよしせまい考へであると云つた處で、または人生の何千萬面の一面であるにしてもそんな冷かな理は置いて出來る丈の情の力を其處にそゝいで見なければ生きた心がしようちしない、不幸にも罪の汚れの中に沈んで病的な官能、あるひは文明と共に淸練されない野生の本能的欲情を抑へてゆく意志の力と健全な良心とを持たない男にたゞ肉塊のやうに貪り食べられた純潔の處女が、せめてはたゞひとつ殘つた心の自由、その見えない腕によつて最も悲慘な絶望的な物凄い復讐を自然のあと押しによつてする、食べられながらその中であべこべに食べて骨までしやぶらうとする、毒をもつて毒に勝つといふ生き道をとるより外にたゞ一つの道さへも餘されてゐ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ないのだといふ事を果して幾人の人が認めて爲めに泣いて呉れるだらう、凡そ世の悲慘なものの中に、悲しみの極の哄笑より上のものはないと誰やらの云つたのを私は今思ひ出す、それよりも悲しいのは、私達の同胞このあはれな女性たちが是丈の犧牲となつた事によつて男が女が人間が何を得たらう、羞恥と汚穢と惡疫と自殺と慟哭と憎惡と夭死と醉狂と、なほ數へられないほどの惡德や不幸を招いで共々に永遠の死のうちに落ちてゆくのである。

若い者には生命のパンの戀愛すらこの問題の解決の爲には幾分裂いて、時と力を提供しなければならないと思ふ不老不死の杯もしばらくは下に置いて、腐つてゆく肉の中から聞えて來る靈のすゝり泣の聲に耳を貸さなければならないと思ふ、蒔かれては生へ生へては刈られて復讐をまた復讐してやむ時のない男女の戰ひを思ふ時に私はもう云ふ言も何もなくなつて涙ばかりこぼれて來る。

すべての問題の解決の鍵はたゞ愛である手段方法はそれによつていくらでも數へられる先この愛の眼鏡を透して人生を見渡すときにすべての物の價値は顚倒する、而してそこにすべてのものゝ本來の面目が火の樣に明かにしかも赤裸々に現はれて來る、その時に私たちの心の底から湧き出て來る生命の力は何物にも壓せられない死もそれを呑む事は出來ないその中に含まれた信仰と希望と、愛と、不斷の努力とで解決されない問題は決してない、時節が向うから來るのではない、新らしい者が出て新らしい議論が作られるのではない私達一人一人が不徹底な個人主義と馬車馬のやうな良心のめかくしと空巣ねらひのやうなそれ自身に自信も意義もない人の噂や、不合理な感情を憚る心とを投げ捨てゝ同胞を愛する愛に武者ぶるひして立てさへすればそこに力は溢れるのである。それにしても私達はもつと強くもつと高くもつと深くもつと溫く、もつともつとすべての物を溶かしてしまう白熱の愛に燃えなければならない。(大正四、三、八)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瀨沼夏葉女史を悼む

文子

三月一日の夜瀨沼夏葉女史の御良人瀨沼格三郞樣から封書が參りました、受取る機夏葉樣がお亡くなりになつたと直覺しました。開封していよ／＼さうであつたので、御病氣であつた事さへ知らなかつたのに、噫々と暫らく無言のまま淚がにじみ出ました。

翌二日午後二時より、駿河臺ニコライ大聖堂にて行はるゝ、葬儀に參列しました、いと嚴なる儀式が終つて後、皆樣の禮拜がありました、大きなお孃さんから二三人の坊ちやんと順々になされて、小さい孃さんのなされて歸つて來らるゝ時は、さもうれし相にニコ／＼して飛んでゐられるので、ついてゐる方も床につツぶして居られました、私もお母樣をもう見たくても見られない、お母樣も此のお子達を見られないなどと切に死に別の悲しさを感じました。數多の花輪に取飾られた、寢棺に納まつて居らるゝお顏を親しく拜して、顏の色の青い丈で、少しのおもやつれもなく、御在世中よりふつくりとせられてゐるのを見るにつけ今更の樣に胸がせまりました。二三度お目にかゝつた私が今日あの方の御葬式に列せんとは夢にも思はなかつた。「死にし子善かりし」例しではないが、實にいい方でありました、失禮ばかりしてゐた事を悔みながら、神學校の生徒始め堂に滿ちた御會葬の方々と共に此の日特に烈しかりし寒風の中に佇んで、御馬車に召して御良人やお子樣親族の方々五六臺の御馬車に送られながら雜司ヶ谷の墓地に向はるゝのを見送りました、私は尙ほ慊らず後から御茶の水橋を渡り外濠線を夕日に向つて遙か彼方に遠く／＼行かるゝのを見えずなるまで無限の感に打たれながら見送りつゝ歸りました。

先月の本誌發送の日に瀨沼樣に、久しく御ぶさたしてゐるが、來月の紀念號には何か書いて頂く事を御願かた／＼御尋ねしやうと切に思つてゐたのでしたが、それも悲しい思出になつて了つて、もう御目にかゝる事も、書いて頂く事も出來すなつて了ひましたのは、誠に淋しく悲しい事で御座います。まだ御年四十一才で稀に見る露西亞文學に通じた方でしたのに、いろ／＼の宿望を遺して早く世を去られたのをつく／＼惜しみます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の思想と解釋との斷片

中尾清太郎

一 ドイツ兵とゲーテの全集

つまらないとは思つたけれども、與里君の展覽會を觀に往つた序に、時間に餘があつたので、戰捷博覽會を觀に廻つた。何にも感心したものはなかつたけれども、青島で、ドイツの兵隊が逃げる時に遺して行つたと云ふゲーテの全集の陳べてあつたことだ。私は、これに感心した。さすがにドイツの兵隊はえらいと思つた。日本から攻めに行つた兵隊の中に、こんなのがあつたらうか？尤も日本にも昔はそんなのがあつたやうだ。將軍義尙が陣中で『左傳』を講じたの、謙信が下手な詩を作つたの、全く類似の話がないでもないが、そんな古いことを抉り出せば、あちらには、もつと上手な、ゆかしいのがある。ナポレオンがエジプト遠征に、ゲーテの『サロース・オヴ・エルテル』を愛誦しただの、アレキサンダーが印度遠征に、ホーマーを離さなかつただの、そんな話はいくらもある。

二 子供の心理觀察

或る日の新聞に、湯屋の元湯の傍で遊んでゐた二人の子供（兄は十二、妹は三つ）が、はづみが惡くて、妹の方が其元湯の中にまろび込んだ。兄は驚いて、妹を助け揚げようとして、自分も元湯に跳び込んだが、どうして、沸えくり返つた湯だもの、妹は一呼吸で死ぬし、兄も大やけどをしたと云ふ話があるのだ。これに就いて、私がおもひ出したのは、世間の道學者や學校の先生達は、きつと此子供の兄を褒めて、兄弟の情を說き、人情の美を說き、犧牲殉死なんて事の美しい例に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

使ふであらうと云ふことだ。けれども私に言はせれば、さうぢやない。子供の兄は、「やつ、こりや阿父さんに叱られるぞ」と云ふぐらゐの卽座の馴らされた觀念のはたらきで、我知らず沸えくり返つた湯にも飛び込んだものであらう。それ以上に複雜なことはない。子供の心理を考へるに、必ずそれに違ひない。

三　汚辱記念孤兒院の設立

ヨーロッパの戰爭で、ドイツの兵隊がフランスの何處かの尼寺にあばれ込んで、其處にゐる四十人の若い尼さんを一人殘らず辱めた。そして其後の結果が二十五人まで身重になつたと云ふのだ。また、ベルヂウムからロンドンへ遁れ込んだ女の中、五百人はドイツ兵の爲めに辱められて、姙娠してゐると云ふのだ。尤も斯う云ふ話は『話半分』と云ふ原則に據つて聞くが間違がないし、又實際ドイツの事と云ふと惡く言ふ時だし、又皮肉に言へば或る場合の私通の結果をごまかしたのもあらうけれども、それはそれとして、其生まれる兒をどうしたらいいかと云ふのが、當面の問題であらう。私はまあ、一種の記念孤兒院を建てゝ、それに其兒を悉く收容したらいいと思ふ。そして、それに一種變つた敎育を施してみたい。將來國と人とを呪ふやうな敎育も面白からうし、又何か特別な爲事に働かせるやうな方針もよからう。まだ篤くり考へるひまはある。

　私が、こんなことをおもひ出したのは、ツルゲネフの『ドリーム』を考へてゐたから、「汚辱の子」の母にあんな思をさせたくないと、それから孤兒院と思ひ浮んだのだ。

四　女の知識と趣味

　私は、女には知識と趣味とがあつて欲しいと思ふ。この外には、別に望むことがない。

　此頃のキリスト敎主義の婦人雜誌を見ると、頻りに本を讀めと云ふことを勸めてゐる。だけれども、其本が聖書や、宗敎書類や、所謂いかさまの「修養」の書を意味するらしいから厭だ。殊に、それを主張する人

が、あんまり學問も無ささうだから愈々厭になる。

新眞婦人は、職業的婦人などと云ふことを說くから、私には、どうもあんまり物質的に聞えて、そんな女は趣味が無ささうに思へて、これも厭だ。

靑鞜は、ほんとにつまらない。よく藝術と云ふことさへも解かつてゐないらしい。趣味はあつても狹いし、知識は洵に幼稚だ。

私は、知識の邃い、趣味の宏い、女が欲しい。どんな學問上の事でも知つてゐるし、又世間の事をも知つてゐるし．どんな事でも解かるし、どんな事にでも趣味を持つと云ふ女が欲しい。

そんな女があつたら、私は結婚して見たい。

五　あらゆる無用の婦人雜誌

私は、日本の婦人の雜誌は、みんな要らないものと思つてゐる。よく賣れる婦人雜誌ほどつまらない。婦人世界、婦人の友、婦女界、みんな讀まなくてもいい雜誌だ。私は、之を讀まないと自分の生活に差しつかへる」と云ふ程の雜誌があつたらいいと思ふ。裁縫の事、料理の事、化粧の事、そんなことは悉くつまらない。家政の事、看病衞生の事、そんな種類のことで、嘗て彼等から敎へられたと思ふ程の事もない。それから靑鞜も、新眞婦人も、新女界も、別段私達に敎へる程の事も書いてゐない。一體「女の雜誌」と名宣るのが餘計なことだ。女だの、男だの、そんな區別を立てないで、男の見る雜誌を女も共に見たらいいのだ。それとも、女も男も一所になつて、誰が見てもいい立派な雜誌を拵へるのだ。男女と分かれて、別々の雜誌を拵へてゐては、知識から言つても經濟から言つても損な譯だ。

男の知らなければならない事は、女も知らなければならない事だ。男の知らなくていい事は、女も知らなくていい事だ。特別に男の知るべき事、特別に女の知るべき事と云つては無い筈だ。ただ男にも女にも必要なのは、學問と道樂だ。道樂と言つて語弊があれば趣味さ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六　女によくある立聽の不道德

歌舞伎座へ齋入が來たので、彼の出し物である『油屋』の質店の場を觀に往つた。齋入の久作が、お染と久松とを前に置いて、賺したり意見したりしてゐる所へ、様子はすつかりあれで聽いたと云つて、母親のお民が奥から出て來る幕がある。私は今こゝで、あの劇の批評をするでも、役者の藝を云云するでもないが。よく日本の劇の筋には、これに似た『立聽』がある。惡漢の立聽は、そりやいゝが、身分あり、品格あり、見識あり、其時分では學問もしてあつたるべき階級の男女が、よく『立聽』をしてゐる。此例は、幾らでもある。然も西洋の劇にはイーヴスドロッピングと云ふのは、あんまりない。これは日本の道德の缺點として、宥してはならない所だ。けれども、之に就て昔から誰も咎め立てたものがないやうだ。それで、日本では、他人の秘密を犯すと云ふことを、とんと重く視てゐない。例へば、他の手紙を默つて見ることである。封書だとさうでもないやうだが、葉書や開き封になると、誰も勝手に見るやうだ。それはいけない。法律上で咎めないことであつても、道德上ではいけないことは、此外にもいろいろある。(尤も手紙の事は「親展」の惡用から來てゐる。)

七　婦人の職業

斯う、以上の通り書き附けた所へ、文さんから手紙が來て、(文さんと云ふのは、ミセス・オースキが私に語つた時に使つた三人稱の呼び方だつた。それが私に何となく懷しみを覺えさしたから、こゝでもそれを使つてみる。)『職業婦人』の事に就て何か書けとのことであつた。私は職業婦人の事に就ては、極めて單純に考へてゐる。女は學問知識を琢くことをさへ怠らなかつたら、獨身でゐようと、寡婦にならうと、決して喰ひはぐれのあるものでない。喰ふに困る奴は學問の無い奴だ。と斯う私は定めてゐる。女優でも、藝者でも、髮結でも、タイピストでも、但しは敎師であらう

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が、記者であらうが、醫者であらうが職業を撰ぶに上下の別をさへ附けなければ、何でもある。いや何かある。だから女は絶えず勉强してゐりやいゝ。

キルソン大統領の姪が活動寫眞の役者になつたと云ふことを、或る人が忠義顔に、キルソンに告げると、彼は「あなたの新しい企に對する成功を祝す」と云つたやうな意味の詞を彼女に送つた。役者だつて、何だつて、女の職業を執るに構ひつこはない。キルソンは解つた男だ。

——これでしまひにしたつもりで筆を擱いて、手近に堆くなつた雑誌の中から『フアー・イースト』を抽いて見ると、丁度、萬國婦人勞働者會議が平和促進の運動を始める爲めに、來る七月四・五・六・七の四日間、サンフランシスコに於て其會議を開くと云ふ回章を載せてゐる。斯う云ふことに於ても、あちらの女は鋭い。つまり學問があるからだ。日本の一部のクリスチヤンは人格だの信仰だの、と云ふことを有り難がるが、人格でも信仰でも、深い學問が伴はなくちや面白くない。又文部省流儀で謂ふ良妻賢母なら、あれはぐうたらの意味で、全くお話にならない。（三月八日稿）

都のFさんへ

豊田曉湖

Fさん！

先日は失禮、僅か半日の閑談に圖らずも永く寂しき人生に、わが渴仰せし新らしき道伴れを得、現實生活の矛盾や分裂や虚僞に啜泣けるわれは、只管に死の底より甦り來れる新人の如く、生き〳〵として興味と悦樂に滿ちた一光明を投げられたのであります。

Fさん！僕は去る廿日書窓夜な〳〵夢路に通ひしわが懷しき古郷に歸りました。

歸省後の僕は幽遠微妙な大自然の神秘に、自由な限りなき甘き奔流に、蒼々たる大空に、累々たる墳墓に、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

驚異の眼を以て我血我情は顫えてゐる、空氣の清い、松林の青い、なだらかな平和な田園の自然の懐に抱かれ養はれて月の美に憧るゝ若者となりました。

　自分は灰色の、うるんだ、毒々しい煤煙に包まれた都の生活、塵と喧騒と輕薄の生活の中に、憂愁と、悲觀と、煩悶の生活を送り、寂寥を喜び、孤獨の悲哀に啜泣き、友情と、讀書に生の歡樂を味ひ、それによりて意義ある價値ある人生を知り、更に神秘なる神性の存在を認むるに至り我が世界は幽遠崇高なる靈感に打たれてゐた、自分は、再び故郷に過去を追懐し再び蘇生し、淸き自然の風物に抱擁せられ、自由開放の天地に悠々のライフを送つてゐる、寒月は僕の逍遙を照らし、利根の沈默は年若い男女のローマンスやら、あらゆる神秘を以つて僕に迫る思ひがする、青き松の山々は僕を祝福し僕を復活させる、私は新らしい感謝を献げずには居られない。

　Fさん！

僕は此の樣な天地悠々たる自然の寛懐に抱かれ、田園の生活を慕しみ、讀書の趣味を感得しつゝ日を送つて居ながらわが心は平安でないのです。

　自分が久敷憧憬れた少女を得、愛らしい顔、優しい姿を何より嬉しく思ひ、心ゆく許り抱き緊めて、柔かい頬に自分の頰を押しつけたり、羞恥がる顔に無理に近づいてキッスして瞬間の歡樂をほしいまゝにしてゐながら、尙自分の胸中から、孤獨と云ふ感が放れない、堪えられぬ寂寥の念が止まない、悲哀の涙が禁じられない、自分は何故世の中が斯う淋しいのだらふ、自分は死ぬる迄淋しい〳〵といふて暮すのではあるまいか。

　淋しさの情は、人なきところにも、群集の喧騒場裡にも自分の身につき纏つて來る、森林の逍遙にも、田野の畦の散策にも、都會にも、田園にも、常に自分の心に追隨する靈魂が肉體が最も急激な變化をなしつゝある僕に於ては淋しさの念が最も深い、孤獨の悲しみ、人生の寂莫に堪え兼ねて友情を索め、讀書によりて心を靜かならしめ、少女の熱愛憧憬によりて慰籍を求め

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て來たのです。
Ｆさん！　けれどもそれは全く無益でした。なぜなれば、われ〳〵が日々の對稱は皆幻影であつたから、形骸と形骸との接觸であつたから……。人と人との間に交はさるゝ凡ては眞に彼等自身ではなく、權勢や、利益や、境遇や、面貌や、迷信によつて眞實の彼等自身は、奧深く潜められて其仄めきさへも現はれてはゐない。日々の生活は凡べて堅く〳〵靈を蔽ひたる肉と肉との接觸、形骸と形骸との接觸に過ぎない、さればこそ眞實永遠に葬られて虛僞獨り榮え眞に人間生活の深い悲しい誠の情味は、この騷がしい、いまわしい幻影の底の方を幽かに流れてゐるのである然し、私は私の生を要求する間　此境から、どうしても遁れることは出來ない、パンを求めてゐる間、何れの境に行つても此樣な、接觸を受けなければならない、此樣な交渉を續けねばならないことを思ふとき、悠々たる哀感は胸に湧きかへり、慟哭しても倘足らざる物悲しさを感ずるのであります。

此の樣な幻影の生活を、自分も、人も、共に泣いたり、笑つたり、悅んだり、怒つたりし乍ら騷しく、いつの間にか過ぎて行き、消えて行く人間生活の憐れさよ、
われと思ひを同じふする者あらば、其人の愛に縋つて此の樣な自分の胸の苦しさを心ゆく許り訴へたい、手をとつて哀泣してわが熱情を披瀝したひ、
Ｆさん！
思へば先日の會合わが、渴仰せし、われと思ひを同じふせる心友を與へたる神に向つて無限の感謝を獻げます、
優越せる靈、眞人の面影、偉大なる人格美を仰ぎし我、管只に歡喜の情に堪へません。
Ｆさん！　永遠にネ……………

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新興婦人短歌

海の人

船に醉ひまゝならぬ身を 打ちおこしふるさとの方をながめけるかな

たわむれてよく泣きだせし弟も大きくなりてわれを待ちけり

君います所ならねど故里は清き海山なつかしき人

老いましぬわが父上と母上は都の子をば案じたまひて

洋燈の暗きなかにも輝けるわが家のさまをほこらんと思ふ

風に吹かれ雨にふられ波にうたれ岬の巖姿よく見ゆ

東京 下條露子

伊豆は伊東温泉宿に春は來て大島人と酒くみかわす

マンドリンきけば怪しや赤き血は淋しき子らの胸にうずまく

マンドリン聞きて居あれば涙ぐむうら若き子の春の淋しみ

心ごころふたりは背き鶺鴒の如き三年を悲しむ夕

ゆるやかに追分節の聲きこゆ山路の里の家を思へば

東京 近藤なほ子

門までは來つれどされどペンはせて歸るとありし愛らしの文

我恥ぢぬたとへば惡しき人とにも中たがひせし其短氣をば

若草よ花よと友の云へるにも悲しさのわく此頃のわれ

月花と世は移ろらむあはれ我室住ひには春訪はぬかな

いさゝかの事なりしかな色にまで出でて想ひし其事どもは

ひゝな十句

稻葉茂子

雛ならべ參らせておぐし上げにけり

愛の力ひそむひゝなの瞳かな

晩鐘も聞かずひゝなに灯もしけり

雛まつる総張り換へし障子哉

雛祭嫁ぎのこりて末子ある

雛まつるかの家の灯やなつかしき

お風呂より戻るや雛にともしある

雛市の灯に立つ若き女夫かな

たゝずまひ姉に眞似るや雛の前

恙なく育ち行く子や雛まつり

創刊二週年を祝ひて

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ラヂウム療法の話

ラヂウム專門療院長　渡邊　鼎

此頃は、ラヂウム大流行ラヂウム温泉、ラヂウム煎餅、ラヂウム饅頭と云ふ風に色々なものが出來ましたが、ラヂウム／＼と云つても委しく其の性質を知つて居る人は至て少ないから、通俗に解り易くラヂウムの話をして見たいと思ひます。

ラヂウムの發見された話は既に先年の本誌に委しく書いた事があるから略します。さてラヂウムの温泉に出るのは、ラヂウムの瓦斯丈けでラヂウム其ものは世界中の温泉に含んで居ない、尤もラヂウムは天地間、空氣にも水にも何所にでも多少は含んでゐる、只量に多少の差があるのみであるが、一定の量に達しなければ其効がない、歐米では一リットル（五合五勺）の中に三十マッフエ以上含んだもので　なければラヂウム水とは云はない。それ丈けの量を含んだものは日本には甲州のがある丈である。しかも瓦斯は時々刻々に飛散して了ふのであるから、二日も三日も過ぎては其効能がない、だから遠方へ持ち運んで飲んでも効能を見る事は出來ない。往々其事を知らぬ爲めにラヂウム水と云へばどこまで持つて行つても効能のある樣に思つてゐるのは大きな間違である。又市中によく見るラヂウム湯は、ラヂウムの粉を入れるのである粉はラヂウムを取つた殘りかすでいくらかラヂウムを含んでゐるから、それを湯に入れて入浴すると少しは効能がある。つまりラヂウム療法は大別すると、ラヂウムの元素療法、（卽ちラヂウムの光線を以て療すと）、イマナチオン（瓦斯療法）との二つになり、元素療法は局部の疾患に効能があり、イマナチオン療法は全身に効能を及ぼす働きがあるので、病氣によつては元素療法でなければイマナチオン療法では効能のないのがある。其區別を知らずして、温泉でも瓦斯でも何でも元素と同じ効能のある樣に思ふのは間違である。又同じ病氣例へばリウマチスでも單純に痛みを取るには、イマナチオン瓦斯療法でも効能はあるけれども、局部が腫れたとか、慢性になつたものには元素療法でなくつてはならぬ凡て元素療法の効能もかれてゐる、元素からは光線も出るが、瓦斯も出るからである。ラヂウムが最も著しく効果を著はすのは神經痛、リウマチス、神經衰弱ヒステリー腸胃病其他肋膜炎脊髓病、心臟病、子宮病、慢性子宮内膜炎、貧血、發育不全、夜尿等の内科的疾患から、癌腫肉腫、疥癬などの外科的疾患に尤もよくラヂウムの特徴は凡て、性質を變化させ、一度體内素質と云つて生れない以前の體内にあつた時のものにして根本的に治するのであるから少し時日は要するが健康體にする働きがある。眼の養生に來た人で知らず／＼髮の毛がよくなり、顔色がよくなり、すつかり健康體になり、眼の善くなつたより、遙かにうれしいと云つて喜ばれたのがある如く、身體の全部をよくするので、小供の耳らう、夜尿、皮膚病ルイレキ、カン、脊髓病等に尤もよろしい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

遊女の小供

堀江東花

過日、東京日々新聞の雜記帳の中に、上野山下電車停留場前の、藥屋の主人、堀江東花といふ人が、十年來吉原を研究して居る云々と書いてあつたので、婦人問題に關係ある點で、遊女に關する話を、拜聽したいと思つて、御伺ひした。左は其の折りに、同氏の話された、談話中の數片である（記者）。

遊女の落付く所

遊女の多くは、年をとると、新造とか、やり手とかになつて、廓内で一生を過ごして了ふ樣です。ソレは廓外へ出るものも、あるにはあるが、出るのは、先づ三十を越してからです。外へ出たものの多くは、職人とか、八百屋とか、云ふ樣なものゝ女房となつて落付く樣です。

情死

情死は享保の頃からは、江戸にも盛んにあつたもので、三輪の淨閑寺の過去帳の中に、寛保より安政までにあつた情死の中、五十人ばかりのがある、外の寺にも、其の過去帳の中に、情死者が幾人もあらう。下谷龍泉寺町大恩寺の過去帳の中にも、情死者のが多くある。

私の調べた所では、情死する樣な遊女は、大抵賣れない遊女であるらしい。近松で見たのと、實際とは、餘程違つて居る。

遊女の小供

私の驚いたのは遊女に小供の多いことです。寺の過去帳を調べて居る中に、遊女に小供の多いのを知つて驚いた、此等の小供は大抵生れると直ぐ死んで居る。どうかしたものであらう。中には今年生んで、又來年生んでる樣なものがある。

入札

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

徳川時代には吉原から、絶えず人を出して、市中の淫賣婦を調べさし、見付かり次第に、之れを町奉行所へ訴へると、町奉行所の手で、早速之れを捕へて、三年位の年限で、其の淫賣婦を入札に附して、吉原へ賣つたものである。此の入札に附せられた女の中には、四十幾歳と云ふのもある。先づ最高四十兩、最低七八兩で入札されたものである。

淫賣婦が一人見付けらるゝと、家主、五人組月行司、地主、名主など、皆、罰金を課せらるゝ樣な次第であつたので、徳川時代の淫賣取締は先づ成功して居たものと云へる。

遊女屋の永續

モウ一つ意外なことは、遊女屋に永續して居る店の多いことである。明治初年の遊女解放で、遊女屋を廢業したものが多いが、ソレまでは十代も續いた樣な、遊女屋が多かつた、アンナ稼業であるから永續しまいと云ふ人々の想像とは、丸で反對である。

奴奉公

旗本の娘で、淫奔なものは、懲しめの爲めだと云つて、三年位、女郎をさゝれたもので、之れを奴奉公と稱して居たのである。

遊女の葬式

遊女の葬式位、憐れなものはない。イクラ全盛を極めた遊女でも、死ねばモウ見向きもしない。遊女の葬式と云へば禿一人が見送る位のものであつた。

姑と嫁

玉露女

A女曰く「姑は世に珍らしい賢女で御座いまして、嫁は私の嫁では無い子息の嫁で有ると常に申して何も彼も私は夫さへ大事に致せば宜しい、夫を喜ばせて呉れゝば宜しい、と申されますから私は世間の親子別居

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

說なとを少しも考へて見た事も御座いません」と。世間の人はA女は賢母の許に有て手落ちなき家政を取る其辛勞思ひやられると、評して居る。

B女曰く「私の姑は本當に柔しい人で何一つ叱言を云つた事はなし、何一つ世話を燒くでもなく、何か相談するとあゝそれで結構でせう、と許り言はれますから其柔しい姑に對しても妾はどうかして眞から氣に入るやうにして上げ度いと思つて隨分心配致します」と。世間の人はB女がお嫁入りしてから體が弱くなつたのは他家へ來て何から何迄どう云ふ風にしたら宜からうこうしては惡からうと一人で氣をつかふ爲めである、姑が冷淡で有るからだと評して居る。

C女は曰く「私の姑は本當によく氣の付く方で私は毎日耻かしいと思ばかりで手が出ません、親身の母も及ばぬ深切に對してもどうか私がもう少し行屆いて姑を滿足させたいと考へて居りますが私がまた至て家事に向かない人間だものですから一向實用に足りませんで猶更姑の世話になるばかりで御座います」と世間の人はC女は家庭に於て自己の存在を認められないので自棄してしまつたのであらう、そうしなければ納まら無いのであらう、それで無くてあれ程の腦を持つた人があんなに呑氣に家庭を省みずに居る筈は無い、と評して居る。

何から何迄世話を燒いてあゝではいけぬ、こうしなさい、と叱言を云ふ姑もある、其叱言を嫁の前で直接に云はず蔭で他の人に語る姑もある――どの道嫁の耳には其不快な言葉は入いるにきまつて居る。

何一つ指揮もせず相談相手にもならず何事も胸一つに納めて置く姑もある、柔し氣な言葉でお座なりばかり云ふ姑もある――どの道嫁に對する不滿は藏せられて居るにきまつて居る。

外目には氣樂な境遇と羨まれるばかり、物見遊散や慰み事に遊び暮す姑もある若い人達に對する嫉妬と恨みに愚痴ばかり云つて居る姑も有る――どの道嫁に對する復報心が一原因にきまつて居る。

毎日々々びく〳〵はら〳〵と氣兼ね苦勞に案じ煩ふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

嫁もある、あゝ云はれたこう思はれたこんな事をされたと云つて泣き暮し悲しみ通す嫁もある――どの道臆病にヒステツクになつて行く。

どうせ云はれるなら同じ事だ惡かれと思つてする仕事ぢやなし遠慮したつて云はれる時には云はれるものどし／＼目的に進行して行く方がいゝ、と思つて自己の理想實現にためらはぬ嫁もある。相談もして見た遠慮もして見たが徒らに讓歩し合ふのみで事が進歩しなかつたから止むを得ず自分で處理して行く嫁もある――其嫁の手腕次第で家庭は改良されて行くであらうとても手が出せぬ、自分は白痴に等しい扱ひを受けて居るから此點は諦めて他の方面へ其力を盡さうとして居る嫁もある、何も我から好んで姑と競爭してめんどうな思ひをして迄家庭に骨を折る事も有るまい姑の取しきり得る間は任せて置くが得策、とすまして居る嫁も有る――やがては本當に家事向にうとひ人が出來るかも知れない。

めんどうな家うるさひ家庭に平氣で從つて行くからには此位の慰藉は取るのが意地だと人知れず思ひ切つた事をする嫁もある、私も自由が利くならばあゝもして見たいこんな事も願はしい、とあこがれて居る嫁もある――誘惑され易い種類の人達であらう。

社交界に輝く夫人藝術の園に慰む夫人、病院の窓に世をはかなむ夫人、蘭燈幽かにあらぬ夢を追ふ夫人、おとなしい女、强情な女、賢い女、呑氣な女――世は其人々を種々に評價すれど其人々の胸の奥に秘めたる思ひの糸の如何にして手操り知るべき。

姑と嫁に限らず、夫と妻、親と子、老ひたると若きと古き人と新らしき人と……………共に世に立ち事を處するに、意志の不通感情の行違ひ………………人各々の考へを誰人も他人に明し、對手に打開けて惡しきを正し誤れるを知らせ合ひて、長閑に樂しむ事はかなはぬものか。

前々號のきむ子樣の家庭に就て最近の感想！實に實に其意を得てひたすらに御同感のあまり――。（終）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生花について

尾崎恒子

陽春四月――この月は一年の中で最も花の月でございます。木花で櫻、桃、椿、瑞香花、陽桃、海棠、棣棠花、桐花、林檎、杏花、紅辛夷、辛夷、等。又草花では菜花、蒲公英、菫、蓮華草、パンゼー、長命菊、番紅花、アネモネ、チユーリツプ等いろ／＼ございますが、生花用としては、まづ菜花、胡蝶花、燕子花、等でございます。

櫻――一ト口に櫻と申ますが、櫻も隨分種類が多いのでございます。まづ大別して、彼岸櫻、吉野櫻、八重櫻、山櫻の、四種類と致してあります。彼岸櫻や吉野櫻はよく水をあげますが、八重櫻と山櫻とは兎もすると水をあげそこなう事があります。それは八重櫻は餘りにその花の數が多くつきすぎて居りますためで、根本より吸ひあげる丈の水の力では、枝全體の花が吸收する水分――つまり花の營養に不足を生ずる故なのでございますから、八重櫻は花のあいだ／＼の切つても邪魔にならなさうな花を（總體の花の四分の一位）切り落してお生けになりますと、投入れに挿しましても、よく水をあげ、彼の花首の重い大輪の花もパツと上を仰いで勢よく開くのでございます。又山櫻は葉と花と一時に出るものでございますから、根から吸ひあげる水は、どうしても葉の方に引かれやすくなり、從つて花の方はお留守になるわけでございますから、山櫻は若葉をすかせて（これも總體の四分の一位きりおとす）お挿しになる方が、よく水をあげるのでございます。

それから桃、桃色、赤、白、源平（紅白の絞り咲）等――この花は水揚も容易く、花もよく開き、丁度慈

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

母の懐ろに育つた少女のやうに、氣分の初い〳〵しい如何にも優しげな花でございますが、惜しい事には非常に心が弱い花で、人間でいつて見ればまア意久地なしで、一寸指端が觸れましても、ぢきにボロ〳〵とこぼれてしまうのでございますから、よく注意して花にさわらないやうに、取り扱はなければいけませんのでございます。

次に椿の花には、白玉、乙女、大神樂、その他いろ〳〵ありますが、いづれもこれから見頃と云ふ惜しいところで、コロリと枝を離れてしまうものでございます。長く保たせやうと致すには、まづ半開になりました時に、その花の中に食鹽水二三滴をたらし込んでおくとよく長く保つのでございます。

海棠、棣棠花　これは水を吸ひあげる力の弱いものでございますから、生けます前に一寸根本のところを火で燒き、刺激を與へて水の吸收力を增進させてやらなければ完全に水をあげません。その他の木花には大抵水揚を要しません。

それから草花――春咲きます草花は、二三を除くの外は、別に水揚法をほどこしませんでも、大抵は水をあげるものでございます。

序に蒲公英のおはなしを挿んでおきませう。あのふわ〳〵と風に身をまかせて思ふがまゝにとんで行く蒲公英の花は一寸暢氣な浮氣な花のやうでございますがあれでなか〳〵風流なおもしろい特性のある、そして又實用的な花なのでございます。

蒲公英の花には黃色と白色との二種あり、南國に咲くのは白色で、北國に咲くのは黃色でございますあの花は人の目をたのしませるばかりでなく、その若葉を摘んで、おしたしなぞに致しますと、一寸おいしく頂かれますものでございます。で、佛蘭西あたりでは、一トかどの蔬菜として栽培してゐるそうでございます。又その根は健胃劑になるとの事でございます。で、この花にはおもしろい特性がありまして、太陽の光りに向ひますと花はパッと、うつくしく開き、夕暮になりますと、花瓣は自ら閉ぢてひとり靜かに眠つて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しまうのでございます。で誰やらの詩にこんなのがございます。

愛でにける、日の光り、西山に、うせぬれば、別れをば、いと惜しみ、うなだれて、なげきけり、花ごろも、ぬぎすてゝ、墨染の、ころもをば、尼法師の、ごとかつく、時すぎて、朝日また、うるわしく、かゝやきて、そのなみだ、拭ふまで。

處で、生花についての事は今月はこれ位に止めておきまして終りに櫻、我國の國華である櫻を紹介した序に世界各國に於ける、その國々を代表してゐる國華を紹介しておきませう。

日本は……櫻花、支那は……牡丹、印度は……罌粟
英吉利は…薔薇、佛蘭西は…百合、蘇格蘭は…薊
獨逸は…矢車草、伊太利は…雛菊、埃及は……蓮
秘露は…向日葵、

御守殿門

—大學赤門の由來—

島田筑波

一

當今では赤門といへば大學といふ代名詞に使はれてゐる位名高いけれど、徳川家時代即ち江戸時代にはアレは御守殿門と稱して、決して普道の大名の家ではあの赤門は建てられなかつたものだ、赤門を一名御守殿門と申すのは將軍家の公女が大名に入輿せられた家には、必ず御守殿と稱するその公女の住居すべき一大厦を新築せねばならぬさだめであつた、そして裏門を赤くしてそのシンボルとしたのであつた、されば御維新前の江戸には尠くもかうした赤門の大名の家は十軒ほ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

どあつた筈です。

二

然しそれは大抵とりこわされてしまつて、獨り加賀樣の赤門だけが、舊觀をあらためずそのまゝ殘り、明治に移つてからは帝國大學の敷地となり、遂に之が赤門は大學を意味する代名詞となつて、昔の赤門の由來など殆どこれを知るものさへなくなつてしまつた、そこで聊かその由來を書きつけることにいたしました。

三

將軍家の公女で前田家へ嫁したものは前後四人でございました、第一は三代利常の夫人珠子にして將軍秀忠の女です、第二は四代光高の夫人阿智子にして將軍家光の養女です、第三は六代吉德の夫人松子にして將軍綱吉の養女です、第四は十三代齊泰の夫人偕子にして將軍家齊の女です。

四

かように四人からも前田家には將軍家からの入輿があつたので、その費用も頗る莫大のものであつたらうといふ事は皆樣も御想像がつくでしようが、實際の記錄によつてみますとなか〳〵私達の想像だにも許さぬほどの莫大の費用であるのに驚かされます。そのうちでもとりわけ第二番目の光高に嫁した阿智子の入輿の時が最も壯觀を極めたものゝ如く、將軍は時の大學總長であつた林羅山に命じて、その紀文を撰ばしめてゐられるのに徵してもお分りでしよう。

五

當時の狀況を書き留めた前田家の「寛永十年入輿記」に據りますと、

上屋敷之御作事異國の喜見城もよも是ほどには有間敷かとの事に候、百間四方を御屋敷、塀、たつやぐら一寸も明地なく、ほり物の金にて光かゞやき申候、內は何れも狩野兄弟一間四方も金子一枚の繪代にて書申候、天井二かへも繪と蒔繪とにも金貝は皆印子にて御座候事。

としてあるから、その結構のいかばかりなりしかは、殆ど想像にもあまりある次第です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

尚詳しく當時の狀況を記した「三壺記」によりますと、

六

此御作事に幾千萬の御入用おびたゞ敷其中に御朱殿の破風に孔雀、鳳凰、大臺所の破風に鹿に牡丹のほり物を惣金にみがきければ金箔の調奉行大塚帶刀走廻り、江戸中の金箔を買盡し、京大阪へ調に遣し又買盡す、箔置奉行武藤長左衞門、矢野所左衞門にて、箔取扱ふほどの細工人數百人かりもよはし、位牌屋までもよびよせたり、四方の長屋の軒の瓦巴を金にてみがき腰板の上下の桁に牡丹唐草、一間々々に梅鉢の御紋、何も惣金にてみがく、瑪瑙のゆき桁玻瑠の壁も是には過じといへり。

云々と記されてありますが、これが百萬石の加賀樣の勢力なればこそやられたようなもの丶、普通の大名などでこんな大騒ぎをやらかした日には、忽ち財政の不如意をきたししてまはねばならない、そこで當時の大名達はこの將軍の姫達をおしつけられることをば、難有迷惑の一つとして非常に恐れて居つたのであつた。

七

前田家の記錄をしらべてみますと、これほどまでに善美を盡しても幕府から來檢された役人は、尚ほこれを以て足りとはしないで、需求督責過甚を極めたものです、されば流石の前田家でもこれには閉口してしまつて、この阿智子入輿の時には、國家老の本多安房守政重と家光の傅母春日局との間に、口爭をさへ生じたことが記されてあります。

八

こんな次第でその當時御守殿の建築が、江戸の市街にどんなに色彩を施して居つた事でしよう？當時を目擊し來つた老人の話に聞きますと、霞ケ關の安藝樣（今の外務省の所）の邸にも赤門があつて、そこにはよく田舍者が寄合つて御賽錢を投げて拜んでゐたのをしば〳〵見た事があつたとさへ傳へられてゐます、なんと時代の移移とは申し乍ら、昔しの事も聞いてみると多少の興味があるではありませんか？

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の白木屋

日本橋白木屋呉服店にては四月一日より春季大賣出しを開催する趣なるが今回の催物は新製品陳列會五月人形陳列會、五月人形參考品展覽會の三つに兼ねて寄切れ見切反物大賣出しをも行ふ由新製品陳列會は毎年二季開催して都下の士女の喝采を博するを例とする物なるが此は全國の機業家に托し其季の新規の製織品を出陳せしめ之を陳列して卽賣する仕組にて京都八王子の二大產地よりの友禪御召等の高貴なる出品を始め木綿物セルに至る迄一切の織物の蒐集せらるゝ事なれば織物の一小展覽會とも言べき光景を呈するを常とす本年は殊に昨年來の財界の景氣も回復し始めたる事故染織物に就ても意匠の新たなる物の製出甚だ盛んなるが如し次に五月人形陳列會も亦例年の催物なるが本年は此外に參考品展覽會をも併はせ開催する事なれば新古の人形の比較も一目に判明し趣味鮮なからざるべし尙よせ切れ見切反物大賣出しは四月と十月の二季に行ふにて此は已に人の知る通り掘出し物の多きを以に聞こえたれば賣出し初日より來客群集を見る事ならんか次に餘興は同店獨特の設備として其名を馳せ居る事なるが四月には更に新題を選み可憐なる少女音樂隊の演技を上場する由なれば是亦例により喝采を博するなるべし斯くして春の白木屋は豐富なる商品と妙趣ある慰樂機關と相須ち終始賑々敷光景を呈するならんと云へり

▲女子新書翰

金子薰園氏著　著者の序文中に私は此の幾年かの間に準備して來たことを書いて見なければならなくなつたんです。そして、私は夜を日に繼いで書きました。ひと月餘りで書き上げましてから、門下の女たちに讀ませて見たのです。「あら、先生、ひどいんですれ、私の事なおかきになりまして」などと云ふ聲が大分喧しかつたくらゐ、彼等の心持ちになつて書いてみたんです。」と書かれてある樣に實際の手紙を見本にして、飾り氣ないありのまゝの手紙をかく練習法を極く叮嚀に敎へられてあります。一月から十二月までの期節に分けて、其時節々々にある人事に就ての文が書かれてあります、全體は口語文でそれに候文の特徴をもまじへる心持ちで書かれたもので、最も新らしく現代の代表的のものでこれからの女學生達の作文の稽古には尤もふさはしいものです（明治書院發行　定價三十五錢、百六十八頁）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春來たる

春來たる春來たる
木の芽が出た、草の芽が出た、野も山も生命に充ち滿ちて居る。
鳥は歌ふて私共の耳を悅こばせ蝶は舞ふて私共の目を悅こばせ陽光に温められた微風は、又私共の肌に心地よく觸れる。
春來たる、春來たる、野に行け、山に行け、而して暫らく、人生の戰より退きて、春の享樂に醉へよ、味へよ。
ウォルヅオスの詩に、春の朝、戸外に出て見て居ると、刻、一刻に、其の心地よき、其の美しさが增して行くと云ふ意味のがあるが、全く其の通りである。
春宵一刻價千金、否春宵ばかりではない、春は終日、一刻價千金である。
春は張なり、出るなり、木の芽、草の芽出て花は開き、蟲は穴を出で、鳥も亦た沈默を破りて歌ひ出すのである。人も亦た出でざるべからず野に山に、川に海に
私は嫩草の上に寢ながら、書を讀み、文を作るのが好きだ。友と語りながら、春の一日、歩き廻はるのが好きだ。

冬の間自然と離れて居た私共は、春の來たると共に、再び自然と提手するのである。「しばらくでした」之れが人と自然との間に起る春の挨

拶である。思ふに鳥や蝶も、花に向ひ野に向ふて、コゥ挨拶して居るに相違ない。

冬から春へ

みをつくし

紫のインキににじむ腦漿を
　ただらして行く赤き花一つ
ひよ鳥の鳴く木下路の落葉踏みて
　我は寂しく何地行くらむ
杲々と照る陽仰げば何となく
　頰をつたひて淚ながるる
醜虫の姿おぞましわか心
　辛酸の日の幾日つゞける
なまぬるき春かぜの吹く悲しさは
　更に加はらむ櫻さく頃
かかる夜に死せばか如何に幸あらむ
　月あり淸しあたたかき如月の夜
かかる夜に梅の蕾はすくすくと
　生に培はん春の夜靜か
靜やかに夜のとばりの下るとき
　戀人の瞳に星はささやく
薄ら氷の或夜ひそかに解けてより
　地を逼ひて春靜々とくる
煙ひく都の空をながめ入り
　淚にじみぬ何の故ぞも

（一九一五、二、四）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時候の變る今は

日頃壯健な方でさへ
逆上、頭痛の起るもの
まして弱き御婦人は
陽氣になつたと油斷せず

婦人藥王

中將湯

を服用して
春先の健康を保ち
恐るべき
子宮、血の道を
豫防するが

最も必要

醫學博士
諸大家の
證明せらるゝ
世界唯一の
婦人良藥

主治効能

●子宮病●內膜炎
●こ・し・け●白帶赤帶
●難產流產●下腹痛み
●胸先差込●腰足冷込
●引つれ痛●血の道
●逆上頭痛●癇高ぶり
●氣ふさぎ●夜眠れず
●產前產後●月經不順
●月經痛み●月經滯り

［］中將湯は世界各國到處の藥店に販賣す◎市中卽時配達す
◎本舖に加減藥あり容體申込め

定價

四日分	參拾五錢
一週間分	六拾錢
二週間分	壹圓拾錢
三週間分	壹圓六拾錢
五週間分	貳圓五拾錢

本舖

東京日本橋通四丁目
津村順天堂本店
振替口座六〇八番
電話本局 六二番 全 六三番

大阪市堺筋大寶寺町
津村順天堂支店
振替口座四五六番
電話南 卅五番

株式會社 東海銀行

本店 日本橋呉服町
堀江町支店 日本橋堀江町
本郷支店 本郷三丁目
赤坂支店 赤坂田町
本所支店 本所龜澤町
京橋支店 京橋尾張町
三田支店 芝三田一丁目
淺草支店 淺草並木町

帝國貯蓄銀行

銀座一丁目河岸通（電話京橋八一五 八一六 三一七四）

飯倉支店 飯倉三丁目
赤坂支店 赤坂表町
四谷支店 四谷大通り
本郷支店 本郷一丁目角
神樂坂支店 牛込神樂坂上
吾妻橋支店 淺草花川戸
須田町支店 神田須田町
両國支店 両國元柳町
品川支店 南品川一丁目
横濱支店 横濱戸部町
代理店 日本橋坂本町[illegible]中銀行

◎一錢以上何程にても御預り最も御便利に取扱申候◎毎月五日迄の御預け金は全月分の利子を付け申候

新しき家庭には常に新鮮なる食物を要す風味會は斬新なる方法を以て常に新しき食物を御家庭に供給致候

顧問 松原新之助君
三宅秀君

風味會

麻布區材木町七番地
電話芝三一四九番

委細御電話又ははがきにて御問合を乞ふ

家傳靈藥

ぢの藥

自宅ニテ安全ニ治ル

●イボ痔●痔痒●裂痔●痔出血●脱肛痔●痔瘻●不灼不切現狀の儘で治療奏効頗る顯著の

家傳靈妙藥あり「ハガキ」にて申込有ば病原理由自宅自療法の説明書呈す

●東京市京橋際疊町壹番地

製藥本舖 **小松盛林堂** 電話京橋二九七

産婆看護婦派出
生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號

東京衛生團 産婆看護婦部

電話芝八百六十四番

部長 産婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地

産婆部 大崎支局

東京市麴町區有樂町一丁目三番地

ラヂウム專門療院

電話新參〇壹六番

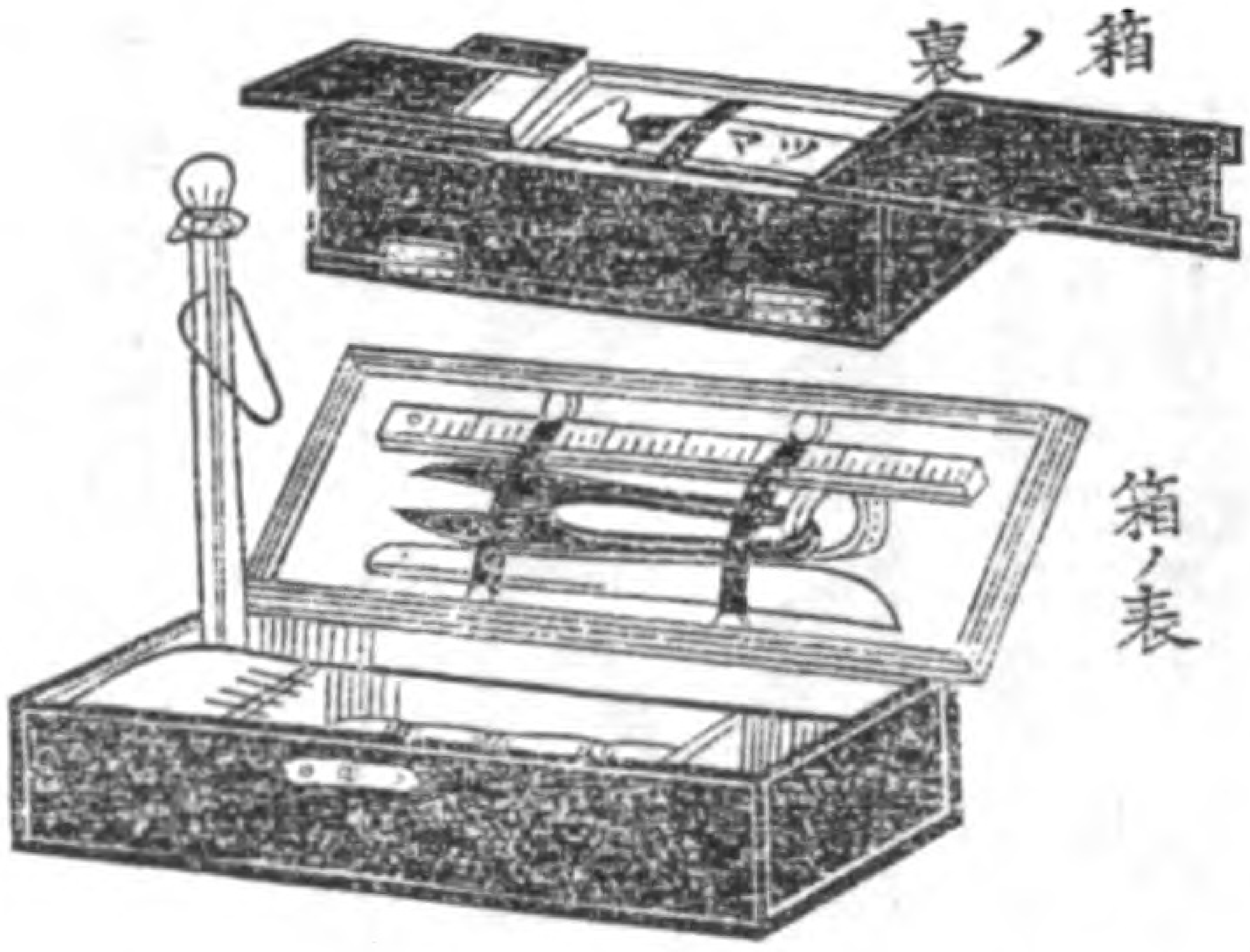
院長 ドクトル從五位 渡邊鼎

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女學生用堅牢無双保険付

特製

小町はり箱



本墨塗製（送料十六錢）定價 **金壹圓廿錢**

裱形、二ツ折尺度、鋏、コテ、ヘラ、くけ臺、針差、針、糸巻、指拔、美麗二重紙箱附

特製（送料八錢）定價 **金六拾五錢**

裱形、二ツ折尺度、鋏、ヘラ、くけ臺、針差、針、糸巻、指拔、美麗二重紙箱附

上製（送料八錢）定價 **金五拾錢**

くけ臺、針差、附屬品留、美麗二重紙箱附

送料市内無料、海外卅錢（不苦郵劵代用）

右小町はり箱は體裁圖の如く起伏自在なるくけ臺を取付あり底板は右へ回轉して敷臺となり裁縫用具一式入れてありますから女學生諸嬢の携帯に便利で堅牢です尚御婦人方の旅行用家庭用には頗る便利であります

陳列販賣處 新橋 天下堂 小川町 天下堂

製造發賣元 赤坂區青山南町二丁目十六番地 天下堂

電話芝二八八四番
振替東京三二一三

竹中商店

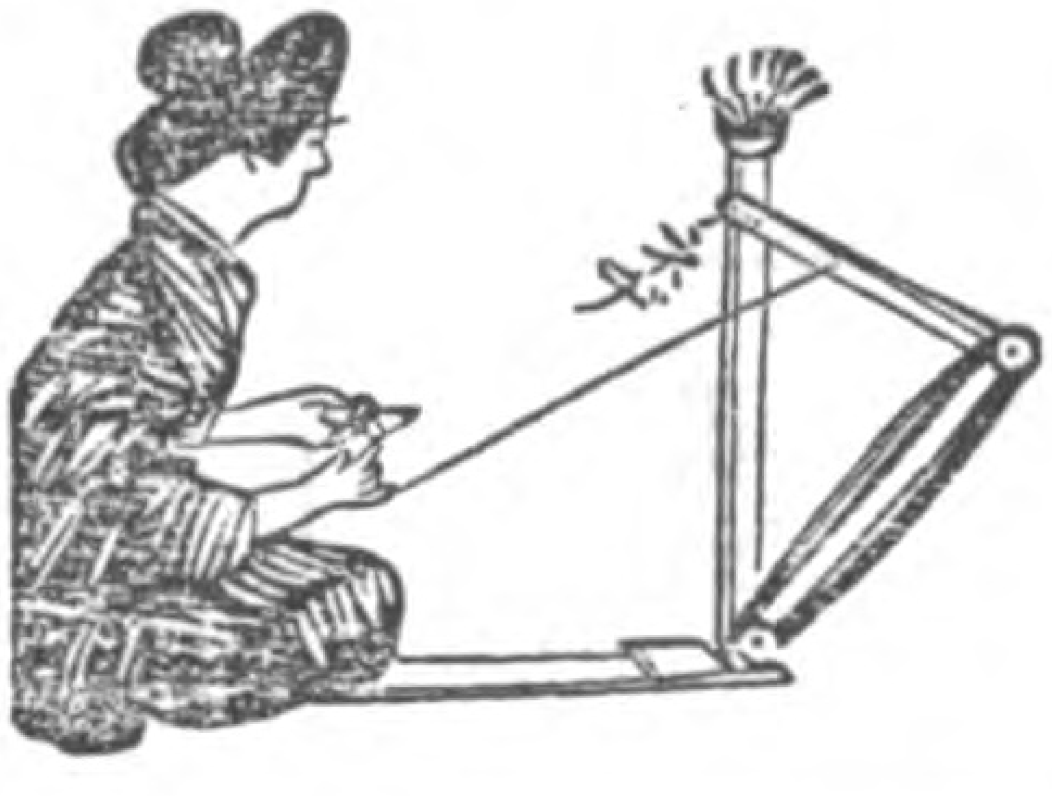
特許 竹中式

綛掛附絎臺

今回弊店に於て發賣致しました綛掛附絎臺は從來の絎臺とは異まして御婦人方の毎日針仕事に綛糸を糸巻に巻き取る時に一々人様の雙腕を煩はし其上に糸が亂れたり「ヨゴレ」たりするが如き不便はありません

使用法

右綛掛付絎臺は下圖の如く下部にある二個の糸掛車を糸の輪の長短に因りて「ネジ」鋲を以て自由に「シメ」糸口を中央にある輪に通して糸巻に巻く時は二個の糸掛車は自由に廻轉して他人のお手を煩はさず糸の亂れるが如き心配なく單獨にて容易に糸巻に巻くことを得て且つ折疊んで仕舞ふことが出來ますから輕便此上もありません是非御使用を願ます



定價

本朱塗製	金七拾錢	美麗箱入
御誂黒塗製	金六拾錢	同
特製	金參拾錢	同
上製	金廿五錢	同
並製	金貳拾錢	同

○市内は壹本にても御一報次第無料配達可仕地方は金拾貳錢申受候

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

賜天覽

文學博士三島中洲先生題字

陸軍教授 國學院大學講師 西村豐先生著

赤穗義士家庭

大石内藏之助

（第五版）

菊判洋裝總クロース表題大石氏眞蹟花押美本
價金壹圓 送料金八錢

本書は忠勇芳烈二百年後の今日と雖ども、尙ほ且つ世人が謳歌稱贊嘖々として措かざる、赤穗義士の頭領大石氏の家庭を解剖詳叙して、我が國武士道の由來を明かにし、以て普ねく青年子女の讀み物に供し、精神修養の資料たらしめんとす

抑本書の著者西村先生は、豐富の學殖と特種の興味とを以て、夙に是等義士の事蹟に對して、研鑽探究に從事せらるゝこと、實に十有餘年の久しき、殆んど一日の如く、其の間非常の苦心と勞力とを以て、蒐集せる材料の如きも今や積んで山の如し、既に斯る多大の材料を有せらるゝにも拘らず今囘此書を編するに當り、上は内閣文庫の藏書、諸家記錄、古文書、及帝國大學史料編纂所の所藏に係る、義士關係史料等より、下は民間閭巷に散在せる稗史小說の類は固より苟くも義士に關するものは、斷簡零墨片瓦遺石といへども剩す所なく、皆悉く引據參照せらるゝに至りたれば、考證の正確なると前人未發の事實多きとは眞に驚くの外なし加之ならず行文亦平易流暢にして婉曲雅馴を極めたれば、義士の精神面目躍如として紙上に活動し、讀む者をして、或は怒り或は泣き或は笑ひ、吾を忘れて拍案快哉を叫ばしむるに至らん、試みに燈下一たび之を繙かば、鷄鳴曉を告ぐるも卷を蔽ふに忍びざるなり

●文學士鈴木觀月序 日本藥學協會主幹 鴨田脩治著

新刊

惡癖矯正法

總クロース金文字箱入紙數二百五十頁

正價金五拾錢 送料金六錢

世には惡癖ある爲に向上發展を妨げられ一生を不遇に終る者多かるべし然らば惡癖は一クセ半クセたりとも改めねばならぬ本書は惡癖のありとあらゆる者を捉へて一々之を原理に照し丁寧に其矯正法を講明したるものなり現に惡癖に苦む人は勿論小兒及び他人の癖を矯正すべき必要ある人は是非一讀あれ●本書内容は酒、煙草、虚つき、盜心、寢小便、手淫、放屁坐睡、朝寢坊等の諸癖より姦通、やきもち燒の癖に至る目次總計百十餘件

米國醫學博士曾根操女史序 小舟女史 鴨田坦子著

現代 女子の職業と其活要

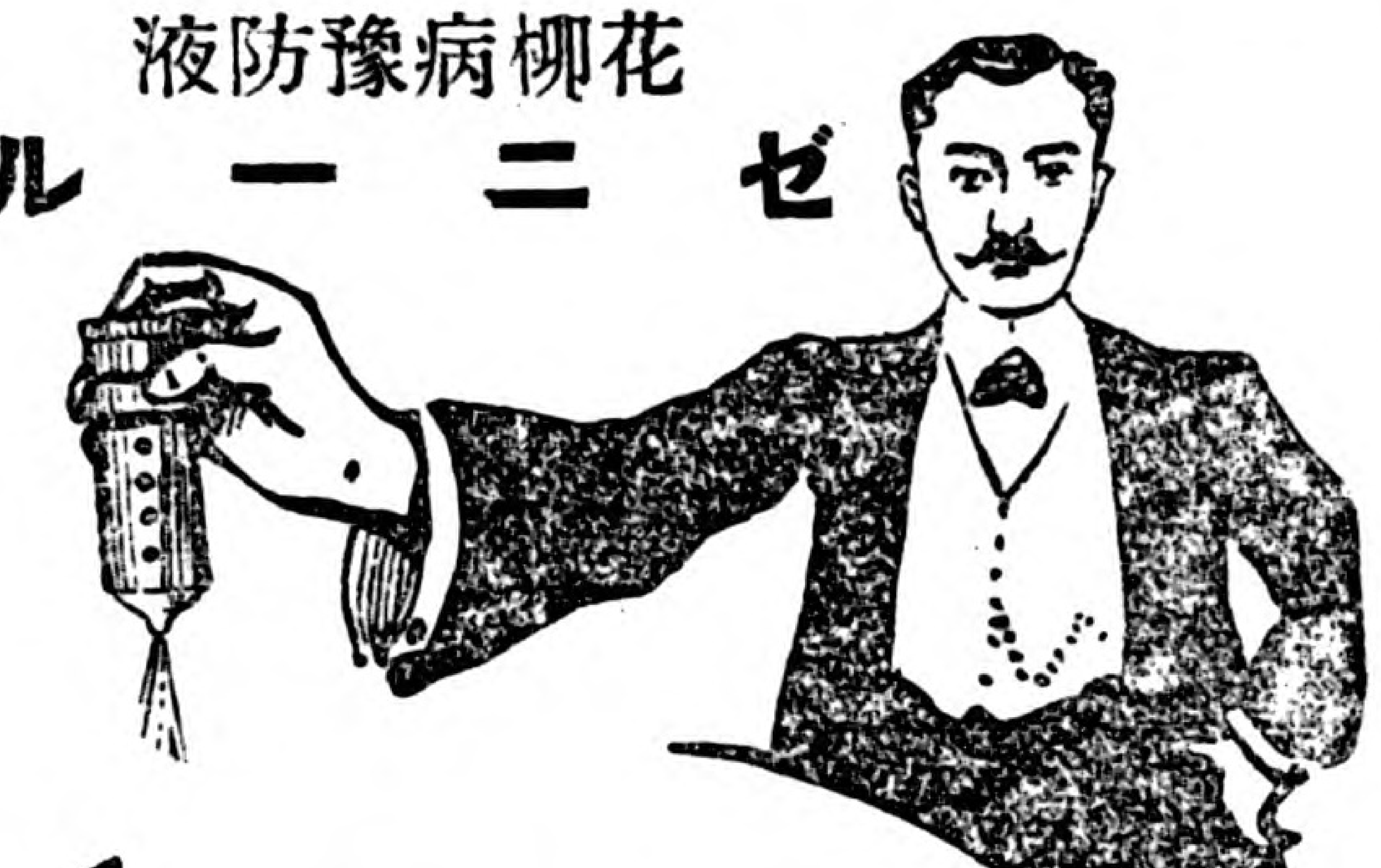
洋綴クロース美本 二百餘ページ正價 金五十錢送料四錢

本書は現代女子の職業と其就職手續等を詳細に記述せるものにて所謂女子の**金儲け法**なり**小學卒業後**如何にして**獨立自營策**に成功するを得べき乎自己最も適當の希望の職業に就かんとする者は一日も速に本書を見よ

發行所 東京市本鄕區丸山福山町四番地 日本藥學協會出版部

花柳病豫防液

ゼニール



専賣特許

●旅●行●家●ハ●必●ず●本●劑●の
携帶を忘れ給ふな

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を裝置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に恰適す、花柳病の恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは此「ゼニール」本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決してきまりわるがり又は僅の金をおしみ給ふな、特に夫に病毒ある妻君は是非此藥を用ひられよ、説明書あり申込あれ

●婦●人●は●藥●液●ば●か●り
でも間に合ひます

登録商標

岸田目藥精錡水

彼ノ有名ナル米國大博士ヘボン先生直傳ニ係ル眼病一切ノ靈藥ニシテ現代我ガ國ニ於ケル目藥中ノ「オーソリティー」ナリ

定價

特製（器械・藥液）	一組	二圓
甲種（器械・藥液）	一組	壹圓五十錢
乙種（器械・藥液）	一組	七拾五錢
藥液ゼニールのみ	一瓶	廿五錢
送料		各八錢

發賣元

東京銀座貳丁目

精錡水本舗　岸田吟香

振替東京四七八七番

電　京六一五番

産科婦人科
小兒科（宅診午前 往診午後）

女醫 井出茂代

内藤新宿番衆町三一

電話番町三六七七番

リウマチス

▲難病にてあらゆる療法効なく御困りの御方に不思議に早く治る弊店家傳の……秘薬を御報らせします、御全快の皆様から日々澤山の感謝状を下されます一週間分七十五錢送料四錢

東京市浅草觀音仲見世。天勇横通

井筒屋油店

電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科
梅毒科

泌尿器科
腎、膀胱、尿道、睾丸、攝護腺ノ疾患

生殖器科
男女生殖器機能障害

婦人科

診察時間
午前八時ヨリ十二時
午後四時ヨリ七時

日本橋區通二丁目白木屋出口前

ドクトルメヂチーネ
中島鎌太郎

電話本局三九八〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

クスリは薬ホシに限る

ホシ風薬
四季引風▲頭痛▲發熱▲流行感冒▲痰咳等凡て熱性

三包五錢　七包十錢　十五包二十錢

ホシ痔劑
痔疾一切▲脫肛▲出血を止む

二個入十錢　五個入二十錢　十個入三十五錢

ホシコロダイン
胃病▲腹痛▲中暑▲食傷▲吐瀉▲溜飲▲眩暈

小瓶十錢　大瓶二十錢

ホシビーナス
腦病▲神經衰弱▲耳鳴▲ヒステリー▲鼻茸▲不妊症

小瓶二十錢　五十錢　大瓶一圓

資本金百萬圓

星製藥株式會社

東京市京橋區南傳馬町三丁目

電話京橋(本局)一七八五、三〇二〇、三一二一番（振替東京二〇五二二番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人より何を學びしか

六個の教訓

S子

（一）婦人の使命は單に所謂良妻賢母なる名の下に無自覺に家庭の勞働者、男の寄生虫、父や夫の人形で終る可きものではない、自己といふものをもつと敎育し、成長させ（殊に思想上に）自己としても生甲斐ある生活を營み、延いて家庭を更に有意味のものにしなくてはならぬといふこと。

（二）戀愛問題を眞面目に研究し、神聖なる戀愛より生じたる夫婦が理想的夫婦であるといふこと。更に夫婦間の愛に就てももつと研究し理想的健全なる家庭を造るべきこと、

（三）職業的婦人を奬勵し、益々婦人を經濟上にも思想上にも發達向上せしむべきこと。

（四）世界の婦人界の大勢或は消息を常に紹介し、見識を擴むるにつとめられしこと。

（五）女性特有の怯懦、引込思案を排し、婦人なりとも何等かの問題に逢着して、一の意見を持つ可く、又場合により之を發表する丈の自信がなくてはならぬ、寧ろ無定見なのは恥づ可きだといふこと。

（六）婦人の審美的觀念を養はん爲め、高尚なる文學、美術の紹介につとめられしこと。

尙ほ數へ立てれば種々ありませうが、兎に角私は以上の點につき本誌より大に敎へられる處がありました。

妹に讀ませました

神田弓家七郎

先生　私には一人の可愛いゝ妹があります、從來婦人の地位や境遇に對して可成りの同情と理解とを持ち、又相當に其人格を尊敬するのを忘れないつもりの私ですが、私は何としてもまだ世の中と言ふものを少しも知らない妹の敎育――と言ふのも鳴滸がましいですから　修養と申しませう、其修養に關して何うしても他人任せにして放任して置く氣にはなれなかつたのです、と言つて別段干渉する樣な事は少しも爲ませんでしたけれども偶々女子文壇とか女學世界とかに讀み耽つてゐるのを見ましては内心頗る不安を感ぜざる譯には行かなかつたのです、しかし別に之と言つて讀ましてやりたいと言ふ樣な婦人雜誌も見當りませんでしたまゝ、私は矢張不安は感じつゝも山家に淋しい生活をして居る若い女から唯一の慰めを奪ふに忍びなかつたので種々な書籍を送つたり毎週に一回位宛種々と考へさせる樣な問題を與へては他所ながら警告を與へて居つたのです、と言つても其警告を與へる私が矢張り他人から忠告を受ければならぬことばかり多い修學中の身なのですから餘分の時間もありませんし迚も委しい事を言ふ事も出來ません、第一結婚を前に控へて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居る若い婦人に何んな考を持たして宜いかすら全く分らなくて困つて居たのです

丁度其頃です、何か安心して讀ませる事の出來る樣な婦人雜誌は無いものかと種々探しました末、手に入つたのが先生の新眞婦人だつたのです俗に媚びず世に諂はず新しいを標榜しても或者の樣に奇矯に過ぎず、確乎とした一つの主義主張の上に立つて居られる「新眞婦人」を拜見しましてから私は直ぐに愛讀者になりました、左樣して自分が讀んで感心したところへは朱線を引いたり圏點を付けたり又は感想を書き加へたり時によつては自分の駁論を書き込んだりして或時は幾頁も眞赤にして妹に送つてやつた事もありました

妹は初めの中は愛讀してたか何うだかは分りませんが、二月三月と送つてる中に次第に面白くなつて來たのでせう、此頃では少し送るのが遲れると待ち遠しい等と言つて寄越す樣になりました、其と共に考へも大分落付いて來ましたし、大概の問題にと云つて主に社會の問題に就てですが幼稚ながらも獨特の批評等を書いて寄越す樣になりました、兄として之程嬉しいことはありません、それに此頃一際目立つて來た事は此の雜誌に家庭とか結婚とかに對する記事が多いからにも因るでせうが、結婚に關する意見を大分吐く樣になつて來た事です、

過日寄越しました手紙にも

(前略)私もあの雜誌を讀み出してから、もう一年あまりになるのですね、あの本によつて受けました樣々と爲になる事も隨分澤山あります、其うちでも自立心を持たねばならぬ、若しもの事があつた場合には一生獨立して行ける樣に用意して置かねばならぬと言ふ事が深く〲頭へ染み込みました…………今月の雜誌に「一時的の婚約時代とか未婚時代には直に趣味が一緒である樣に振舞ふ事も出來るが永々の日常生活には虚飾虚僞の纏かう筈はありません」とありましたが私は何うかして、そんな虚僞虚飾の一生は送りたくないものだと思ひます、釣り合はぬは何とやら私は決して賤い人の處へ等嫁かうとは思つて居りません(中略)二月號に出ておりました雌雄兩性の起源と云ふ論文、私は平民科學で見て居たものですから、よつく分りましたが、この間あれを女中に話しなして聞かせたのでしたが本氣にしません、それに受精とかなんとか少し難かしい事を言ふと私と同じで呑み込めないで變な顏をして居るから、私は詰らなくて話をよしてしまひました、私と女中との對話…………もしかすると私も後日あんな風になるんではあるまいか、若しなつたら等と思ふと心細くなります、云々」

文章は至つて拙でございますが之でも其一班はお分りになるだらうと思ひます、そしてこの頃の手紙には着物の事等は少しもありませんであの本が何うの此の本は宜いのと言ふ樣な事が大分多くなりました、之も皆先生の御感化かと非常に有り難く思つて居ります

もうこんなに長くなつてしまひました、こんなに長くては貴重な雜誌へはあまりに勿體ない樣ですから、若し掲載して下さる樣でしたら、妹の手紙の處だけでもお願ひします、名前は差支はありませんがなるたけ書かないで下さる事を望みます

自覺させて頂きました

芝　某女

今日は節句でございますれかたつむりにも似た今の身で雛祭りは出來ずともせめて亡き母の形見のそれだけはと今それに抱かせてあつ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

唐辛子と樟脳を取りかゑて居た處なのですそこへ新眞婦人が付きまし
た。
貴女樣に初めてお目にかゝりました時分から見ますと今は變りました
變りました縺に於て
今私はあなた樣方の御存知の通の境遇です變らぬ前の私と比べては大
變樂しくもあり弱い音を吹くようですが苦しい事もまたあります
けれどその苦しい事を押しのけ突きのけるだけの力は行動も意志も束
縛されて居ない現在の方が勝さつております先頃までは寒暑の贈物と
か往來での出會の辭儀にも私にするのではなく私のある影法師にす
るような一言一行こゝろ持の悪るくなるような人ばかりでしたけれど
今は私と云ふ者を理解して下すつてそして助けはげまして下さる信の
お友達ばかりになつたのですから私だつて何かせずには居られません
現に一生懸命して居る事があるのですの
最も後は泣時も希望がなければ居られない人間で今までに希望と野心
どを色々な形で造つて見ましたのですけれど屹度泡沫のようにいつと
はなしに消えてしまつたのですイエ他から消されて居りましたんです
ネ
くだらぬ人の嘲さや人のそしりを氣にかけて早く自分を小さな家庭と
と云ふ箱に入れて諦と云ふくぎでトン／＼打ち付けてしまわうとして
いる私の周圍の人と
あたつても當らないでも兎に角私と云ふものを理解してその野心を充
たさせ目的を遂しさせようと思つて力を添へて下さる方と
つまり偉すぎる人と偉くなさすぎる人とのまん中を中途半端な私が縫
つて歩いて行くのですからしみ／＼人生の行路にも艸臥れました冗ら
ぬ愚痴を申てすみませぬ小さな事實を大きく書く文の文才のない私が
これ丈の事を申上ますのはよく／＼心に或る物を持つて居ると御推察
なすつて下さい
近松の涙枕にも「身に付く物は手と足とその身に付く手と足をさゑ滿足
に動すだけの能力のない自分はこれからの努力が人一倍でしようけれ
ど不言實行屹度／＼私は最後に極力と全力に打ち勝つた女の勝利をさ
けびましよう
夢からさめさせて下すつた新眞婦人の皆さまへの御禮の言葉はその時
に、亂筆にて失禮のだんおゆるし下さい

修養の爲め

信州　關けさ子

前文御免を願ひます今だ御面會を得ず候御方にたいし拙筆失禮には
候へ共御赦し願ひ上ます御芳名は新眞婦人雜誌にて承り候實に世の婦
人の爲に厚き御心情を以て改良に勤められる御方と知り一層御嬉び申
候私は田舎の小天地に育ちまして殊に學びの力もなく御はづかしき無
教育者で御座居いまして物心を知るより二十五年の長き年月を何の進
歩もなくふつゝかな生活を致して參りましたが只々其の間實驗の上に
於て少々悟る事が御座いまして御社の御注意と御同感の者で御座居ま
す皆々樣の御心づくしにより此に至て女子たる者が文明の位置に立事
の出きます時が參ります事を喜びます又從て男子としても幸福の事と
存じます最早私共としては醒覺期は後れては居りますがせめて文明の
世に進む處の子供の母となりたいと思ひます處より修養の爲御社の雜
誌を拜見致し度存じます御手數ながら御送りを願ひます御同感のあま
り遂に失禮をもかへりみず心のまゝを申述候へ共、幾重にも御赦し願ひ
上ます
先は皆々樣の健康と益々御社の御發展を祈り居り候

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚と健康診断

けい子

人種改善學が、諸雜誌で論ぜらるゝ樣になりましたが、之れを初めて日本へ輸入されたのは、貴誌でありませんか、結婚と健康診斷と云ふことも、世間の注意する所となり來り、報知新聞の安信所では、結婚と健康診斷と云ふことを、其の仕事の項目中に加ふるに至りましたが、之れも貴誌が卒先して叫ばれた御陰ではありませんか。私も娘の結婚に際しては、健康診斷書をも取りかはされば、約束をしないと云ふことに、決心して居ります。私は貴誌から、色々なことを敎へられましたが、此の結婚と健康診斷と云ふことが、最も深く私を感動せしめたものでした。

實は男子問題なるとを

一青年

私は貴紙を第一號より愛讀して居る、一青年ですが、第廿三號に「新眞婦人より何にを及びしか」に就き、何にか書くことを、讀者に希望してあるので、一寸投書をしい見る氣になりました。

曰く戀愛道德、曰く夫の不品行を苦にせる御婦人方へ、曰くオリブ、シュライネルの婦人と勞働、曰く婦人と社會改善、曰く性慾問題、曰く結婚と健康診斷、曰く人種改善學、曰く家庭の立憲的組織、曰く世界平和の運動曰く男女の純潔、曰く職業婦人の問題、此等が貴紙が、過ぐる二年の間に力說せられた諸問題で私は此等の諸論より、敎へらるゝ所多かりしを感謝して居ります。

貴紙は申すまでもなく、日本婦人の爲に、大切な雜誌でありますが、私一個の感じから云へば、婦人よりも男子に大切な雜誌であります。婦人に良妻賢母の敎を說く學校も雜誌も、今の日本に多過ぎる程ありますが、男子に眞の夫となり、眞の父たる道を說く雜誌は、貴紙の外にはありません。貴紙の任務や實に大なりです、切に御奮闘を祈る。

之れがドレ丈け娘の爲めに

高木とせ

貴誌を拜讀さして頂いてる中に、私の最も感じましたことは、娘に職業敎育を授ければならぬと云ふことでした。

元は私も、世間普通の奥樣方の樣に、娘を早く結婚さして安心しようとばかり思うてましたが、貴誌によつて心の眼を開かれ、結婚さしたら安心だとは思へなくなりました。娘に職業敎育を授け、いざとならば、何時でも獨立の出來る樣にして置かないと、ホントの安心の出來るものでないと云ふことを、切實に感じました。

私がホントに此の感じを得たことが、ドレ丈け將來私の娘の身の爲めになるか知れませぬ、ソレに付けても、貴誌の御働きの、今の日本の婦人に大切なことを考へ、感謝の意を表すると共に、微力ながら聊か後援したいと存じて居ります。

遠慮なく異性と交際して

近藤なほ子

毎號待ち兼ねては嬉しく拜見し感に打たれて居るのですが本誌にの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

べるなどとは思ひもよらぬ事で御座います、父老い母なく、友は嫁ぎ友は逝きあはれ淋しく悲しき子なくさめて下さるのは新眞婦人のみで御座います、小さき日嬉しかりし兄上に獨立獨歩を强られても新眞婦人ある故に何處までも心强う御座います、遠慮なく異性と交際して淋しかるべき日を樂しく送り得る樣になりました、以後長へに本誌を友として樂しく日を送り度いと思ひます。

反感を以て讀みつゝ

北海道 N 女

夫が貴誌を買つて來ては、私に讀めと云ひ、お前の樣に意氣地なしでは困る、お前もコヽに書いてある通りに、大奮發をせねばならぬと云はるゝので私は初め、貴誌と夫とが恨めしう御座いました。併しながら、イヤ〳〵夫に强ひらるゝまゝ、讀み以て行く内に、私は悟りました女も亦た職業を持たねばならぬ、職業は生活の糧を得る爲めにのみ必要なのではない、職業は私共にとり、學問であり修養であることを、シミ〴〵感ずることの出來る樣になりました。私は此の尊き自覺を與へて下された、貴誌と我が夫とに、感謝せずには居られません。

恐れ氣のない雜誌

百合子

私は本誌の初號から每號缺かさずよんで居ります熱心なる讀者の一人であります。

他の婦人雜誌の多くが讀者に、何か精神上の慰安を與へるとか 或は尤も親しい友人のやうな態度を常に保つて居ると云ふよりは、讀者に媚び讀者の歡心を求めやうとする傾きが見えすいて居ります中で、體裁等に頓着せず云はんと欲する所を憚らず云ひ何者に向つても恐れ氣のない本誌のある事を甚だ心丈夫に存じて居ります。

個人の力と云ふ物はいくら强いやうでも社會の風潮に逆ふ事は出來ません、女の地位を高めやうとするならば自分自らを完全なる者として築きあげる事に努力するゝ共に、婦人が一般社會上の地位を高めるやうに互ひに努力して確かりとした團體の力をもつて事に當らなければなりません私はいつも此雜誌のある事と、經營さるゝ同人諸姉が私の背後にある事とがどんなに心丈夫で御座いませう。

三月の蛙聲會

伊藤あき

去十四日午後一時私の宅で、蛙聲會を開きました丁度お天氣もよく、久々で自分の宅で、親しい方々と一處になるといふ事が、何よりも嬉しくて、小さな家で、きたない部屋ながらも、皆樣が入らして、出來るだけは、なくなるでせうれと云はれました。さすがの記者も、これには少々耳が痛たかつたらしく見うけられました。

氣持の惡くないやうにと朝からいつになく掃除も丁寧にして、日あたりのよい椽がはで、新聞を讀みながら、皆さんを待つて居ました。

すると、一番初に西川さんが御出でになり、それから暫らくして、山口孝子さん、平澤ふく子さん山盛夫人と、段々に御見えになりました。皆で御茶を呑みながら、思ひ〳〵の事を話し合うて居る處へ、「新公論」の記

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

者が來られて、西川さんに貞操問題に就ての話が聞きたいと申されましたそこで西川さんは、これからの貞操どいふ事は、女よりも男の方が必然的に守らればならぬやうになつて來るであらう。それは婦人が段々自覺して、經濟の獨立をも得るやうになつて來れば品性の下劣な節操のない男とは決して結婚しないやうになる。そこで男子は止むを得ず貞潔にならざるを得ないからだといふやうな事を話されました。

そこへ又ある若い新聞記者が來て、西川さんの話を聞いて居られたがさて口を開いて云はるゝには、私などは隨分これまで色々の女と關係しましたが、只女に關係するといふ事と、婚結といふ事とは大分趣きが違ふやうに思ひます。で私達は結婚した以上は、それこそ眞面目な生活を營んで、決して他人へ心を移すやうな事はすまいと思ひます。其かはり妻も同樣の心持ちで、つくして貰ひたいと思ひますと。私は側からそれを聞いて居て、ほんとうに男といふものは、勝手な事を考へるものだと思ひました。女は結婚後眞に美しい生活をしようと思へばこそ、結婚するまでに、どれだけ努力もし修養もするか分らないのに、さうして造り上げた大切な自分の身心をば、あんな身も心も汚れはてた男にむざ〳〵與へた人が、今日まで幾萬人あつたか分らないと思ひますと、今更のやうに男の我まゝが腹立たゝしくなると同時に、女ももつと〳〵しつかりしなくては、いけないと思ひました。西川さんは、そんな勝手な事を考へて居る男と結婚するやうな女は、餘程の低能兒で無くては、これから後

色々雜談に時が移り、そのうちにも日暮れて來たので、皆でお藷參を頂いて、分れました。私は本村町の停留場迄皆さんを送つて出ました。春とは云ひながら、まだ寒い夜でありました。

編輯餘録

▲本月は婦人職業號と云ふ意味で記事を集めた爲めに、寄稿を願つたので是非載せたいと思ふものも止むを得ず次號に廻しました。

▲小口みち子樣より　前略三月六日朝安産いたしました、女の子です、母子共健在です。

(二月の答でまだか〳〵と云はれてゐた、みち子さんもとう〳〵おすみになりました、いよ〳〵これから又御活動なさるのです。

▲來月號には三十枚ばかり書くと云つて來てあつた山田樣から急に、「原稿出來ぬ」と云ふ電報が來た、所が實は小田原に來て見ると、刺擊の多い都會から靜かな〳〵海邊に來ては、切角書いて持つて來た原稿が馬鹿〳〵しくなつたのだと云ふ事が、蛙聲會の日に伊藤樣への御手紙で分つた。私はそれを見て兩親の居た時分、田舍に歸つて頭がホツト靜まりぼかんとし、責任のない輕い豐かな氣分になつた心持な　つく〴〵思ひ浮べ、本當にさう云ふ氣のするものだと同感に堪へませんでした。

▲山田樣より　だん〳〵春らしく成つてまゐりました。

先達てうちぼんやりして居た頭腦もすつかりよく成つて、見るもの聞くもの或はよむもの一切がこなれがよく成つて來ました。

五月號には今度のおうめ合せに大に振うつもりで有ります。きのふあたりから書きたいやうな氣もちに成つて來て　ほんとに元氣に成りました。全く私のやうに變化ばかりする氣分もおかしう御座いますが、自分ではどうする事も出來ません。　三月十八日

▲たぬき樣より　蛙聲會場へ　いたづらな散らしがきのはがきが届いて居た。

○腹づゝみうてやうつつの五十年。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○入丈のぬくもり嬉し春の雪。

○きむ子樣のぞきの畫はがき、のぞいた時の嬉しかつた事！厚く御禮申上ます。今日はいよいよウス齒に黑ちりのゆきげ道？アヽ……狸は今日は古穴へ歸る日、手傳の人達に邪魔をするなとしかられて居ります

朝子樣其後はとんとお互樣に音さたなし、でもまアお變りないと信じて居ります、處で近頃ほのかに聞けばサツカリンにもチトあいていらしつたとか……人世の妙味を知るのはこれからですよ……これは失禮。

文子樣再度のお便りおそれ入りました、どうも近頃貧乏暇なしで閉口頓首、十八九日になつてはいけませんか十七日までは秒暇なしアヽ……之れはチト大げさですが兎に角忙しがつて居る次第。

▲北海道吉川たみ子樣より　益々奮闘御發展の段御祝申上候。扨一寸御願申上度候風琴稽古用の品如何程にて買入れられ候哉小形の最安價なるものにてよろしく古物にて性のよきもの安價に得らるれば尙結構貴誌、愛讀者の內或は懇意の店にて御取調べ被下間敷哉御多忙中甚恐入候へども御忘れなきやう御取調べ至急御返事願上候。

新刊紹介

▲**我が斷片**（岡田哲藏氏著）　例へば「宏大な墳墓の構造を見て考へた。王侯のやうに私を石窟深く埋めてくれるな。むしろ地面に近くおいてくれ。尋ねてくれろ、友達の足音の響がきこえるやうに」と云ふ樣な、面白く、意味深き警句集である。私は岡田先生の斷片を、六合雜誌で講讀して居たのですが、ソレが一册となつて現はれたのを再讀して、益々岡田先生の思想に、敬服しました。（一册十錢　芝區三田四國町二の六六合雜誌社）

▲**ファウスト**（森田草平氏編）　有名なるゲーテのファウストを、抄譯して、總六號二百餘頁の携帶に至便な美本としたもの（三十錢　本鄕區元町二の二十五　日月社）

▲**源氏物語**（相馬泰三氏編）　源氏物語を口語に譯して、ファウストと同型の美しい美本にしたもの、（三十錢日月社）これでも勞せずして古文學を味ふことが出來る

▲**娼妓自由廢業案内**　廓淸會の編輯にかゝるもので、目次の大要

廓淸會は何故自由廢業を奬勵する乎
自由廢業に就て各方面に望む
自由廢業の過去現在將來
娼妓の實生活と自由廢業等の案內
（十五錢　東京神田區美土代町三の三廓淸會本部）

新眞婦人定價表（每月一回一日發行）

一册（郵稅共）	拾壹錢
半年分（郵稅共前金）	六拾錢
一年分（郵稅共前金）	壹圓拾錢

御注意　●註文は總て前金の事前金盡くれば必ず「盡」の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割增

◎新眞婦人廣告料　特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正四年三月廿八日印刷納本
大正四年四月一日發行

發行兼編輯人及印刷人　本鄕區駒込林町二〇六番地　西川文子

印刷所　本所區番場町四番地　凸版印刷株式會社分工場

東京市本鄕區駒込林町二百六番地　新眞婦人社　郵便振替貯金口座東京（二四五五六）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女店員のお化粧苦心談

私は貴誌初號よりの愛讀者で御座いまして、婦人もたゞ夫の厄介にのみなつてゐるものではない、と自覺しましたので、店を出す事になりました。御承知の通り商賣は朝客、殊に劈頭第一の御婦人客を取逃がしては、其日終日縁起が惡いので御座いますから、どうしても其の朝のお客樣を取逃がさぬ樣にしなければなりません。それには早起きをして、手廻しよく身仕舞をし、容姿端麗に心身をすが〳〵しくしておかねばなりませぬのですが、若いものには暗がりから起る事は到底出來ません、それで朝の掃除を片付てから長時間かかつてお化粧をする事は到底許しません。そこへ他行のお顏でお買物にお出でになるお客樣に見下げられ、不快がられる樣な寢亂れ顏では、とても對當にお話する事も、商賣を全うする事も出來ません、こぼる〻ばかりの笑顏を以て客を迎へるには、餘計な遠慮引目を取らぬ丈の準備がなくてはなりません、私は其短時間にさうしたすつきりしたお化粧をするのには何がよからうと、彼れ此れと隨分心配して試めしましたが、他の化粧水のみでは何の効果も無かつたり、白粉のみでは消え殘つた春の雪の樣にポツ〳〵とまだらになつて、粉屋の女將よろしくと云つた風で、何れも思ふ樣に行かないのに苦しみました、所がいつぞや御誌に廣告されました。『ホーカー液』を一度用ゐましたら何の雜作もなく、きめをと〻のへ、自づと色を白くし、すが〳〵しくなりました、それには朝洗面の序々に『ホーカー液』をぬつて、粉白粉を一寸はいておけば別に大層らしい化粧と云ふ事も入らないのです。又練白粉を初めに少し『ホーカー液』に混せておいて、瓶をふつてはつければ尙ほ手數はか〻りません。原料も僅かで時間も、勞力も非常に經濟で御座います。『ホーカー』本當に輕便で、効力が偉大で、第一手間取らず、第二肌の性質を一變して白粉ののりをよくし、第三匂ひが高尙で、氣分が澄み、第四つけた後の乾き工合よく、撫でて見るとつる〳〵と心持のい〻事つたらありません。一度使用すると決して忘れられません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

簡易

美顔術箱

特價金參圓五拾錢 送料金拾八錢

五種携帯用美術箱入

内容
- マツサージ、ルーラー 一具
- カツピング、カツプ 一具
- フエシアル、ブラシユ 一具
- マツサージ用クリーム 一瓶
- ハイジエニツク、クリーム 一瓶
- 使用說明書 一部

美顔術が美容と健康に偉大の効果あるは今更申上ずとも既に一般の事實です、唯口惜いのは遠隔の地に御住ひの爲に思ふ儘この幸福を都人と同様お受け遊す事の出來ぬ一事です、今回右の事情に鑑み何人にても簡易に東京にてお試みになると同じ効果ある美顔術箱を御分ち致します

効力 にきび、そばかす、吹出物は勿論お顔のしわをのばし常に生々たる自然の色艶を出す

○説明書二錢切手封入あれ

深き自信を以てお進め致します

お若い方に殊に御婦人にニキビ、吹出物の出來ました位醜いものは御座いません、其に付て私共でも商賣柄の責任上常に非常に苦心をいたし良薬もがなと存じて居ました所今回幸にも其目的を達し、偉大なる効力ある逸品を得まして皆様に御報告いたす事を心から喜んで居ります

特長と効力

本品は普通薬品と其類を異にし、未だ日本に無い化粧用のクリーム體になつて居りまして、ニキビ、ソバカスを全治するは勿論、ナマヅ、メムシ、ハタケ、赤鼻等にも驚く可き効驗を有して居ます、其上冬分あれ止用として二重の効果があります

ニキビ取用 理容クリーム

(アルミニユーム容器入) 一罐 金五十錢 送料八錢

特製 金壹圓 送料共

東京新橋竹川町十二、 美顔術婦人御化粧所 **理容館**

電話新橋一五一九
振替東京一四一〇〇

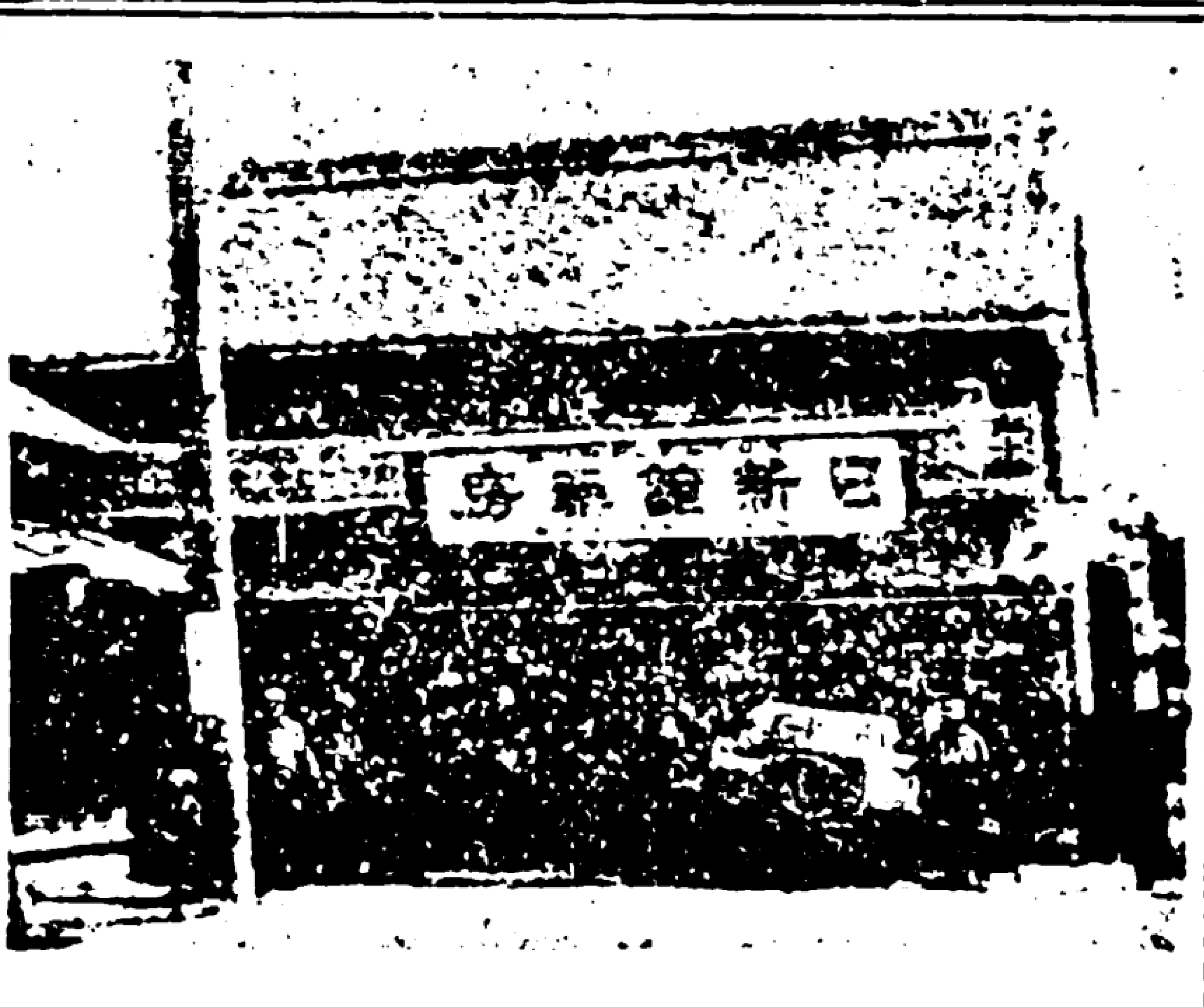
Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

陳者當館要用實藥を發賣し、より既に三十餘年今や全國顧客を網羅せり顧れば當館は其昔より大廣告を以て人心を收攬せんとするが如き策は採らざりき。人の弱點に衝き入りて名利を得んとする一派あり世之を呼んで人氣取となす豈に單に廣告社會のみに限らんや然し所謂人氣なる者は瓦斯に掛けたる湯の如く急に冷えて頼みがひなきぞ是非もなし故に其行を陋とするは勿論覆轍に鑑む可や切也當館此心を以て江湖の諸君に見えんとし今般下に列記の實藥を高覧に供せり何なりと御入用の物あらば陸續御注文あらん事を乞ふ尚ほ御不審の點は遠慮なく御照會せらるべし

東京神田五軒町十九番地

本舗日新館藥房

電話下谷五四六番
振替東京三九二四六番



藥名	効能摘要	定價
一、色白新劑（いろしろくなるくすり）	ありふれたる化粧水にあらず強烈なる色白劑を配合せる化學的新劑也又優雅高尚なる芳香幽に薫蒸す	並製 壹圓貳拾錢 特別製 貳圓貳拾錢
二、理學證明 毛生新藥（ヘアーグロース）	禿頭病やけどのあと等凡て毛のあるべき處になき人用ふれば遂に蒼々と發毛す無毛患者迷はず試みよ	小瓶壹圓貳拾錢 中瓶貳圓貳拾錢 大瓶五圓參拾錢 特製拾圓參拾錢
三、腋臭必治劑（わきがぐすり）	傳染と遺傳とを問はず如何程の難症わきがにても病源を絶對に變質せしめて再發等の憂毫もなし	小劑壹圓八拾錢 輕症用貳圓八拾錢 重症用五圓八拾錢 慢性症用特別製分拾圓八拾錢
四、月やくおろし 通經劑	無害で苦なく下る但し血塊症には特製を用ひよ又用心に服せば月經閉止せず▲子宮病血の道をも治す	壹劑九拾錢 貳劑壹圓六拾錢 參劑貳圓貳拾錢 特別製貳圓九拾錢 頑固症用特別製分五圓參拾錢
五、美容やせる藥（ヨードチン）	むくむくと肥えたる人。のぼせ症卒中症等の人々之を用れば適度にやせ永世美容健康を保つことを得	壹劑 參圓貳拾錢 貳劑 六圓拾錢 特別製 九圓拾錢
六、補血增進 ふとる藥（ヌクレイン）	貧血症の人肺病肋膜其他病後の恢復又老後の衰勞等に用ふるを適當とす	壹劑 參圓拾錢 貳劑 六圓拾錢 特別製 九圓拾錢
七、淋病新藥 淋滅（りんめつ）	淋病消渇の病源たるゴノコッケンを滅殺すべき新藥を主劑として配合したる斯病唯一の特効藥なり	壹劑 壹圓拾錢 貳劑 貳圓拾錢 特別製 四圓拾錢
八、梅毒新藥 ドクトル	一身は更なり子々孫々に傳はり一門病毒に苦しむ厭ふべき難症梅毒も悉く病毒を下し後に遺るとなし	壹劑壹圓拾錢 貳劑壹圓九拾錢 參劑貳圓六拾錢 特別製五圓拾錢
九、生殖器病新藥 トニチン	種々の原因より來れる神經衰弱陰萎病生殖器障害諸症不姙症發育不全等の良藥として普く稱贊せらる	試用劑貳圓 輕症用五劑九圓五拾錢 重症用八劑拾四圓五拾錢 慢性症用拾參劑貳拾參圓
十、癩病新藥 レプロイス	らい病も一種の黴菌が作用すとの斷定を基礎として創製したる斯藥中最も進歩せる特効藥なり	壹劑 五圓拾錢（三十日分） 特別製 拾圓拾錢（七十日分）
十一、あざとり藥	あざ。入墨。ほくろ。そばかす。なまづ。いぼを無害で綺麗に除去する特効藥なり	試用劑壹圓拾錢 小劑參圓拾錢 大劑五圓拾錢 特別製拾圓拾錢
十二、眞正色白 ペーアス石鹼	多量の色白劑を含めるを以て直に深白作用を營み皮膚を緻密艶美ならしむる最新發見の英國輸入品也	壹個 八拾五錢 參個 貳圓參拾錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

勞働及産業

一年分一圓卅錢（すべて前金）　四月號　一冊金十二錢 半年分七十錢

大判 毎號七十頁

大問題！

1. 婦人問題

2. 勞働問題

『新眞婦人』

『勞働及産業』

【四月號筆者】

鹽澤博士　鈴木法學士　添田博士
新渡戸博士　相原文學士　向敎授
伊藤農學士　林技師　秋保校長
大石闇二　伊藤元亮　坂本正雄

申込所 東京市芝區三田四國町 友愛會本部 振替東京三一五七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

曹洞宗大學長 秋野孝道老師著

禪の骨髓

達磨東土に來りて二祖衣鉢を傳ふ少林會上の端的は眞に撃石火の如く閃電光に似たり以心傳心の禪直指人心の禪そこに何の膚肉ぞ何の骨髓ぞ今吾が秋野老師特に『禪の骨髓』と題して一巻を成す或は言はむ是れ好肉上の剜と曷ぞ知らむ是れ指月の指なることを世の指に拈着するものは則ち去れ迷雲一たび拂へば眞如の明月耿耿として天地こゝに朗然

總假名附
定價一圓
郵税八錢

釋宗演老師著

拈華微笑

釋尊拈華し迦葉微笑す個中の消息何人か會し又何人か會せざる會する者を聖と稱へむも當らず會せざる者を凡と呼ばむも亦當らず凡聖一如の境地は畢竟此書を心讀し體讀したる者にして始めて到達し得べしとなす耳

總振假名
定價一圓
郵税八錢

東京小石川區原町 振替東京一五六八六 丙午出版社
東京小石川原町 振替東京一三五三六 鷄聲堂

脳病精神病専門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

巣鴨脳病院

（長電話番町三〇九八）

院長　醫學博士　石川貞吉

入院随意

●らい病

患者と血統者に急告す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遅れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二　福田秋水

脳神經精神病

東京赤坂

帝國脳病院改

青山脳病院

院長ドクトルメヂチーネ　齋藤紀一

醫學士三名

田澤醫學士

特長

電芝二七四五

電芝二六六五

電芝三六七四

皮膚病一切

たむしの妙藥

タムシン

東京市京橋區入舟町四丁目

本舗　橋本進世堂

脳病精神病専門

東京田端　電話下谷二二〇二番

東京脳病院

院長　後藤省吾

醫學士　黒澤良臣

美容法研究會新製特賣品

△美容洗粉　（一箱　拾五錢）

熊本特產白小豆製洗粉は古くより婦人間に其効力の偉大なる事を認められて居りました、美容法研究會にては高貴なる香料を混じて更に是を精製し博く發賣致します

△美容香油　（一瓶　參拾錢）

美容香油は最善なる椿油に香料を混じたる香油中の逸品でありま す、椿油が不乾性を帶びて毛髮を養ふ上に於て此上なき品である事は皆様既に〳〵御存知の筈、一流の他の香油に比し此の如く低廉なる價格を以つて高需に應じ得る事を非常に喜ばしく感じて居ります

△萬能キハツ　（一瓶　拾八錢）

萬能キハツは衣類の襟垢、油ジミ、白粉ジミ等を生地を少しも傷めずして美しく取り去る事は舶來の石油ベンヂン以上の力をもつて居ります、家庭日用必須品として又は氣のきいた御進物用として江湖の御愛用を切に希望致します

婦人販賣員

婦人職業問題の聲大層八釜しくなつて來た今日資本をかけず堅實なる自己の努力によつて相當收入の道を講せんとせらるる方は新眞婦人社代理部へ御申込あれ

東京市芝區公園地十五號十一
代理部事務取扱
主任　小口みち

小山内薫氏序
松崎天民氏序
曾我廼家五九郎氏序

池内萍緑氏著

淪落の男

四六判全一冊　裝幀灕洒　三百五十六頁
正價金五十錢　郵稅金六錢

或時は新聞記者たり、或時は俳優であつた著者が、最近十年の間に、四人の上に經て來た情事の懺悔錄である。其の赤裸々にして大膽なる告白は、讀者をして卷を掩ひ卒讀に堪へざらしむ現時文壇の久しく求めて求め得ざりし狂熱的戀物語は是れである。其一を「**お白粉とペンと**」と云ひ、其二を「**鴨綠の河畔にて**」と題し、其三を「**謎詩のたはむれ**」と稱し、其四を「**旅役者の群から**」と名け、何れも狂はんばかりの戀に瘦せし小說的事實物語である。

松崎天民氏著
七版發行

淪落の女

正價金五拾錢
郵稅金六錢

發兌元　東京日本橋鐵砲町六番地　振替東京一五〇五六番　磯部甲陽堂

『子宮血の道月經』

ウソかの如く全治して何人も驚嘆さる不思議神藥あり
小原安全湯　二日分參拾錢七日分金九拾五錢送料四錢

月經帶の良否は何れの點にありや、

月經帶の最良品は如何なる點にありや。曰く完全なる吸收具を備ふるにあり。吸收具を備へざる月經帶は、『越中褌』『猿股』と撰ぶ所なし、何ぞ高金を出して買ふの必要あらんや。是れ歐米婦人が『サニタリータオル』と云ふ吸收具を常に手放さゞる所以也。夫れ消毒綿と雖も挿入防經の大害あるは醫家の均しく認知する所而して月經帶の種類多き中にて最も完全なる吸收具を備ふるは獨り藤川學士の發明の『**安全帶**』あるのみ。以て本品が如何に衛生を重んずる貴婦人令孃方に歡迎せらるゝかを知るべし。

定價　安全帶一筋、甲壹圓二拾錢、乙八拾錢、並五拾錢（一筋にて永年使へ升）安全衣一打金四拾錢●送料一組（帶、衣共）金八錢一組毎に貳錢增し、代金引換小包料廿貳錢、外國、臺樺、清、鮮、金卅錢也

本舖　東京下谷區池ノ端七軒町一番地　大學病院裏通り　振替東京一六九二〇番　小原安全堂

支舖　大阪市西區江戶堀下通三ノ卅　振替大阪一一四六一番　安全堂分店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本社取次書籍雜誌

西川光次郎著

ウヰリヤムブース言行錄　定價廿五錢　郵稅四錢

トローー言行錄　同

カンペッター言行錄　定價廿五錢　郵稅四錢

惡人研究（品切）　定價五十錢　郵稅六錢

續惡人研究（品切）　同

神道綱要　定價十錢　郵稅二錢

救世軍　同

心懷語　定價五十錢　郵稅六錢

實踐道德簡易入門　定價四十五錢　郵稅六錢

偉人の戀物語　定價七十錢　郵稅八錢

新渡戸博士の『修養』評論　定價二十五錢　郵稅四錢

高野重三著

婦人問題早わかり　定價七十錢　郵稅八錢

西川文子著

婦人解放論　定價一圓　郵稅八錢

西川文子著

新しき女の行くべき道　定價五十錢　郵稅六錢

新眞婦人合本（自一號至十二號）　定價郵稅共一圓

合本　第二卷（自十三號至二十四號）　同

西川光次郎主筆

自働道話

▲四六倍形八頁
▲一部郵稅共二錢五厘
▲一年同卅錢
▲每月十日發行

平易簡明に、實践道德、新道德を説く雜誌にして、三月號の要目左の如し。

逆境より逃れ出る法▲笑の療法（西川）▲新道德（新渡戸博士）▲職人會に就て（記者）▲職業を求むるに熱心なれ▲二宮尊徳と井上正鐵（江渡狄嶺）

東京本郷駒込林町二〇六
振替東京二四五五六
新眞婦人社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人第二十四號 大正二年四月二十六日第三種郵便物認可 大正四年三月二十八日印刷納本 大正四年四月一日發行（毎月一回一日發行） 定價金拾錢

一家の主婦として

小事に忠なる者は、
大事にも亦忠なり。

ライオン齒磨の備附！

粉製・煉製・水製・子供用

ライオン石鹼の準備！

化粧用・浴場用・洗濯用

本舗 小林富次郎

東京・大阪・名古屋

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

復刻版　新真婦人　全6巻
付録1・別冊1
1994年10月31日　発行
本体揃価格　120,000円

発行者　船橋　治
発行所　不二出版
東京都文京区向丘1-2-12
〒113　☎03(3812)4433
印刷所　三進社
製本所　青木製本所
中性紙使用
乱丁・落丁はお取り替えいたします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

GEISEL LIBRARY
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
LA JOLLA, CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0806

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO
3 1822 02333 0806

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA